

再 評 価 に 係 る 資 料

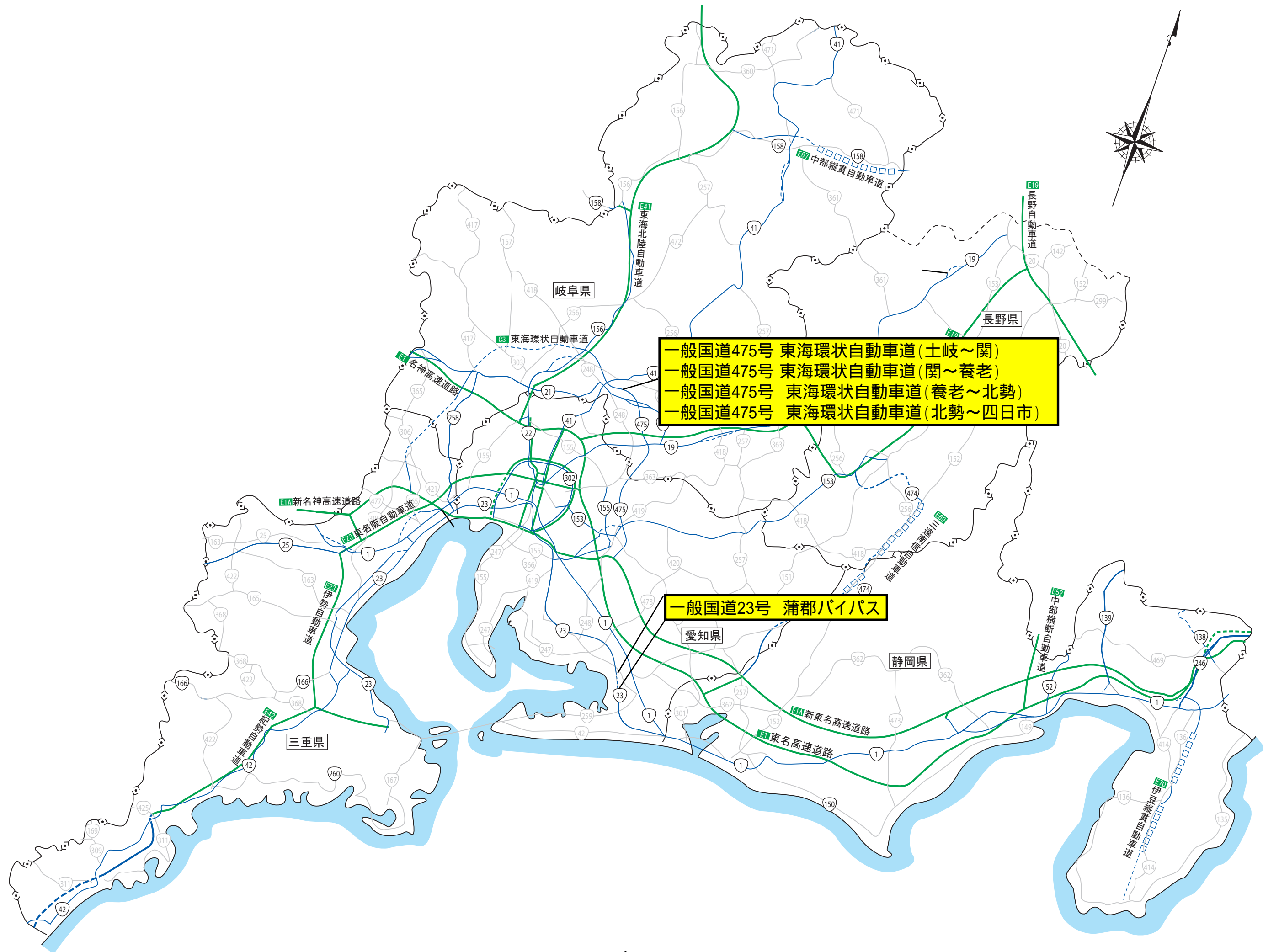
【道路事業】

令和 2 年 1 月 2 0 日

国土交通省中部地方整備局

目 次

1. 事業再評価対象事業位置図	1
2. 事業再評価を実施する事業の一覧表（道路事業）	2
3. 事業再評価対象事業再評価結果原案、B／Cバックデータ	
○一般国道475号 東海環状自動車道 （土岐～関）（関～養老）（養老～北勢）（北勢～四日市）	3
○一般国道23号 蒲郡バイパス	86



一般国道475号 東海環状自動車道(土岐～関)
 一般国道475号 東海環状自動車道(関～養老)
 一般国道475号 東海環状自動車道(養老～北勢)
 一般国道475号 東海環状自動車道(北勢～四日市)

一般国道23号 蒲郡バイパス

事業再評価を実施する事業の一覧表(道路事業)

整理番号	事業種別 ※1	該当項目 ※2	都道府県名	路線番号	箇所名	事業の目的	事業延長 (km)	事業化 年度	都市計画 決定又は 変更年度	用地 着手 年度	工事 着手 年度	供用済 み延長 (km)	全体 事業費 (億円)	事業 進捗率 (%)	事業を巡る社会情勢等の変化	事業の状況及び今後の見通し	B/C	対応方針 (原案)	備考
1	高	⑤	岐阜	475	一般国道475号 東海環状自動車道 (土岐～関)	・一般国道475号 東海環状自動車道は、愛知県豊田市を起点とし、愛知県瀬戸市、岐阜県岐阜市及び大垣市等の主要都市を経て三重県四日市市に至る延長約153kmの高規格幹線道路。 下記の3点を主な目的として事業を推進。 ・環状道路内の渋滞緩和 ・地域経済の活性化 ・災害に強い道路機能の確保	39.0	H1	H1	H2	H8	39.0	4,000	75	・東海環状自動車道東回り全線着工後、沿線工業団地の従業者数が約2.6万人増加した。 ・南海トラフ巨大地震等の大規模災害に備え、中部版「くしの歯作戦」が策定された。	・早期整備効果発現のためネットワークの接続状況を踏まえつつ、4車線化に向けて順次事業を進めていく。	事業全体 (2.1) 残事業 (3.7)	事業継続	
2	高	⑤	岐阜	475	一般国道475号 東海環状自動車道 (関～養老)	・一般国道475号 東海環状自動車道は、愛知県豊田市を起点とし、愛知県瀬戸市、岐阜県岐阜市及び大垣市等の主要都市を経て三重県四日市市に至る延長約153kmの高規格幹線道路。 下記の3点を主な目的として事業を推進。 ・環状道路内の渋滞緩和 ・地域経済の活性化 ・災害に強い道路機能の確保	44.2	H6	H8	H13	H19	9.1	6,075	76	・東海環状自動車道東回り全線着工後、沿線市町の製造業従業者数が約2.6万人増加した。 ・南海トラフによる巨大地震等の大規模災害に備え、中部版「くしの歯作戦」が策定された。	・早期整備効果発現のためネットワークの接続状況を踏まえつつ、全線開通に向けて順次事業を進めていく。	事業全体 (1.4) 残事業 (4.7)	事業継続	
3	高	⑤	岐阜 三重	475	一般国道475号 東海環状自動車道 (養老～北勢)	・一般国道475号 東海環状自動車道は、愛知県豊田市を起点とし、愛知県瀬戸市、岐阜県岐阜市及び大垣市等の主要都市を経て三重県四日市市に至る延長約153kmの高規格幹線道路。 下記の3点を主な目的として事業を推進。 ・環状道路内の渋滞緩和 ・地域経済の活性化 ・災害に強い道路機能の確保	18.0	H10	H19	H25	H26	-	1,500	9	・東海環状自動車道東回り全線着工後、沿線市町の製造業従業者数が約2.6万人増加した。 ・南海トラフによる巨大地震等の大規模災害に備え、中部版「くしの歯作戦」が策定された。	・早期整備効果発現のためネットワークの接続状況を踏まえつつ、全線開通に向けて順次事業を進めていく。	事業全体 (2.3) 残事業 (2.9)	事業継続	
4	高	⑤	三重	475	一般国道475号 東海環状自動車道 (北勢～四日市)	・一般国道475号 東海環状自動車道は、愛知県豊田市を起点とし、愛知県瀬戸市、岐阜県岐阜市及び大垣市等の主要都市を経て三重県四日市市に至る延長約153kmの高規格幹線道路。 下記の3点を主な目的として事業を推進。 ・環状道路内の渋滞緩和 ・地域経済の活性化 ・災害に強い道路機能の確保	14.4	H2	H3	H5	H9	7.8	1,639	94	・東海環状自動車道東回り全線着工後、沿線市町の製造業従業者数が約2.6万人増加した。 ・南海トラフによる巨大地震等の大規模災害に備え、中部版「くしの歯作戦」が策定された。	・早期整備効果発現のためネットワークの接続状況を踏まえつつ、全線開通に向けて順次事業を進めていく。	事業全体 (1.8) 残事業 (8.4)	事業継続	
5	地高	⑤	愛知	23	一般国道23号 蒲郡バイパス	・一般国道23号名豊道路は、愛知県豊橋市と豊明市を結び、沿線の8市1町を通過する延長72.7kmの大規模バイパス事業で、地域高規格道路として整備しており、一般国道23号蒲郡バイパスは、地域高規格道路名豊道路の一部を構成する延長15.0kmの道路である。 下記の3点を主な目的として事業を推進。 ・交通渋滞の緩和 ・物流効率化 ・災害に強い道路機能の確保	15.0	H9 H19	H3	H15	H18	5.9	1,307	60	・蒲郡市街地を通過する国道23号や、蒲郡バイパスに並行する国道1号では、渋滞損失時間が愛知県平均を大きく超える区間が存在し、交通渋滞が著しい状況である。 ・三河地域は、東海・東南海地震等の大規模地震の発生が予測される地域である。 ・三河地域は、愛知県の輸送機械出荷額の約3割を占める、自動車産業の一大集積地である。	・豊川為当IC～蒲郡市IC間(延長9.1km)について、早期暫定2車線供用を目指し、調査設計、用地買収、工事を推進する。	事業全体 (3.1) 残事業 (8.8)	事業継続	

※1.(事業種別) 高規格:高 地域高規格:地高 一般1次改築:1次 一般2次改築:2次

※2.(再評価該当項目)

- ①事業採択後3年間を経過した時点で未着工の事業
 - ②事業採択後5年間を経過した時点で継続中の事業
 - ③準備・計画段階で3年間を経過している事業
 - ④再評価実施後5年間を経過している事業
 - ⑤社会情勢の急激な変化、技術革新等により再評価の実施の必要が生じた事業
- ※印は国土交通省所管公共事業の再評価実施要領の改定による期間

再評価結果（令和2年度事業継続箇所）（原案）

担当課：
担当課長名：

事業名	一般国道475号 東海環状自動車道（土岐～関）		事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中部地方整備局 中日本高速道路(株)
起終点	自：岐阜県土岐市土岐津町 至：岐阜県関市広見			延長	39.0km	
事業概要						
<p>一般国道475号 東海環状自動車道は、愛知県豊田市を起点とし、愛知県瀬戸市、岐阜県岐阜市及び大垣市等の主要都市を経て三重県四日市市に至る延長約153kmの高規格幹線道路（一般国道の自動車専用道路）である。</p> <p>本事業は、東海環状自動車道の一部を構成しており、中京圏の放射状道路ネットワークを環状道路で結び、広域ネットワークを構築することによる、環状道路内の渋滞緩和、地域経済の活性化、観光産業の支援、災害に強い道路機能の確保を目的に計画された道路である。</p>						
H元年度事業化		H元年度都市計画決定		H2年度用地着手		H8年度工事着手
全体事業費	4,000億円	事業進捗率 (平成31年3月末時点)	約75%	供用済延長	39.0km	
計画交通量	27,700台/日					
費用対効果 分析結果	B/C (事業全体) 1.4 (2.1) (残事業) 3.2 (3.7)	総費用 (残事業)/(事業全体) 3,965/16,603億円 事業費:3,378/15,599億円 維持管理費:587/1,004億円	総便益 (残事業)/(事業全体) 12,679/23,163億円 走行時間短縮便益:11,589/21,003億円 走行経費減少便益:852/1,680億円 交通事故減少便益:238/480億円	基準年 令和元年		
感度分析の結果						
<p>(事業全体) 交通量 : B/C = 1.3 ~ 1.5 (交通量 ±10%) (残事業) 交通量 : B/C = 2.9 ~ 3.5 (交通量 ±10%) 事業費 : B/C = 1.4 ~ 1.4 (事業費 ±10%) 事業費 : B/C = 2.9 ~ 3.5 (事業費 ±10%) 事業期間 : B/C = 1.3 ~ 1.4 (事業期間 ±20%) 事業期間 : B/C = 3.2 ~ 3.3 (事業期間 ±20%)</p>						
事業の効果等						
<p>①円滑なモビリティの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> 環状道路内の高速道路等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる。 環状道路内の高速道路等の混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される。 中部国際空港へのアクセス向上が見込まれる。 <p>②物流効率化の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 名古屋港、四日市港へのアクセス向上が見込まれる。 <p>③都市の再生</p> <ul style="list-style-type: none"> 都市再生プロジェクトを支援する事業である。 名古屋大都市圏の環状道路を形成する事業である。 <p>④国土・地域ネットワークの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する。 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する。 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる。 <p>⑤個性ある地域の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> 拠点開発プロジェクトを支援する。 ICからのアクセスが向上する主要な観光地（東濃・中濃地域）が存在する。 <p>⑥安全で安心できるくらしの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる。 <p>⑦安全な生活環境の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> 環状道路内側に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少等により、当該区間の安全性の向上が期待できる。 						

⑧災害への備え

- ・ 第一次緊急輸送路として位置付けられている。
- ・ 緊急輸送道路が通行止めになった場合に、大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する。

⑨地球環境の保全

- ・ CO2排出量の削減が見込まれる。

⑩生活環境の改善・保全

- ・ NO2排出量の削減が見込まれる。・ SPM排出量の削減が見込まれる。・ 夜間騒音値の低減が見込まれる。

関係する地方公共団体等の意見

岐阜県知事の意見：

対応方針（原案）のとおり、事業の継続について異存ありません。
 なお、今後の事業の実施にあたっては、以下の内容についてご配慮願います。

- ・ 東海環状自動車道は、首都圏と近畿圏、日本海側圏域と太平洋側圏域を結ぶロータリーとして機能し、東海地方のみならず日本の経済や産業を支える重要な社会基盤です。
- ・ 土岐JCT～美濃加茂IC間については、時間信頼性の確保および事故防止等の観点から、早期に4車線化の事業化をお願いします。また、美濃加茂IC～関広見IC間の4車線化についても早期事業化をお願いします。
- ・ 事業費については、最新技術の活用も含めて徹底した縮減をお願いします。

事業評価監視委員会の意見

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・ 東海環状自動車道東回り全線着工後、沿線工業団地の従業者数が約2.6万人増加した。
- ・ 南海トラフ巨大地震等の大規模災害に備え、中部版「くしの歯作戦」が策定された。

事業の進捗状況、残事業の内容等

- ・ 平成元年度に事業化、用地取得率100%、事業進捗率約75%（平成31年3月末時点）
- ・ 平成30年度まで：土岐JCT～関広見IC 延長36.1km（2/4）全線開通
 土岐南多治見IC～土岐JCT 延長2.9km（4/4）部分開通
 美濃関JCT 延長2.4km 開通

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・ 早期整備効果発現のためネットワークの接続状況を踏まえつつ、4車線化に向けて順次事業を進めていく。

施設の構造や工法の変更等

- ・ 技術の進展に伴う新工法の採用等によるコスト縮減に努めながら事業を推進していく。

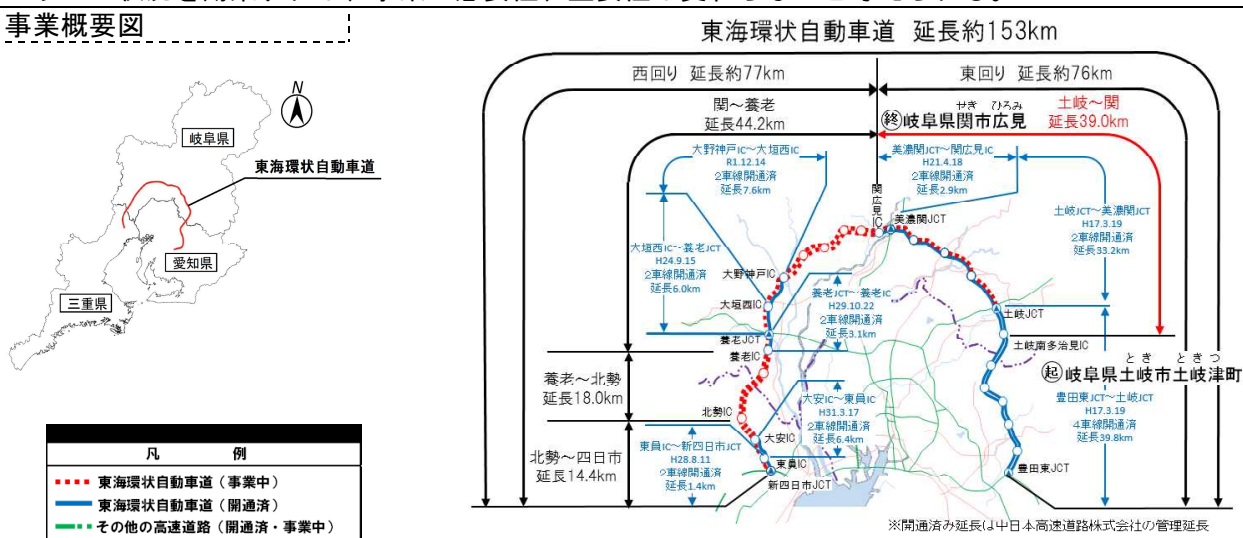
対応方針

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。
 ※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道475号 東海環状自動車道（土岐～関）
事業主体	中部地方整備局 中日本高速道路(株)

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全 体：費用便益比(B/C) = 2.1 経済的純現在価値(B-C) = 7,667億円 経済的内部収益率(EIRR) = 7.6% 残事業：費用便益比(B/C) = 3.7 経済的純現在価値(B-C) = 1,770億円 経済的内部収益率(EIRR) = 14.2%

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標（対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□に変更）	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	■ 環状道路内の高速道路等の年間渋滞損失時間（人・時間）及び削減率	区間a（費用便益分析対象区間）について：福井県、岐阜県、愛知県、滋賀県、三重県（北勢地域） 渋滞損失時間（整備なし）：83,599.7万人・時間/年 渋滞損失削減時間：1,244.7万人・時間/年（83,599.7万人・時間/年⇒82,196.9万人・時間/年） 区間b（並行区間）について：国道21号（岐阜県可児市今渡～土岐IC） 環状道路内の渋滞損失時間：134.5万人・時間/年 環状道路内の渋滞損失削減率：13.6%削減
		■ 環状道路内の高速道路等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	中京圏の主要渋滞箇所（高速道路）：東名（東名三好IC～日進JCT）、名神（一宮IC～一宮JCT、一宮JCT～愛知岐阜県境）、東海北陸（一宮JCT～一宮西IC） 並行する国道：国道21号
		□ 並行区間等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する又は新たなバス路線が期待できる	
		□ 新幹線駅へのアクセス向上が見込まれる	
		■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	対象空港（中部国際空港）、対象自治体名（多治見市、可児市、美濃加茂市、関市） 改善見込み（美濃加茂市～中部国際空港、87分⇒84分 等）
	物流効率化の支援	■ 特定重要港湾もしくは国際コンテナ航路の発着港湾へのアクセス向上が見込まれる	対象港湾（名古屋港・四日市港）、対象自治体名（多治見市、可児市、美濃加茂市、関市） 改善見込み（美濃加茂市～名古屋港、69分⇒66分等）
		□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる	
	都市の再生	■ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	都市再生プロジェクト（第2次決定、平成13年8月28日）
		■ 三大都市圏環状道路を形成する事業である	東海環状自動車道（名古屋大都市圏）
		□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
国土・地域ネットワークの構築	□ 地域高規格道路の位置づけあり		
	■ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	対象となる拠点都市（関市、美濃加茂市、土岐市、豊田市）	
	■ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	対象となる日常活動圏中心都市（多治見市、土岐市、可児市、美濃加茂市、関市、美濃市）	
	■ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	日常活動圏中心都市（多治見市、土岐市、可児市、美濃加茂市、関市、美濃市）、 改善見込み（関市⇄土岐市（90分⇒50分）、（関市⇄豊田市（200分⇒90分） 等）	

1. 活力	個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	・関テクノハイランド ・東濃研究学園都市構想
		<input checked="" type="checkbox"/> IC等からのアクセスが向上する主要な観光地が存在する	IC等からのアクセスが向上する東濃・中濃地域の主要な観光地 ・土岐プレミアムアウトレット (720万人：H29実績) ・花フェスタ記念公園 (37万人：H29実績) ・平和記念公園日本昭和村 (23万人：H29実績) ・岐阜ファミリーパーク (57万人：H29実績) ・土岐プレミアムアウトレットの30分圏域の拡大 (圏域人口37万人⇒50万人)
		<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
2. 暮らし	安全で安心できるくらしの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	東海環状沿線に位置する三次医療施設 (県立多治見病院、中濃厚生病院、岐阜大学医学部付属病院)
3. 安全	安全な生活環境の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 並行区間等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	死傷事故率が500件/億台以上である区間での安全性向上が期待される箇所数 (8箇所、国道248号【平和町交差点付近】等)
		<input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線 (以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり	第一次緊急輸送道路として位置付けられている
	災害への備え	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	代替する緊急輸送道路路線名、代替する区間 【中央道 (土岐JCT～小牧JCT)、東海北陸自動車道 (美濃関JCT～一宮JCT)】
		<input type="checkbox"/> 並行区間等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間の代替路線を形成する	
4. 環境	地球環境の保全	<input checked="" type="checkbox"/> 環状道路内の高速道路等の整備により削減される自動車からのCO2排出量	評価対象区間：福井県、岐阜県、愛知県、滋賀県、三重県 (北勢地域) CO2排出削減量：7千t-CO2/年 (20,348千t-CO2/年⇒20,341千t-CO2/年)
		<input checked="" type="checkbox"/> 環状道路内の高速道路等における自動車からのNO2排出削減率	(現況) 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象地域外 NO2について環境基準を達成している測定局数の実績：対象路線周辺では美濃加茂、笠原、土岐、可児自排、土岐自排の5箇所達成 (推計結果) 評価対象区間：国道21号 (岐阜県可児市今渡～土岐IC) 排出削減量：5.6t/年、排出削減率：7.5%削減
	<input checked="" type="checkbox"/> 環状道路内の高速道路等における自動車からのSPM排出削減率	(現況) 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象地域外 SPMについて環境基準を達成している測定局数の実績：対象路線周辺では美濃加茂、笠原、土岐、可児自排、土岐自排の5箇所達成 (推計結果) 評価対象区間：国道21号 (岐阜県可児市今渡～土岐IC) 排出削減量：0.32t/年、排出削減率：7.6%削減	
	<input checked="" type="checkbox"/> 並行区間等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	事業実施前の並行区間・現道等における夜間要請限度超過の状況 (71～74dB、14箇所、46.8km)、改善の見込 (新たに要請限度を達成することとなる箇所・延長：12箇所、38.7km)、環境基準類型指定地域又は騒音規制区域の指定あり	
	<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される		
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道475号	東海環状自動車道 (土岐～関)	L = 39.0 km	高規格B	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
27,700	4	中部地方整備局 中日本高速道路(株)

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	令和元年度		
単純合計	3,803億円	804億円	4,607億円
うち残事業分	700億円	218億円	918億円
基準年における 現在価値 (C)	6,339億円	491億円	6,830億円
うち残事業分	585億円	75億円	659億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和元年度			
供用年	平成21年度、令和10年度			
単年便益 (初年便益)	339億円	30億円	8.5億円	377億円
基準年における 現在価値 (B)	13,263億円	925億円	308億円	14,497億円
うち残事業分	2,364億円	30億円	35億円	2,429億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	2.1
経済的純現在価値（事業全体）	7,667億円
経済的内部収益率（事業全体）	7.6%
費用便益比（残事業）	3.7
経済的純現在価値（残事業）	1,770億円
経済的内部収益率（残事業）	14.2%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析（事業全体を対象）

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	27,700台/日	±10%	1.9~2.3
事業費	3,803億円	±10%	2.1~2.1
事業期間	39年	±20%	2.1~2.2

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	27,700台/日	±10%	3.3~4.1
事業費	700億円	±10%	3.4~4.0
事業期間	8年	±20%	3.4~4.0

交通状況の変化

様式-3①

事業名一般国道475号東海環状自動車道（土岐～関）（事業全体）

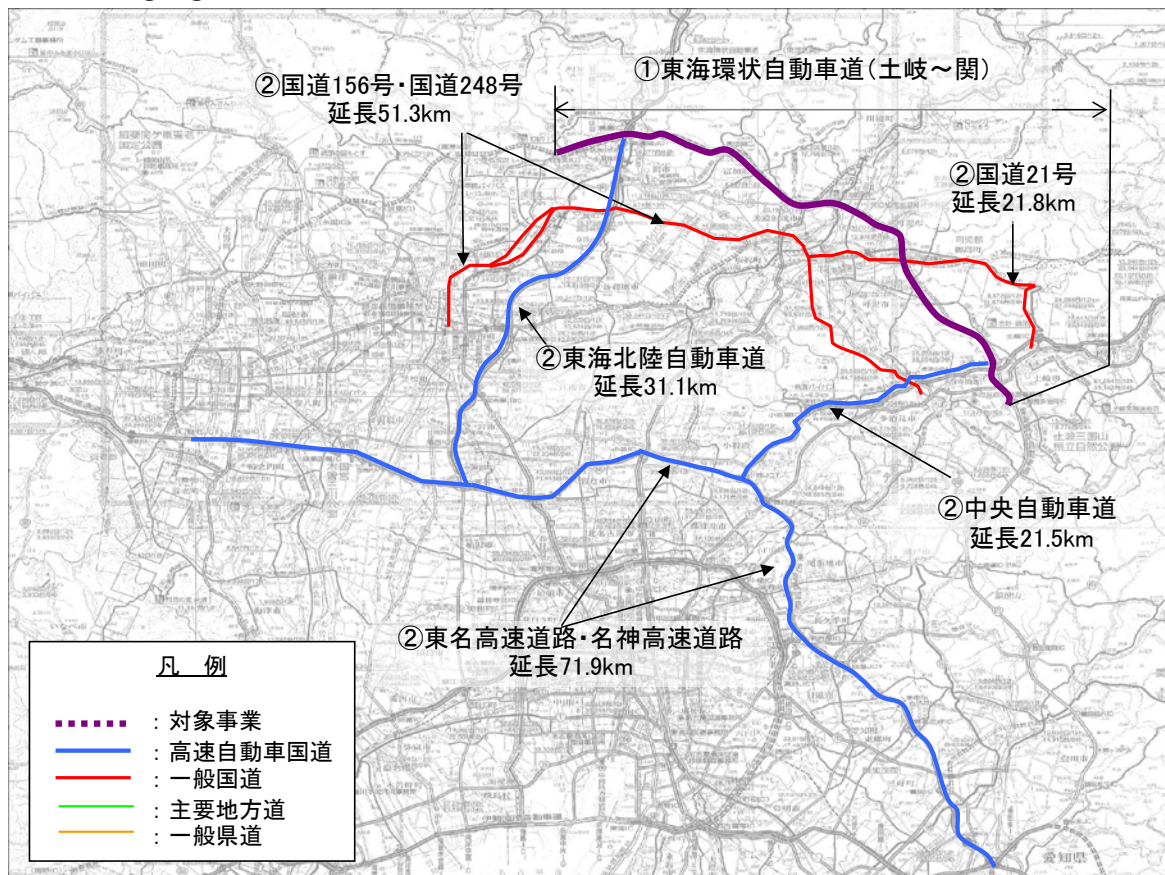
（推計時点 R12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [東海環状自動車道 (土岐～関)] : 39.0km	交通量 ^{※1}	[台/日]	-	27,700	
	走行時間 ^{※2}	[分]	-	24	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	-	124.07	
②主な周辺道路 ^{※4}	東名高速・名神高速 : 71.9km	交通量	[台/日]	63,500	58,700
		走行時間	[分]	50	49
		走行時間費用	[億円/年]	634.69	574.07
	中央自動車道 : 21.5km	交通量	[台/日]	42,700	41,000
		走行時間	[分]	18	18
		走行時間費用	[億円/年]	145.90	137.73
	東海北陸自動車道 : 31.1km	交通量	[台/日]	29,500	27,200
		走行時間	[分]	25	24
		走行時間費用	[億円/年]	140.50	125.73
	国道156号・国道248号 : 51.3km	交通量	[台/日]	23,100	22,000
		走行時間	[分]	118	114
		走行時間費用	[億円/年]	478.09	441.48
	国道21号 : 21.8km	交通量	[台/日]	19,400	16,300
		走行時間	[分]	41	39
		走行時間費用	[億円/年]	135.32	108.66
③その他道路合計 15,505.3km	走行時間費用	[億円/年]	60,456.76	59,966.16	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 15,741.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	61,991.26	61,477.90	513.36

- ※1 : 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2 : 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3 : 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4 : 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5 : ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



交通状況の変化

様式-3①

事業名一般国道475号東海環状自動車道（土岐～関）（残事業）

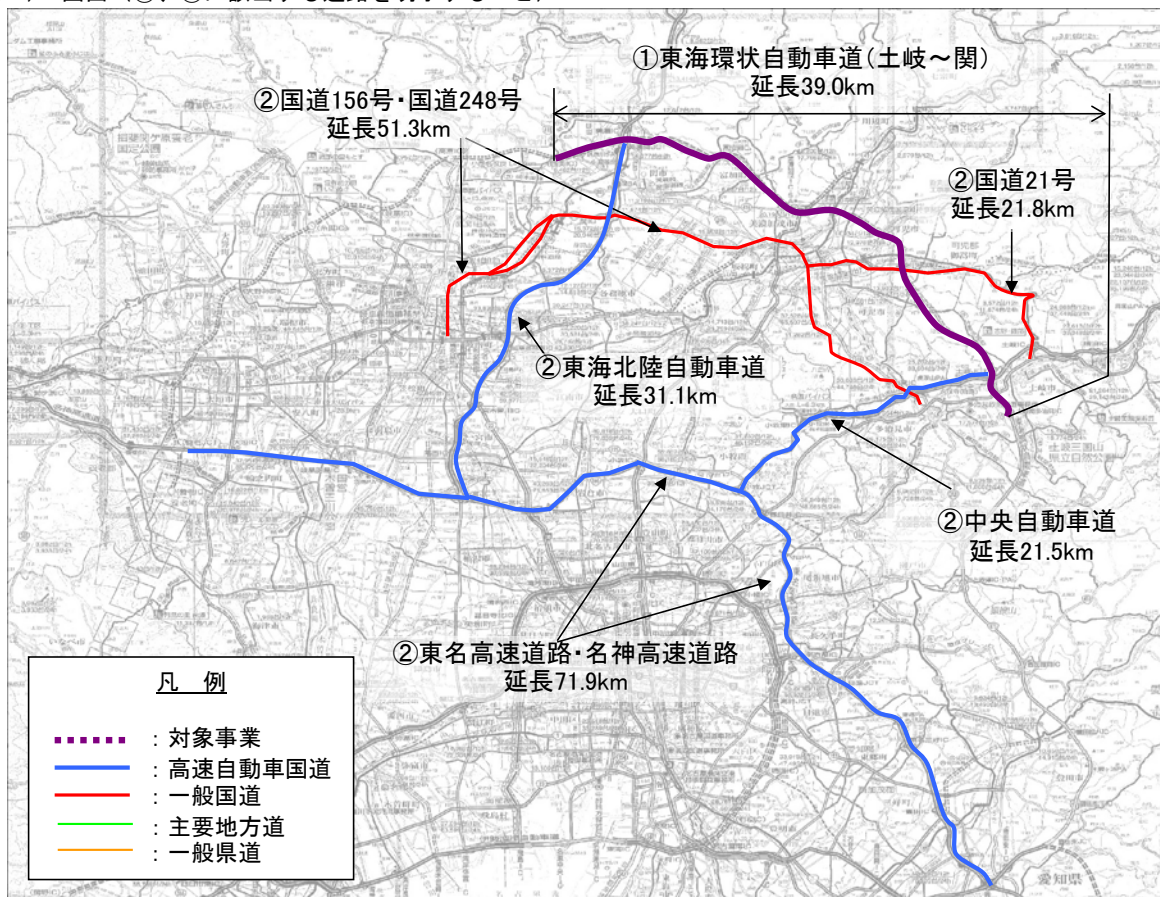
（推計時点 R12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [東海環状自動車道 (土岐～関)] : 39.0km	交通量 ^{※1}	[台/日]	14,800	27,700	
	走行時間 ^{※2}	[分]	36	24	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	98.59	124.07	
②主な周辺道路 ^{※4}	東名高速・名神高速 : 74.3km	交通量	[台/日]	60,400	58,700
		走行時間	[分]	50	49
		走行時間費用	[億円/年]	595.99	574.07
	中央自動車道 : 21.5km	交通量	[台/日]	41,400	41,000
		走行時間	[分]	18	18
		走行時間費用	[億円/年]	139.45	137.73
	東海北陸自動車道 : 31.1km	交通量	[台/日]	27,500	27,200
		走行時間	[分]	24	24
		走行時間費用	[億円/年]	128.12	125.73
	国道156号・国道248号 : 51.3km	交通量	[台/日]	22,300	22,000
		走行時間	[分]	115	114
		走行時間費用	[億円/年]	454.35	441.48
	国道21号 : 21.8km	交通量	[台/日]	17,400	16,300
		走行時間	[分]	40	39
		走行時間費用	[億円/年]	117.67	108.66
③その他道路合計 15,505.3km	走行時間費用	[億円/年]	60,109.01	59,966.16	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 15,741.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	61,643.18	61,477.90	165.28

- ※1 : 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2 : 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3 : 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4 : 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5 : ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名：一般国道475号 東海環状自動車道（土岐～関）

(2)

項目		チェック欄		
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)	■		
	その他	□		
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間		
	社会的割引率	4%		
	基準年次	令和元年		
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	■(R12)	
		複数時点での推計	□	
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	■	
		整備の有無のいずれかのみ推計	□有 □無	
		いずれかのみ推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載	
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	■ (H22センサス)	
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	□	
		その他()	□	
	開発交通量の考慮	無	■	
		有	□	
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	()台トリップ/日
	配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	□	
		転換率式を用いた配分	□	
		Q-V式と転換率式の併用による配分	■	
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	□	
		簡易手法	□	
		簡易手法の採択理由	小規模事業である	□
			山間部海岸部で併行道路が少ない	□
その他()				
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)				
その他()	□			
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	■		
	採用理由を記載	交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。		
	最終配分の速度	□		
	採用理由を記載			
その他()	□			

事業名：一般国道475号 東海環状自動車道(土岐～関)

(3)

項目		チェック欄		
便 益 の 算 定	休日交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による 通行止めの 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する 場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の 時点以外の 便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間 価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
車種別走行 経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少 便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走 行経費減少・交通 事故減少以外の便 益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

事業名:一般国道475号 東海環状自動車道(土岐～関)

(4)

		項目	チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他(概略事業計画による値を採用)	<input type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 中日本高速道路(株)の維持管理計画を踏まえた単価を使用		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない		<input checked="" type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
	その他			
4. その他				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道475号 東海環状自動車道（土岐～関）				維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)					
(事業全体)				単価 (億円)		延長 (km)		単純単価 (億円)	
				0.45		39.0		17.69	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費 (億円)		維持管理費 (億円)			
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値		
-20年目	H 1	3.2434	110.8		2.82		8.49		
-19年目	H 2	3.1187	113.3		17.01		48.24		
-18年目	H 3	2.9987	116.0		27.88		74.24		
-17年目	H 4	2.8834	117.6		29.10		73.51		
-16年目	H 5	2.7725	117.9		57.19		138.51		
-15年目	H 6	2.6658	117.8		66.52		155.05		
-14年目	H 7	2.5633	117.1		89.35		201.45		
-13年目	H 8	2.4647	116.6		115.03		250.46		
-12年目	H 9	2.3699	117.5		111.88		232.43		
-11年目	H 10	2.2788	116.9		157.72		316.67		
-10年目	H 11	2.1911	115.2		239.68		469.54		
-9年目	H 12	2.1068	113.8		358.78		684.17		
-8年目	H 13	2.0258	112.4		432.37		802.66		
-7年目	H 14	1.9479	110.5		368.73		669.50		
-6年目	H 15	1.8730	109.0		381.43		675.09		
-5年目	H 16	1.8009	107.9		377.42		648.84		
-4年目	H 17	1.7317	106.7		58.52		97.83		
-3年目	H 18	1.6651	105.9		33.16		53.70		
-2年目	H 19	1.6010	105.0		59.38		93.26		
-1年目	H 20	1.5395	104.4		48.37		73.46		
暫定供用開始年次	H 21	1.4802	103.0		14.56		21.56	9.30	13.77
1年目	H 22	1.4233	101.3		6.19		8.95	9.31	13.47
2年目	H 23	1.3686	99.8		2.48		3.50	9.33	13.18
3年目	H 24	1.3159	99.0		19.00		26.01	9.34	12.79
4年目	H 25	1.2653	99.0		8.08		10.63	11.54	15.19
5年目	H 26	1.2167	101.5		17.59		21.72	12.12	14.96
6年目	H 27	1.1699	103.0		1.94		2.27	12.19	14.26
7年目	H 28	1.1249	102.8		0.09		0.10	12.37	13.94
8年目	R 29	1.0816	103.0		0.09		0.10	12.51	13.53
9年目	R 30	1.0400	103.0		0.09		0.10	12.64	13.14
基準年	R 1	1.0000	103.0		0.09		0.09	12.80	12.80
11年目	R 2	0.9615	103.0		0.09		0.09	16.07	15.45
12年目	R 3	0.9246	103.0		95.00		87.83	16.29	15.06
13年目	R 4	0.8890	103.0		120.00		106.68	16.35	14.54
14年目	R 5	0.8548	103.0		127.27		108.79	16.45	14.06
15年目	R 6	0.8219	103.0		123.18		101.25	16.64	13.68
16年目	R 7	0.7903	103.0		107.53		84.98	16.78	13.26
17年目	R 8	0.7599	103.0		70.64		53.68	16.94	12.87
18年目	R 9	0.7307	103.0		56.67		41.41	17.06	12.47
供用開始年次	R 10	0.7026	103.0					18.28	12.84
20年目	R 11	0.6756	103.0					18.28	12.35
21年目	R 12	0.6496	103.0					18.10	11.76
22年目	R 13	0.6246	103.0					18.13	11.33
23年目	R 14	0.6006	103.0					18.14	10.90
24年目	R 15	0.5775	103.0					18.16	10.49
25年目	R 16	0.5553	103.0					18.15	10.08
26年目	R 17	0.5339	103.0					18.03	9.63
27年目	R 18	0.5134	103.0					18.01	9.25
28年目	R 19	0.4936	103.0					17.91	8.84
29年目	R 20	0.4746	103.0					17.87	8.48
30年目	R 21	0.4564	103.0					17.89	8.17
31年目	R 22	0.4388	103.0					17.83	7.83
32年目	R 23	0.4220	103.0					17.81	7.52
33年目	R 24	0.4057	103.0					17.73	7.19
34年目	R 25	0.3901	103.0					17.67	6.89
35年目	R 26	0.3751	103.0					17.64	6.62
36年目	R 27	0.3607	103.0					17.58	6.34
37年目	R 28	0.3468	103.0					17.58	6.10
38年目	R 29	0.3335	103.0					17.50	5.84
39年目	R 30	0.3207	103.0					17.44	5.59
40年目	R 31	0.3083	103.0					17.37	5.36
41年目	R 32	0.2965	103.0					17.32	5.14
42年目	R 33	0.2851	103.0					17.30	4.93
43年目	R 34	0.2741	103.0					17.25	4.73
44年目	R 35	0.2636	103.0					17.22	4.54
45年目	R 36	0.2534	103.0					17.24	4.37
46年目	R 37	0.2437	103.0					17.19	4.19
47年目	R 38	0.2343	103.0					17.14	4.02
48年目	R 39	0.2253	103.0					17.09	3.85
49年目	R 40	0.2166	103.0		-497.96		-107.87	17.03	3.69
合計					3304.96		6338.96	803.94	491.23
単純事業費計					3802.92			803.94	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

		維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)					
箇所名：一般国道475号 東海環状自動車道(土岐～関)		単価(億円)		延長(km)		単純単価(億円)	
(残事業)		0.12		39.0		4.79	
年次	年度	割戻率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-39年目	H 1	3.2434	110.8				
-38年目	H 2	3.1187	113.3				
-37年目	H 3	2.9987	116.0				
-36年目	H 4	2.8834	117.6				
-35年目	H 5	2.7725	117.9				
-34年目	H 6	2.6658	117.8				
-33年目	H 7	2.5633	117.1				
-32年目	H 8	2.4647	116.6				
-31年目	H 9	2.3699	117.5				
-30年目	H 10	2.2788	116.9				
-29年目	H 11	2.1911	115.2				
-28年目	H 12	2.1068	113.8				
-27年目	H 13	2.0258	112.4				
-26年目	H 14	1.9479	110.5				
-25年目	H 15	1.8730	109.0				
-24年目	H 16	1.8009	107.9				
-23年目	H 17	1.7317	106.7				
-22年目	H 18	1.6651	105.9				
-21年目	H 19	1.6010	105.0				
-20年目	H 20	1.5395	104.4				
-19年目	H 21	1.4802	103.0				
-18年目	H 22	1.4233	101.3				
-17年目	H 23	1.3686	99.8				
-16年目	H 24	1.3159	99.0				
-15年目	H 25	1.2653	99.0				
-14年目	H 26	1.2167	101.5				
-13年目	H 27	1.1699	103.0				
-12年目	H 28	1.1249	102.8				
-11年目	H 29	1.0816	103.0				
-10年目	H 30	1.0400	103.0				
基準年	R 1	1.0000	103.0				
-8年目	R 2	0.9615	103.0	0.09	0.09		
-7年目	R 3	0.9246	103.0	95.00	87.83		
-6年目	R 4	0.8890	103.0	120.00	106.68		
-5年目	R 5	0.8548	103.0	127.27	108.79		
-4年目	R 6	0.8219	103.0	123.18	101.25		
-3年目	R 7	0.7903	103.0	107.53	84.98		
-2年目	R 8	0.7599	103.0	70.64	53.68		
-1年目	R 9	0.7307	103.0	56.67	41.41		
供用開始年次	R 10	0.7026	103.0			5.48	3.85
1年目	R 11	0.6756	103.0			5.48	3.70
2年目	R 12	0.6496	103.0			5.30	3.45
3年目	R 13	0.6246	103.0			5.33	3.33
4年目	R 14	0.6006	103.0			5.34	3.21
5年目	R 15	0.5775	103.0			5.36	3.10
6年目	R 16	0.5553	103.0			5.35	2.97
7年目	R 17	0.5339	103.0			5.23	2.79
8年目	R 18	0.5134	103.0			5.21	2.67
9年目	R 19	0.4936	103.0			5.11	2.52
10年目	R 20	0.4746	103.0			5.07	2.41
11年目	R 21	0.4564	103.0			5.09	2.32
12年目	R 22	0.4388	103.0			5.04	2.21
13年目	R 23	0.4220	103.0			5.01	2.12
14年目	R 24	0.4057	103.0			4.93	2.00
15年目	R 25	0.3901	103.0			4.87	1.90
16年目	R 26	0.3751	103.0			4.85	1.82
17年目	R 27	0.3607	103.0			4.78	1.73
18年目	R 28	0.3468	103.0			4.78	1.66
19年目	R 29	0.3335	103.0			4.70	1.57
20年目	R 30	0.3207	103.0			4.64	1.49
21年目	R 31	0.3083	103.0			4.58	1.41
22年目	R 32	0.2965	103.0			4.53	1.34
23年目	R 33	0.2851	103.0			4.50	1.28
24年目	R 34	0.2741	103.0			4.45	1.22
25年目	R 35	0.2636	103.0			4.42	1.17
26年目	R 36	0.2534	103.0			4.44	1.13
27年目	R 37	0.2437	103.0			4.39	1.07
28年目	R 38	0.2343	103.0			4.34	1.02
29年目	R 39	0.2253	103.0			4.29	0.97
30年目	R 40	0.2166	103.0			4.23	0.92
31年目	R 41	0.2083	103.0			4.22	0.88
32年目	R 42	0.2003	103.0			4.11	0.82
33年目	R 43	0.1926	103.0			4.04	0.78
34年目	R 44	0.1852	103.0			3.97	0.74
35年目	R 45	0.1780	103.0			3.90	0.69
36年目	R 46	0.1712	103.0			3.83	0.66
37年目	R 47	0.1646	103.0			3.70	0.61
38年目	R 48	0.1583	103.0			3.64	0.58
39年目	R 49	0.1522	103.0			3.55	0.54
40年目	R 50	0.1463	103.0			3.48	0.51
41年目	R 51	0.1407	103.0			3.43	0.48
42年目	R 52	0.1353	103.0			3.32	0.45
43年目	R 53	0.1301	103.0			3.25	0.42
44年目	R 54	0.1251	103.0			3.17	0.40
45年目	R 55	0.1203	103.0			3.10	0.37
46年目	R 56	0.1157	103.0			3.05	0.35
47年目	R 57	0.1112	103.0			2.94	0.33
48年目	R 58	0.1069	103.0			2.86	0.31
49年目	R 59	0.1028	103.0			2.86	0.29
合計				700.38	584.71	217.56	74.54
単純事業費計				700.38		217.56	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道475号 東海環状自動車道（土岐～関）（事業全体）

年次	年度 (基準年) R1	総走行台数の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
暫定供用開始年次	H 21	0.99967	0.99253	1.00138	0.99874	1.4802	103.0	223.94	48.46	66.96	339.37	502.35	21.75	2.52	5.27	29.54	43.73	8.51	12.60	377.42	558.67
1年目	H 22	1.00668	0.99948	1.02191	1.00752	1.4233	101.3	223.87	48.10	67.05	339.02	490.63	21.75	2.50	5.28	29.52	42.72	8.50	12.30	377.05	545.66
2年目	H 23	1.01638	1.00908	1.03151	1.01723	1.3686	99.8	225.36	48.08	68.52	341.96	483.01	21.89	2.50	5.39	29.78	42.06	8.56	12.10	380.31	537.17
3年目	H 24	1.00202	0.99477	1.01669	1.00285	1.3159	99.0	229.06	48.51	70.68	348.25	476.79	22.25	2.52	5.56	30.33	41.53	8.71	11.93	387.30	530.25
4年目	H 25	0.99321	0.98598	1.00752	0.99403	1.2653	99.0	229.52	48.26	71.86	349.64	460.28	22.29	2.51	5.66	30.46	40.10	8.74	11.50	388.83	511.88
5年目	H 26	1.00520	0.99785	1.01946	1.00603	1.2167	101.5	227.96	47.58	72.05	347.94	429.58	22.14	2.47	5.70	30.31	37.43	8.68	10.72	386.94	477.73
6年目	H 27	0.99380	0.98648	1.00768	0.99462	1.1699	103.0	229.14	47.48	73.81	350.44	409.96	22.26	2.47	5.81	30.53	35.72	8.74	10.22	389.71	455.90
7年目	H 28	0.99533	0.98796	1.00902	0.99615	1.1249	102.8	227.72	46.84	74.38	348.94	393.27	22.12	2.43	5.86	30.41	34.27	8.69	9.79	388.04	437.34
8年目	H 29	0.99689	0.98947	1.01040	0.99771	1.0816	103.0	226.66	46.28	75.05	347.98	376.38	22.02	2.40	5.91	30.33	32.80	8.66	9.36	386.97	418.54
9年目	H 30	0.99768	0.99020	1.01100	0.99849	1.0400	103.0	225.96	45.79	75.83	347.57	361.47	21.95	2.38	5.97	30.30	31.51	8.64	8.98	386.50	401.96
10年目	R 1	0.99993	0.99239	1.01309	1.00075	1.0000	103.0	225.43	45.34	76.66	347.43	347.43	21.90	2.35	6.04	30.29	30.29	8.62	8.62	386.34	386.34
11年目	R 2	0.99967	0.98675	1.00862	0.99911	0.9615	103.0	225.42	44.99	77.66	348.07	334.69	21.90	2.34	6.11	30.35	29.18	8.63	8.30	387.05	372.16
12年目	R 3	0.99967	0.98657	1.00855	0.99911	0.9246	103.0	225.34	44.40	78.33	348.07	321.81	21.89	2.31	6.17	30.36	28.07	8.62	7.97	387.06	357.86
13年目	R 4	0.99967	0.98639	1.00847	0.99911	0.8890	103.0	225.27	43.80	79.00	348.07	309.44	21.88	2.27	6.22	30.38	27.00	8.61	7.66	387.07	344.10
14年目	R 5	0.99967	0.98620	1.00840	0.99911	0.8548	103.0	225.20	43.21	79.67	348.07	297.54	21.87	2.24	6.27	30.39	25.98	8.61	7.36	387.07	330.87
15年目	R 6	0.99967	0.98601	1.00833	0.99911	0.8219	103.0	225.12	42.61	80.34	348.07	286.09	21.87	2.21	6.33	30.40	24.99	8.60	7.07	387.08	318.15
16年目	R 7	0.99967	0.98581	1.00826	0.99910	0.7903	103.0	225.05	42.01	81.01	348.07	275.09	21.86	2.18	6.38	30.42	24.04	8.59	6.79	387.09	305.92
17年目	R 8	0.99967	0.98561	1.00820	0.99910	0.7599	103.0	224.98	41.42	81.68	348.07	264.51	21.85	2.15	6.43	30.43	23.13	8.58	6.52	387.09	294.16
18年目	R 9	0.99967	0.98540	1.00813	0.99910	0.7307	103.0	224.90	40.82	82.35	348.07	254.33	21.85	2.12	6.48	30.45	22.25	8.58	6.27	387.10	282.85
供用開始年次	R 10	0.99967	0.98518	1.00806	0.99910	0.7026	103.0	324.32	59.73	129.21	513.26	360.61	23.67	1.30	0.94	25.91	18.20	11.07	7.78	550.23	386.59
20年目	R 11	0.99967	0.98496	1.00800	0.99910	0.6756	103.0	324.21	58.84	130.25	513.31	346.77	23.66	1.28	0.95	25.89	17.49	11.06	7.47	550.25	371.73
21年目	R 12	0.99264	0.99035	0.99843	0.99329	0.6496	103.0	324.11	57.96	131.29	513.36	333.47	23.65	1.26	0.96	25.87	16.81	11.05	7.18	550.28	357.45
22年目	R 13	0.99259	0.99026	0.99843	0.99325	0.6246	103.0	321.72	57.40	131.09	510.21	318.67	23.48	1.25	0.96	25.68	16.04	10.97	6.85	546.86	341.57
23年目	R 14	0.99253	0.99016	0.99843	0.99320	0.6006	103.0	319.34	56.84	130.88	507.06	304.53	23.30	1.24	0.95	25.50	15.31	10.90	6.55	543.45	326.38
24年目	R 15	0.99248	0.99007	0.99842	0.99316	0.5775	103.0	316.95	56.28	130.68	503.91	290.99	23.13	1.23	0.95	25.31	14.61	10.82	6.25	540.04	311.86
25年目	R 16	0.99242	0.98997	0.99842	0.99311	0.5553	103.0	314.57	55.72	130.47	500.76	278.05	22.95	1.21	0.95	25.12	13.95	10.75	5.97	536.63	297.97
26年目	R 17	0.99236	0.98986	0.99842	0.99306	0.5339	103.0	312.18	55.16	130.27	497.61	265.68	22.78	1.20	0.95	24.93	13.31	10.68	5.70	533.22	284.69
27年目	R 18	0.99230	0.98976	0.99842	0.99301	0.5134	103.0	309.80	54.60	130.06	494.46	253.84	22.61	1.19	0.95	24.74	12.70	10.60	5.44	529.81	271.99
28年目	R 19	0.99224	0.98966	0.99841	0.99296	0.4936	103.0	307.41	54.04	129.85	491.31	242.52	22.43	1.18	0.95	24.56	12.12	10.53	5.20	526.40	259.84
29年目	R 20	0.99218	0.98955	0.99841	0.99291	0.4746	103.0	305.03	53.49	129.65	488.16	231.70	22.26	1.17	0.95	24.37	11.57	10.45	4.96	522.98	248.23
30年目	R 21	0.99212	0.98944	0.99841	0.99286	0.4564	103.0	302.64	52.93	129.44	485.01	221.35	22.08	1.15	0.94	24.18	11.04	10.38	4.74	519.57	237.13
31年目	R 22	0.99206	0.98932	0.99841	0.99281	0.4388	103.0	300.26	52.37	129.24	481.86	211.46	21.91	1.14	0.94	23.99	10.53	10.31	4.52	516.16	226.51
32年目	R 23	0.99199	0.98921	0.99840	0.99276	0.4220	103.0	297.87	51.81	129.03	478.71	201.99	21.74	1.13	0.94	23.81	10.05	10.23	4.32	512.75	216.36
33年目	R 24	0.99193	0.98909	0.99840	0.99271	0.4057	103.0	295.49	51.25	128.82	475.56	192.95	21.56	1.12	0.94	23.62	9.58	10.16	4.12	509.34	206.65
34年目	R 25	0.99186	0.98897	0.99840	0.99265	0.3901	103.0	293.10	50.69	128.62	472.41	184.30	21.39	1.10	0.94	23.43	9.14	10.08	3.93	505.93	197.37
35年目	R 26	0.99180	0.98885	0.99840	0.99260	0.3751	103.0	290.72	50.13	128.41	469.26	176.03	21.21	1.09	0.94	23.24	8.72	10.01	3.75	502.52	188.50
36年目	R 27	0.99173	0.98872	0.99839	0.99254	0.3607	103.0	288.33	49.57	128.21	466.11	168.12	21.04	1.08	0.94	23.06	8.32	9.94	3.58	499.10	180.02
37年目	R 28	0.99166	0.98859	0.99839	0.99249	0.3468	103.0	285.95	49.01	128.00	462.96	160.56	20.87	1.07	0.93	22.87	7.93	9.86	3.42	495.69	171.91
38年目	R 29	0.99159	0.98846	0.99839	0.99243	0.3335	103.0	283.56	48.45	127.80	459.81	153.34	20.69	1.06	0.93	22.68	7.56	9.79	3.26	492.28	164.16
39年目	R 30	0.99152	0.98833	0.99839	0.99237	0.3207	103.0	281.18	47.89	127.59	456.66	146.43	20.52	1.04	0.93	22.49	7.21	9.71	3.11	488.87	156.76
40年目	R 31	0.99145	0.98819	0.99838	0.99231	0.3083	103.0	278.80	47.34	127.38	453.51	139.83	20.34	1.03	0.93	22.30	6.88	9.64	2.97	485.46	149.68
41年目	R 32	0.99139	0.98808	0.99838	0.99226	0.2965	103.0	276.41	46.78	127.18	450.36	133.52	20.17	1.02	0.93	22.12	6.56	9.57	2.84	482.05	142.91
42年目	R 33	0.99132	0.98796	0.99838	0.99221	0.2851	103.0	274.03	46.22	126.97	447.22	127.48	20.00	1.01	0.93	21.93	6.25	9.49	2.71	478.64	136.44
43年目	R 34	0.99126	0.98785	0.99838	0.99216	0.2741	103.0	271.65	45.66	126.77	444.08	121.72	19.82	0.99	0.92	21.74	5.96	9.42	2.58	475.24	130.26
44年目	R 35	0.99120	0.98773	0.99837	0.99211	0.2636	103.0	269.28	45.11	126.56	440.95	116.21	19.65	0.98	0.92	21.56	5.68	9.34	2.46	471.85	124.36
45年目	R 36	0.99114	0.98762	0.99837	0.99207	0.2534	103.0	266.91	44.55	126.35	437.82	110.95	19.48	0.97	0.92	21.37	5.42	9.27	2.35	468.46	118.71
46年目	R 37	0.99108	0.98751	0.99837	0.99202	0.2437	103.0	264.54	44.00	126.15	434.70	105.92	19.30	0.96	0.92	21.18	5.16	9.20	2.24	465.08	113.32
47年目	R 38	0.99102	0.98739	0.99837	0.99197	0.2343	103.0	262.18	43.45	125.94	431.58	101.12	19.13	0.95	0.92	21.00	4.92	9.12	2.14	461.70	108.18
48年目	R 39	0.99096	0.98728	0.99837	0.99192	0.2253	103.0	259.83	42.90	125.74	428.47	96.53	18.96	0.93	0.92	20.81	4.69	9.05	2.04	458.33	103.26
49年目	R 40	0.99090	0.98717	0.99836	0.99187	0.2166	103.0	257.48	42.36	125.53	425.37	92.14	18.79	0.92	0.92	20.63	4.47	8.98	1.94	454.98	98.56
合 計																					

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道475号 東海環状自動車道（土岐～関）（残事業）

年次	年度 (基準年) R 1	総走行台数の年次別伸び率 (東海7ロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 (1) × (A)	乗用車	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A) × (2)	③	現在価値 (3) × (A)	便益合計 (1)~(3)	割引率4%
供用開始年次	R 10	0.99967	0.98518	1.00806	0.99910	0.7026	103.0	99.49	19.50	46.19	165.18	116.05	1.83	0.03	0.28	2.14	1.51	2.50	1.76	169.82	119.31
1年目	R 11	0.99967	0.98496	1.00800	0.99910	0.6756	103.0	99.46	19.21	46.56	165.23	111.62	1.83	0.03	0.28	2.14	1.45	2.50	1.69	169.87	114.76
2年目	R 12	0.99264	0.99035	0.99843	0.99329	0.6496	103.0	99.42	18.92	46.94	165.28	107.36	1.83	0.03	0.29	2.15	1.39	2.49	1.62	169.92	110.38
3年目	R 13	0.99259	0.99026	0.99843	0.99325	0.6246	103.0	98.69	18.74	46.86	164.30	102.62	1.81	0.03	0.29	2.13	1.33	2.48	1.55	168.90	105.50
4年目	R 14	0.99253	0.99016	0.99843	0.99320	0.6006	103.0	97.96	18.56	46.79	163.31	98.08	1.80	0.03	0.29	2.12	1.27	2.46	1.48	167.89	100.83
5年目	R 15	0.99248	0.99007	0.99842	0.99316	0.5775	103.0	97.23	18.38	46.71	162.32	93.74	1.79	0.03	0.28	2.10	1.21	2.44	1.41	166.87	96.36
6年目	R 16	0.99242	0.98997	0.99842	0.99311	0.5553	103.0	96.50	18.19	46.64	161.33	89.58	1.77	0.03	0.28	2.09	1.16	2.43	1.35	165.85	92.09
7年目	R 17	0.99236	0.98986	0.99842	0.99306	0.5339	103.0	95.77	18.01	46.57	160.34	85.61	1.76	0.03	0.28	2.07	1.11	2.41	1.29	164.83	88.00
8年目	R 18	0.99230	0.98976	0.99842	0.99301	0.5134	103.0	95.03	17.83	46.49	159.36	81.81	1.75	0.03	0.28	2.06	1.06	2.39	1.23	163.81	84.10
9年目	R 19	0.99224	0.98966	0.99841	0.99296	0.4936	103.0	94.30	17.65	46.42	158.37	78.18	1.73	0.03	0.28	2.05	1.01	2.38	1.17	162.79	80.36
10年目	R 20	0.99218	0.98955	0.99841	0.99291	0.4746	103.0	93.57	17.46	46.35	157.38	74.70	1.72	0.03	0.28	2.03	0.96	2.36	1.12	161.77	76.78
11年目	R 21	0.99212	0.98944	0.99841	0.99286	0.4564	103.0	92.84	17.28	46.27	156.39	71.38	1.71	0.03	0.28	2.02	0.92	2.34	1.07	160.75	73.37
12年目	R 22	0.99206	0.98932	0.99841	0.99281	0.4388	103.0	92.11	17.10	46.20	155.41	68.20	1.69	0.03	0.28	2.00	0.88	2.33	1.02	159.74	70.10
13年目	R 23	0.99199	0.98921	0.99840	0.99276	0.4220	103.0	91.38	16.92	46.13	154.42	65.16	1.68	0.03	0.28	1.99	0.84	2.31	0.97	158.72	66.97
14年目	R 24	0.99193	0.98909	0.99840	0.99271	0.4057	103.0	90.64	16.73	46.05	153.43	62.25	1.67	0.03	0.28	1.97	0.80	2.29	0.93	157.70	63.98
15年目	R 25	0.99186	0.98897	0.99840	0.99265	0.3901	103.0	89.91	16.55	45.98	152.44	59.47	1.65	0.03	0.28	1.96	0.76	2.28	0.89	156.68	61.12
16年目	R 26	0.99180	0.98885	0.99840	0.99260	0.3751	103.0	89.18	16.37	45.91	151.46	56.81	1.64	0.03	0.28	1.95	0.73	2.26	0.85	155.66	58.39
17年目	R 27	0.99173	0.98872	0.99839	0.99254	0.3607	103.0	88.45	16.19	45.83	150.47	54.27	1.62	0.03	0.28	1.93	0.70	2.24	0.81	154.64	55.78
18年目	R 28	0.99166	0.98859	0.99839	0.99249	0.3468	103.0	87.72	16.00	45.76	149.48	51.84	1.61	0.03	0.28	1.92	0.67	2.23	0.77	153.62	53.28
19年目	R 29	0.99159	0.98846	0.99839	0.99243	0.3335	103.0	86.99	15.82	45.68	148.49	49.52	1.60	0.03	0.28	1.90	0.63	2.21	0.74	152.61	50.89
20年目	R 30	0.99152	0.98833	0.99839	0.99237	0.3207	103.0	86.26	15.64	45.61	147.50	47.30	1.58	0.03	0.28	1.89	0.61	2.19	0.70	151.59	48.61
21年目	R 31	0.99145	0.98819	0.99838	0.99231	0.3083	103.0	85.52	15.46	45.54	146.52	45.17	1.57	0.03	0.28	1.88	0.58	2.18	0.67	150.57	46.42
22年目	R 32	0.99139	0.98808	0.99838	0.99226	0.2965	103.0	84.79	15.27	45.46	145.53	43.14	1.56	0.03	0.28	1.86	0.55	2.16	0.64	149.55	44.34
23年目	R 33	0.99132	0.98796	0.99838	0.99221	0.2851	103.0	84.06	15.09	45.39	144.54	41.20	1.54	0.03	0.28	1.85	0.53	2.14	0.61	148.53	42.34
24年目	R 34	0.99126	0.98785	0.99838	0.99216	0.2741	103.0	83.33	14.91	45.32	143.56	39.35	1.53	0.03	0.28	1.83	0.50	2.13	0.58	147.52	40.43
25年目	R 35	0.99120	0.98773	0.99837	0.99211	0.2636	103.0	82.60	14.73	45.24	142.58	37.58	1.52	0.03	0.28	1.82	0.48	2.11	0.56	146.50	38.61
26年目	R 36	0.99114	0.98762	0.99837	0.99207	0.2534	103.0	81.88	14.55	45.17	141.60	35.88	1.50	0.02	0.28	1.80	0.46	2.09	0.53	145.49	36.87
27年目	R 37	0.99108	0.98751	0.99837	0.99202	0.2437	103.0	81.15	14.37	45.10	140.62	34.26	1.49	0.02	0.28	1.79	0.44	2.08	0.51	144.48	35.21
28年目	R 38	0.99102	0.98739	0.99837	0.99197	0.2343	103.0	80.43	14.19	45.02	139.64	32.72	1.48	0.02	0.27	1.78	0.42	2.06	0.48	143.48	33.62
29年目	R 39	0.99096	0.98728	0.99837	0.99192	0.2253	103.0	79.71	14.01	44.95	138.66	31.24	1.46	0.02	0.27	1.76	0.40	2.04	0.46	142.47	32.10
30年目	R 40	0.99090	0.98717	0.99836	0.99187	0.2166	103.0	78.99	13.83	44.88	137.69	29.83	1.45	0.02	0.27	1.75	0.38	2.03	0.44	141.47	30.64
31年目	R 41	0.99083	0.98705	0.99836	0.99182	0.2083	103.0	78.27	13.65	44.80	136.72	28.48	1.44	0.02	0.27	1.73	0.36	2.01	0.42	140.47	29.26
32年目	R 42	0.99077	0.98694	0.99836	0.99177	0.2003	103.0	77.55	13.48	44.73	135.75	27.19	1.42	0.02	0.27	1.72	0.34	1.99	0.40	139.47	27.93
33年目	R 43	0.99071	0.98683	0.99836	0.99172	0.1926	103.0	76.83	13.30	44.66	134.79	25.96	1.41	0.02	0.27	1.71	0.33	1.98	0.38	138.47	26.67
34年目	R 44	0.99065	0.98671	0.99835	0.99167	0.1852	103.0	76.12	13.13	44.58	133.83	24.78	1.40	0.02	0.27	1.69	0.31	1.96	0.36	137.48	25.46
35年目	R 45	0.99059	0.98660	0.99835	0.99162	0.1780	103.0	75.41	12.95	44.51	132.87	23.66	1.39	0.02	0.27	1.68	0.30	1.94	0.35	136.49	24.30
36年目	R 46	0.99053	0.98649	0.99835	0.99157	0.1712	103.0	74.70	12.78	44.44	131.91	22.58	1.37	0.02	0.27	1.67	0.29	1.93	0.33	135.50	23.20
37年目	R 47	0.99047	0.98637	0.99835	0.99152	0.1646	103.0	73.99	12.61	44.36	130.96	21.56	1.36	0.02	0.27	1.65	0.27	1.91	0.31	134.52	22.14
38年目	R 48	0.99041	0.98626	0.99834	0.99147	0.1583	103.0	73.29	12.43	44.29	130.01	20.58	1.35	0.02	0.27	1.64	0.26	1.90	0.30	133.54	21.14
39年目	R 49	0.99035	0.98615	0.99834	0.99142	0.1522	103.0	72.58	12.26	44.22	129.06	19.64	1.33	0.02	0.27	1.62	0.25	1.88	0.29	132.56	20.18
40年目	R 50	0.99028	0.98603	0.99834	0.99137	0.1463	103.0	71.88	12.09	44.14	128.12	18.75	1.32	0.02	0.27	1.61	0.24	1.86	0.27	131.59	19.26
41年目	R 51	0.99022	0.98592	0.99834	0.99132	0.1407	103.0	71.18	11.92	44.07	127.18	17.90	1.31	0.02	0.27	1.60	0.22	1.85	0.26	130.62	18.38
42年目	R 52	0.99016	0.98581	0.99834	0.99127	0.1353	103.0	70.49	11.76	44.00	126.24	17.08	1.29	0.02	0.27	1.58	0.21	1.83	0.25	129.65	17.54
43年目	R 53	0.99010	0.98569	0.99833	0.99122	0.1301	103.0	69.79	11.59	43.92	125.31	16.30	1.28	0.02	0.27	1.57	0.20	1.82	0.24	128.69	16.74
44年目	R 54	0.99004	0.98558	0.99833	0.99117	0.1251	103.0	69.10	11.42	43.85	124.38	15.56	1.27	0.02	0.27	1.56	0.19	1.80	0.23	127.73	15.98
45年目	R 55	0.98998	0.98546	0.99833	0.99112	0.1203	103.0	68.42	11.26	43.78	123.45	14.85	1.26	0.02	0.27	1.54	0.19	1.78	0.21	126.78	15.25
46年目	R 56	0.98992	0.98535	0.99833	0.99107	0.1157	103.0	67.73	11.09	43.70	122.53	14.17	1.24	0.02	0.27	1.53	0.18	1.77	0.20	125.82	14.55
47年目	R 57	0.98986	0.98524	0.99832	0.99102	0.1112	103.0	67.05	10.93	43.63	121.61	13.52	1.23	0.02	0.27	1.52	0.17	1.75	0.19	124.88	13.89
48年目	R 58	0.98980	0.98512	0.99832	0.99097	0.1069	103.0	66.37	10.77	43.56	120.69	12.91	1.22	0.02	0.27	1.50	0.16	1.74	0.19	123.93	13.25
49年目	R 59	0.98973	0.98501	0.99832	0.99092	0.1028	103.0	65.69	10.61	43.48	119.78	12.32	1.21	0.02	0.27	1.49	0.15	1.72	0.18	122.99	12.65
合 計								4,151.79	743.51	2,262.71	7,158.00	2,363.70	76.27	1.28	13.80	91.34	30.35	105.95	35.24	7,355.30	2,429.29

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道475号	東海環状自動車道(土岐～関)	4	39.0km

■事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					246,738	
改良費					43,722	
	土工		m3	13,006,600	28,654	
	軟弱地盤改良工		m3			
	法面工		m ²	769,000	1,643	
	擁壁工		式	1	2,036	
	管渠工		m	4,330	156	
	函渠工		m	2,140	1,853	
	排水工		m	64,880	1,445	
	中央分離帯工		m	31,290	1,397	
	雑工		式	1	6,538	標識工、防護柵工、道路照明等
橋梁費					78,374	
	100m以上		m	18,394	73,563	
	100m未満		m	1,121	4,811	
トンネル費					52,278	
	NATM		m	19,254	52,278	
	シールド		m			
IC・JCT費					53,001	
	IC		箇所	5	33,092	
	JCT		箇所	2	19,909	
舗装費					14,971	
	車道舗装		m ²	1,225,800	14,971	
	歩道舗装		m ²			
付帯施設費					4,392	
	交通管理施設工		式	1	4,392	
	遮音壁		m			
②用地及補償費					63,126	
用地費					49,796	
	宅地		m ²	101,634	3,180	
	田畑		m ²	598,500	16,888	
	山林・原野		m ²	1,809,334	26,502	
	その他		m ²	175,231	3,226	
補償費					13,330	
			式	1	13,330	
③間接経費					90,136	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
全体事業費					400,000	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

(事業全体)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道475号	東海環状自動車道(土岐～関)	4	39.0km

■維持管理費内訳(事業全体)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	39.0		
修繕費	式	1		
その他	式			
維持管理費合計			88,433	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出する
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道475号	東海環状自動車道(土岐～関)	4	39.0km

■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				46,067	
	改良費				7,939	
		土工	m ³	2,878,100	4,140	
		軟弱地盤改良工	m ³			
		法面工	m ²	332,000	550	
		擁壁工	式	1	957	
		管渠工	m	1,440	35	
		函渠工	m			
		排水工	m	25,120	580	
		中央分離帯工	m	18,210	671	
		雑工	式	1	1,006	標識工、防護柵工、道路照明等
	橋梁費				14,816	
		100m以上	m	8,635	13,966	
		100m未満	m	678	850	
	トンネル費				17,107	
		NATM	m	9,532	17,107	
		シールド	m			
	IC・JCT費				1,679	
		IC	箇所	2	1,080	
		JCT	箇所	1	599	
	舗装費				3,029	
		車道舗装	m ²	712,000	3,029	
		歩道舗装	m ²			
	付帯施設費				1,497	
		交通管理施設工	式	1	1,497	
		遮音壁	m			
②	用地及補償費					
	用地費		m ²			
		宅地	m ²			
		田畑	m ²			
		山林・原野	m ²			
		その他	m ²			
	補償費		式			
③	間接経費		式	1	30,975	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				77,042	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

(残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道475号	東海環状自動車道(土岐～関)	4	39.0km

■維持管理費内訳(残事業)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	39.0		
修繕費	式	1		
その他	式			
維持管理費合計			23,932	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出する
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

再評価結果（令和2年度事業継続箇所）（原案）

担当課： _____
担当課長名： _____

事業名 一般国道475号 <small>とうかいかんじょう</small> 東海環状自動車道（関～養老） <small>せき ようろう</small>	事業区分 一般国道	事業主体 国土交通省 中部地方整備局 中日本高速道路（株）					
起終点 自：岐阜県関市広見 <small>せき ひろみ</small> 至：岐阜県養老郡養老町大跡 <small>ようろう ようろう おおあと</small>	延長 44.2km						
事業概要 一般国道475号 東海環状自動車道は、愛知県豊田市を起点とし、愛知県瀬戸市、岐阜県岐阜市及び大垣市等の主要都市を経て三重県四日市市に至る延長約153kmの高規格幹線道路（一般国道の自動車専用道路）である。 本事業は、東海環状自動車道の一部を構成しており、中京圏の放射状道路ネットワークを環状道路で結び、広域ネットワークを構築することによる、環状道路内の渋滞緩和、地域経済の活性化、観光産業の支援、災害に強い道路機能の確保を目的に計画された道路である。							
H6年度事業化		H8年度都市計画決定		H13年度用地着手		H19年度工事着手	
全体事業費 6,075億円		事業進捗率 約76% <small>（平成31年3月末時点）</small>		供用済延長 16.7km			
計画交通量 27,200台/日							
費用対効果分析結果	B/C <small>（事業全体）</small> 1.4 （1.4） <small>（残事業）</small> 3.2 （4.7）	総費用 <small>（残事業）/（事業全体）</small> 3,965/16,603億円 事業費：3,378/15,599億円 維持管理費：587/1,004億円	総便益 <small>（残事業）/（事業全体）</small> 12,679/23,163億円 走行時間短縮便益：11,589/21,003億円 走行経費減少便益：852/1,680億円 交通事故減少便益：238/480億円	基準年 令和元年			
感度分析の結果							
<small>（事業全体）</small> 交通量：B/C=1.3～1.5（交通量±10%）		<small>（残事業）</small> 交通量：B/C=2.9～3.5（交通量±10%）					
事業費：B/C=1.4～1.4（事業費±10%）		事業費：B/C=2.9～3.5（事業費±10%）					
事業期間：B/C=1.3～1.4（事業期間±20%）		事業期間：B/C=3.2～3.3（事業期間±20%）					
事業の効果等							
①円滑なモビリティの確保 ・環状道路内の高速道路等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる。 ・環状道路内の高速道路等の混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される。 ・中部国際空港へのアクセス向上が見込まれる。							
②物流効率化の支援 ・名古屋港、四日市港へのアクセス向上が見込まれる。							
③都市の再生 ・都市再生プロジェクトを支援する事業である。 ・名古屋大都市圏の環状道路を形成する事業である。							
④国土・地域ネットワークの構築 ・当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する。 ・当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する。 ・日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる。							
⑤個性ある地域の形成 ・拠点開発プロジェクトを支援する。 ・ICからのアクセスが向上する主要な観光地（岐阜・西濃地域）が存在する。							
⑥安全で安心できるくらしの確保 ・三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる。							
⑦安全な生活環境の確保 ・環状道路内側に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少等により、当該区間の安全性の向上が期待できる。							

⑧災害への備え

- ・ 第一次緊急輸送路として位置付けられている。
- ・ 緊急輸送道路が通行止めになった場合に、大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する。

⑨地球環境の保全

- ・ CO2排出量の削減が見込まれる。

⑩生活環境の改善・保全

- ・ NO2排出量の削減が見込まれる。・ SPM排出量の削減が見込まれる。・ 夜間騒音値の低減が見込まれる。

関係する地方公共団体等の意見

岐阜県知事の意見：

対応方針（原案）のとおり、事業の継続について異存ありません。
 なお、今後の事業の実施にあたっては、以下の内容についてご配慮願います。

- ・ 東海環状自動車道は、首都圏と近畿圏、日本海側圏域と太平洋側圏域を結ぶロータリーとして機能し、東海地方のみならず日本の経済や産業を支える重要な社会基盤です。
- ・ 山県IC～大野神戸IC間については、開通見通しのとおり令和6年度までの開通に向け事業を推進されるとともに、可能な限り前倒しでの供用をお願いします。
- ・ 事業費については、今回の見直しによる増加額が非常に大きいことから、財政投融资の活用等により整備財源を確保されるとともに、最新技術の活用を含めて徹底した縮減をお願いします。

事業評価監視委員会の意見

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・ 東海環状自動車道東回り全線着工後、沿線市町の製造業従業者数が約2.6万人増加した。
- ・ 南海トラフによる巨大地震等の大規模災害に備え、中部版「くしの歯作戦」が策定された。

事業の進捗状況、残事業の内容等

- ・ 平成6年度に事業化、用地取得率100%、事業進捗率約76%（平成31年3月末時点）
- ・ 平成24年度：大垣西IC～養老JCT 延長6.0km（2/4）部分開通
- ・ 平成29年度：養老JCT～養老IC 延長3.1km（2/4）部分開通
- ・ 令和元年度：大野神戸IC～大垣西IC 延長7.6km（2/4）部分開通

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

・ 早期整備効果発現のためネットワークの接続状況を踏まえつつ、全線開通に向けて順次事業を進めていく。

施設の構造や工法の変更等

- ・ 技術の進展に伴う新工法の採用等によるコスト縮減に努めながら事業を推進していく。

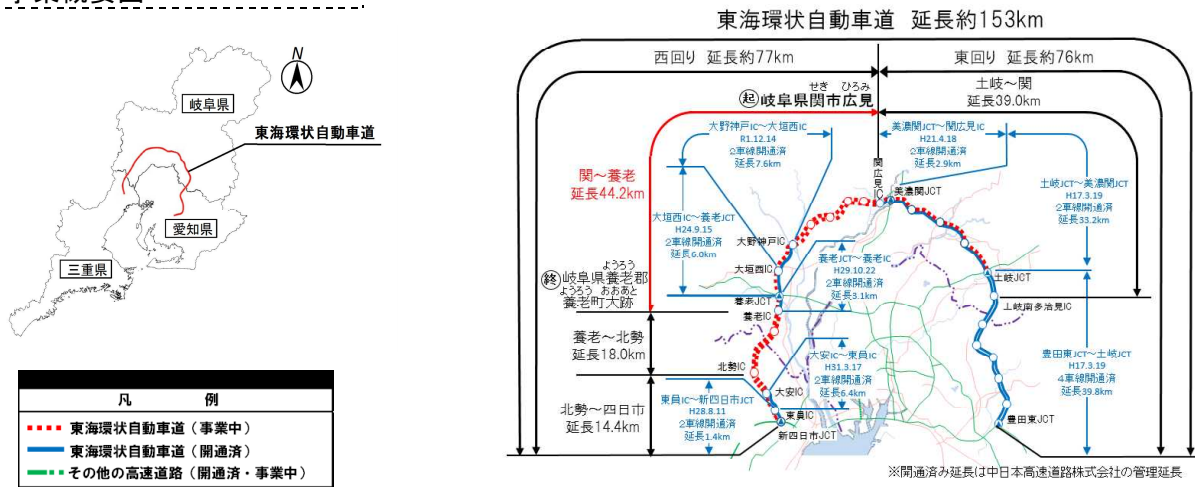
対応方針

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。
 ※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道475号 東海環状自動車道（関～養老）
事業主体	中部地方整備局 中日本高速道路(株)

●事業採択の前提条件を確認するための指標

	指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性 ■ 便益が費用を上回っている	全 体:費用便益比(B/C) = 1.4 経済的純現在価値(B-C) = 2,513億円 経済的内部収益率(EIRR) = 5.4% 残事業:費用便益比(B/C) = 4.7 経済的純現在価値(B-C) = 7,027億円 経済的内部収益率(EIRR) = 18.4%

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	■ 環状道路内の高速道路等の年間渋滞損失時間（人・時間）及び削減率	区間a（費用便益分析対象区間）について：福井県、岐阜県、愛知県、滋賀県、三重県（北勢地域） 渋滞損失時間（整備なし）：84,371.1万人・時間/年 渋滞損失削減時間：2,174.2万人・時間/年（84,371.1万人・時間/年⇒82,196.9万人・時間/年） 区間b（並行区間）について：国道156号（岐阜県羽島郡岐南町上印食～岐阜県関市小瀬） 環状道路内の渋滞損失時間：382.9万人・時間/年 環状道路内の渋滞損失削減率：11.5%削減
	■ 環状道路内の高速道路等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	中京圏の主要渋滞箇所（高速道路）：東名（東名三好IC～日進JCT）、名神（一宮IC～一宮JCT、一宮JCT～愛知岐阜県境）、東海北陸（一宮JCT～一宮西IC） 並行する国道：国道21号
	□ 並行区間等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する又は新たなバス路線が期待できる	
	□ 新幹線駅へのアクセス向上が見込まれる	
	■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	対象空港（中部国際空港）、対象自治体名（岐阜市、大垣市、関市、本巣市） 改善見込み（本巣市～中部国際空港、106分⇒84分 等）
物流効率化の支援	■ 特定重要港湾もしくは国際コンテナ航路の発着港湾へのアクセス向上が見込まれる	対象港湾（名古屋港、四日市港）、対象自治体名（岐阜市、大垣市、関市、本巣市） 改善見込み（本巣市～名古屋港、87分⇒71分 等）
	□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	
都市の再生	■ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	都市再生プロジェクト（第2次決定、平成13年8月28日）
	■ 三大都市圏環状道路を形成する事業である	東海環状自動車道（名古屋大都市圏）
	□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	

1. 活力	国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり	
		■ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	対象となる拠点都市（関市、岐阜市、大垣市）
		■ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	対象となる日常活動圏中心都市（岐阜市、大垣市、関市、美濃市、本巣市、山梨市）
		■ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	日常活動圏中心都市（岐阜市、大垣市、関市、美濃市、本巣市、山梨市） 改善見込み（関市⇄大垣市、70分⇒45分 等）
個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する		
	■ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	・関テクノハイランド ・ロボット先端医療クラスター	
	■ IC等からのアクセスが向上する主要な観光地が存在する	岐阜ファミリーパーク（57万人：H29実績）、道の駅「織部の里」（41万人：H29実績）	
	<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である		
2. 暮らし	安全で安心できるくらしの確保	■ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	東海環状沿線に位置する三次医療施設（県立岐阜病院、岐阜大学医学部付属病院、大垣市民病院） 岐阜大学医学部付属病院（高度救命救急センター）の30分カバー圏域の拡大
3. 安全	安全な生活環境の確保	■ 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	死傷事故率が500件/億台以上である区間での安全性向上が期待される箇所数（5箇所、国道157号【三橋中交差点付近】等）
	災害への備え	対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	第一次緊急輸送道路として位置付けられている
		■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	代替する緊急輸送道路路線名、代替する区間 【名神高速（大垣IC～一宮JCT）、東海北陸自動車道（美濃関JCT～一宮JCT）】
		<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A 路線としての位置づけがある場合）	
		<input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
4. 環境	地球環境の保全	■ 環状道路内の高速道路等の整備により削減される自動車からのCO2排出量	評価対象区間：福井県、岐阜県、愛知県、滋賀県、三重県（北勢地域） CO2排出削減量：16千t-CO2/年（20,358千t-CO2/年⇒20,341千t-CO2/年）
	生活環境の改善・保全	■ 環状道路内の高速道路等における自動車からのNO2排出削減率	（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象地域外 NO2について環境基準を達成している測定局数の実績：対象路線周辺では岐阜南部、岐阜北部、羽島、大垣中央、大垣南部、大垣自排の6箇所で開催 （推計結果） 評価対象区間：国道156号（岐阜県羽島郡岐南町上印食～岐阜県関市小瀬） 排出削減量：8.9t/年、排出削減率：6.2%削減
		■ 環状道路内の高速道路等における自動車からのSPM排出削減率	（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象地域外 SPMについて環境基準を達成している測定局数の実績：対象路線周辺では岐阜南部、岐阜北部、羽島、大垣中央、大垣南部、大垣自排の6箇所で開催 （推計結果） 評価対象区間：国道156号（岐阜県羽島郡岐南町上印食～岐阜県関市小瀬） 排出削減量：0.52t/年、排出削減率：6.3%削減
		■ 並行区間等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	事業実施前の並行区間・現道等における夜間要請限度超過の状況（71～75dB、9箇所、28.8km）、改善の見込（新たに要請限度を達成することとなる箇所・延長：8箇所、23.6km）、環境基準類型指定地域又は騒音規制区域の指定あり
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	

5. その他	他のプロジェクトとの関係	<input type="checkbox"/> 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	
		<input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道475号	東海環状自動車道 (関～養老)	L = 44.2 km	高規格B	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
27,200	4	中部地方整備局 中日本高速道路(株)

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	令和元年度		
単純合計	5,641億円	971億円	6,612億円
うち残事業分	1,849億円	971億円	2,820億円
基準年における 現在価値(C)	6,108億円	324億円	6,432億円
うち残事業分	1,594億円	324億円	1,918億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和元年度			
供用年	令和7年度、令和14年度			
単年便益 (初年便益)	401億円	33億円	9.1億円	443億円
基準年における 現在価値(B)	8,264億円	508億円	173億円	8,945億円
うち残事業分	8,264億円	508億円	173億円	8,945億円

③ 結 果

費用便益比（事業全体）	1.4
経済的純現在価値（事業全体）	2,513億円
経済的内部収益率（事業全体）	5.4%
費用便益比（残事業）	4.7
経済的純現在価値（残事業）	7,027億円
経済的内部収益率（残事業）	18.4%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析 （事業全体を対象）

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	27,700台/日	±10%	1.3~1.5
事業費	5,641億円	±10%	1.3~1.4
事業期間	38年	±20%	1.3~1.5

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	27,700台/日	±10%	4.2~5.1
事業費	1,849億円	±10%	4.3~5.1
事業期間	12年	±20%	4.5~5.1

交通状況の変化

様式-3①

事業名一般国道475号東海環状自動車道（関～養老）（事業全体）

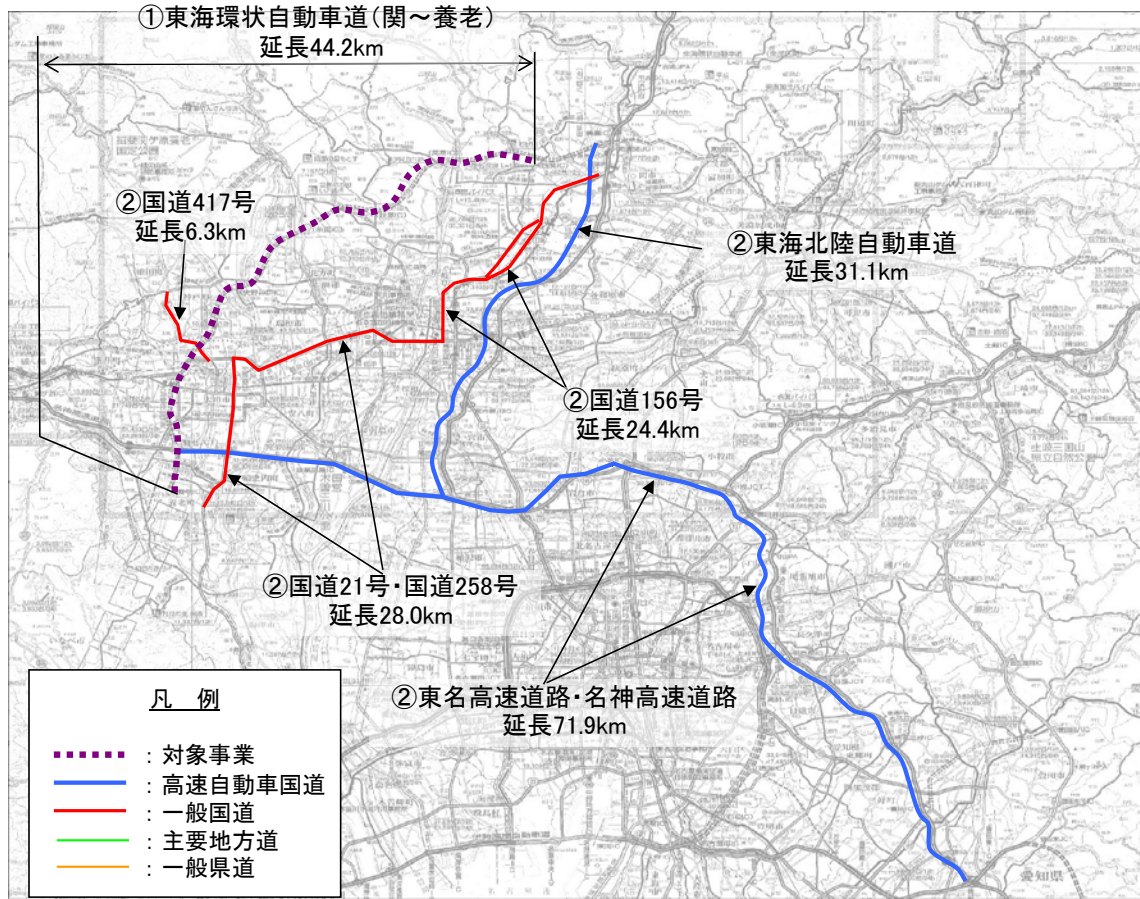
（推計時点 R12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [東海環状自動車道 (関～養老)] : 44.2km	交通量 ^{※1}	[台/日]	-	27,200	
	走行時間 ^{※2}	[分]	-	27	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	-	139.15	
②主な周辺道路 ^{※4}	東海北陸 自動車道 : 31.1km	交通量	[台/日]	35,400	27,200
		走行時間	[分]	25	24
		走行時間費用	[億円/年]	169.01	125.73
	東名高 速・名神 高速 : 71.9km	交通量	[台/日]	58,900	58,700
		走行時間	[分]	49	49
		走行時間費用	[億円/年]	576.37	574.07
	国道21号 ～258号 : 28.0km	交通量	[台/日]	56,400	53,500
		走行時間	[分]	48	46
		走行時間費用	[億円/年]	478.16	436.14
	国道417 号 : 6.3km	交通量	[台/日]	15,600	11,900
		走行時間	[分]	23	20
		走行時間費用	[億円/年]	66.34	45.28
	国道156 号 : 24.4km	交通量	[台/日]	30,100	29,300
		走行時間	[分]	52	51
		走行時間費用	[億円/年]	282.43	271.65
③その他道路合計 15,536.0km	走行時間費用	[億円/年]	60,455.40	59,885.88	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 15,741.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	62,027.71	61,477.90	549.81

- ※1 : 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2 : 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3 : 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4 : 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5 : ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

様式-3①

事業名一般国道475号東海環状自動車道（関～養老）（残事業）

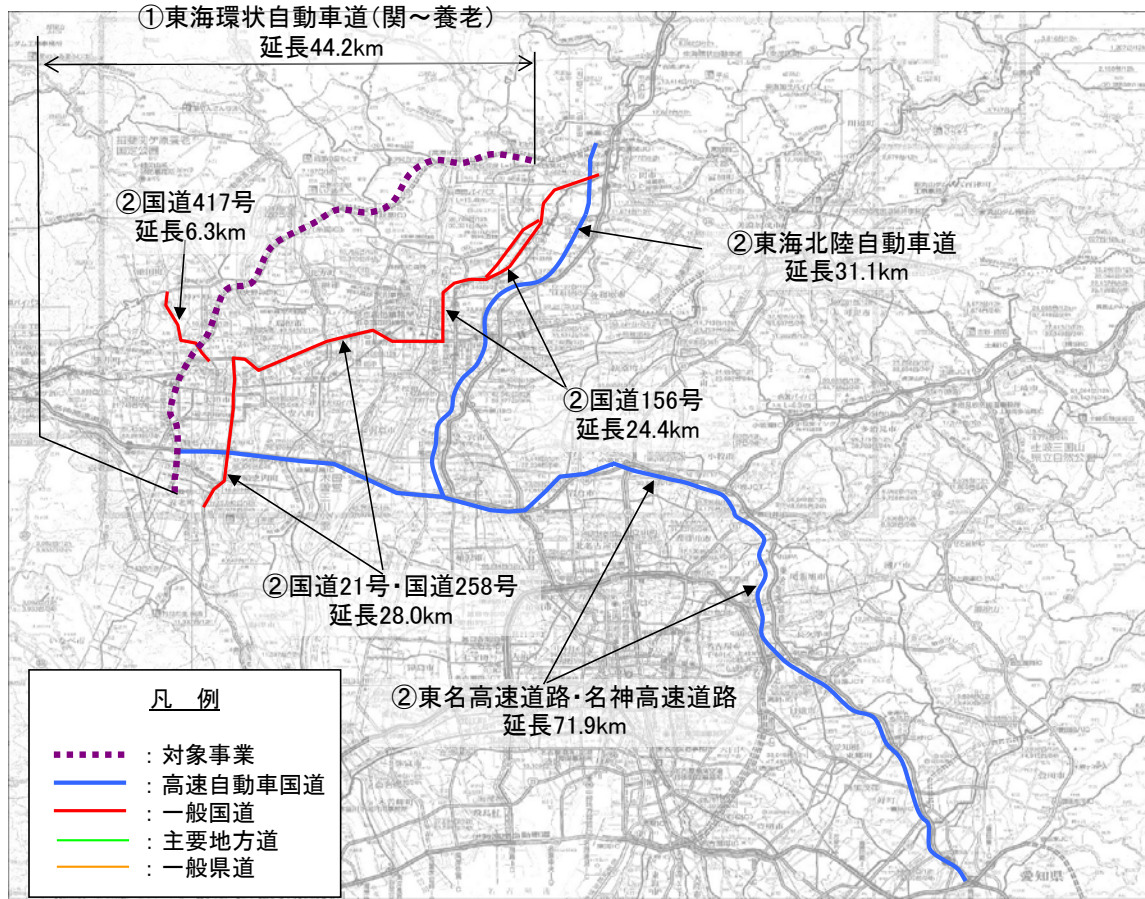
（推計時点 R12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [東海環状自動車道 (関～養老)] : 44.2km	交通量 ^{※1}	[台/日]	-	27,200	
	走行時間 ^{※2}	[分]	-	27	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	-	139.15	
②主な周辺道路 ^{※4}	東海北陸 自動車道 : 31.1km	交通量	[台/日]	35,400	27,200
		走行時間	[分]	25	24
		走行時間費用	[億円/年]	169.01	125.73
	東名高 速・名神 高速 : 71.9km	交通量	[台/日]	58,900	58,700
		走行時間	[分]	49	49
		走行時間費用	[億円/年]	576.37	574.07
	国道21号 ～258号 : 28.0km	交通量	[台/日]	56,400	53,500
		走行時間	[分]	48	46
		走行時間費用	[億円/年]	478.16	436.14
	国道417 号 : 6.3km	交通量	[台/日]	15,600	11,900
		走行時間	[分]	23	20
		走行時間費用	[億円/年]	66.34	45.28
	国道156 号 : 24.4km	交通量	[台/日]	30,100	29,300
		走行時間	[分]	52	51
		走行時間費用	[億円/年]	282.43	271.65
③その他道路合計 15,536.0km	走行時間費用	[億円/年]	60,455.40	59,885.88	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 15,741.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	62,027.71	61,477.90	549.81

- ※1 : 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2 : 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3 : 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4 : 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5 : ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：一般国道475号 東海環状自動車道（関～養老）

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	令和元年	
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (R12)
		複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
		整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
		いずれかのみ推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H22センサス)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
		その他()	<input type="checkbox"/>
	開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
		有	<input type="checkbox"/>
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載
	配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
転換率式を用いた配分		<input type="checkbox"/>	
Q-V式と転換率式の併用による配分		<input checked="" type="checkbox"/>	
均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)		<input type="checkbox"/>	
簡易手法		<input type="checkbox"/>	
簡易手法の採択理由		小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
		その他()	
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
その他()	<input type="checkbox"/>		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載	交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。	
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
その他()	<input type="checkbox"/>		

事業名:一般国道475号 東海環状自動車道(関～養老)

(3)

項目		チェック欄		
便 益 の 算 定	休日交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による 通行止めの 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載				
交通流推計の 時点以外の 便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間 価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
車種別走行 経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少 便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走 行経費減少・交通 事故減少以外の便 益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

事業名:一般国道475号 東海環状自動車道(関～養老)

(4)

		項目	チェック欄	
費用 の 算 定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他 (概略事業計画による値を採用)	<input type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 中日本高速道路(株)の維持管理計画を踏まえた単価を使用		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	当該道路整備が 行われない場合 の費用	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
	その他			
4. その他				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				

費用の現在価値算定表

				維持修繕費の単価単価の算出(消費税相当額含む)			
箇所名：一般国道475号 東海環状自動車道（関～養老） (事業全体)				単価(億円)	延長(km)	単価単価(億円)	
				0.48	44.2	21.36	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単価単価	現在価値	単価単価	現在価値
-31年目	H 6	2.6658	117.8	1.92	4.48		
-30年目	H 7	2.5633	117.1	2.06	4.64		
-29年目	H 8	2.4647	116.6	2.62	5.71		
-28年目	H 9	2.3699	117.5	2.00	4.15		
-27年目	H 10	2.2788	116.9	1.90	3.82		
-26年目	H 11	2.1911	115.2	1.90	3.73		
-25年目	H 12	2.1068	113.8	3.81	7.26		
-24年目	H 13	2.0258	112.4	1.90	3.54		
-23年目	H 14	1.9479	110.5	10.73	19.48		
-22年目	H 15	1.8730	109.0	5.68	10.05		
-21年目	H 16	1.8009	107.9	8.34	14.33		
-20年目	H 17	1.7317	106.7	44.11	73.73		
-19年目	H 18	1.6651	105.9	38.41	62.20		
-18年目	H 19	1.6010	105.0	67.02	105.26		
-17年目	H 20	1.5395	104.4	75.78	115.10		
-16年目	H 21	1.4802	103.0	129.63	191.88		
-15年目	H 22	1.4233	101.3	146.11	211.45		
-14年目	H 23	1.3686	99.8	201.14	284.10		
-13年目	H 24	1.3159	99.0	252.76	346.06		
-12年目	H 25	1.2653	99.0	261.68	344.48		
-11年目	H 26	1.2167	101.5	261.89	323.34		
-10年目	H 27	1.1699	103.0	319.01	373.19		
-9年目	H 28	1.1249	102.8	359.43	405.10		
-8年目	H 29	1.0816	103.0	342.82	370.79		
-7年目	H 30	1.0400	103.0	640.80	666.43		
基準年	R 1	1.0000	103.0	608.74	608.74		
-5年目	R 2	0.9615	103.0	557.30	535.86		
-4年目	R 3	0.9246	103.0	424.55	392.52		
-3年目	R 4	0.8890	103.0	266.17	236.63		
-2年目	R 5	0.8548	103.0	22.36	19.12		
-1年目	R 6	0.8219	103.0	31.95	26.26		
暫定供用開始年次	R 7	0.7903	103.0	51.18	40.45	12.27	9.69
1年目	R 8	0.7599	103.0	70.40	53.50	12.47	9.47
2年目	R 9	0.7307	103.0	89.64	65.50	12.64	9.23
3年目	R 10	0.7026	103.0	128.09	89.99	12.80	9.00
4年目	R 11	0.6756	103.0	89.64	60.56	13.02	8.80
5年目	R 12	0.6496	103.0	64.14	41.66	13.08	8.50
6年目	R 13	0.6246	103.0	53.40	33.35	13.30	8.31
供用開始年次	R 14	0.6006	103.0			19.36	11.63
8年目	R 15	0.5775	103.0			19.59	11.31
9年目	R 16	0.5553	103.0			19.80	10.99
10年目	R 17	0.5339	103.0			19.90	10.63
11年目	R 18	0.5134	103.0			20.05	10.29
12年目	R 19	0.4936	103.0			20.18	9.96
13年目	R 20	0.4746	103.0			20.33	9.65
14年目	R 21	0.4564	103.0			20.54	9.37
15年目	R 22	0.4388	103.0			20.65	9.06
16年目	R 23	0.4220	103.0			20.83	8.79
17年目	R 24	0.4057	103.0			20.90	8.48
18年目	R 25	0.3901	103.0			21.01	8.20
19年目	R 26	0.3751	103.0			21.16	7.94
20年目	R 27	0.3607	103.0			21.25	7.67
21年目	R 28	0.3468	103.0			21.34	7.40
22年目	R 29	0.3335	103.0			21.36	7.12
23年目	R 30	0.3207	103.0			21.39	6.86
24年目	R 31	0.3083	103.0			21.31	6.57
25年目	R 32	0.2965	103.0			21.23	6.29
26年目	R 33	0.2851	103.0			21.19	6.04
27年目	R 34	0.2741	103.0			21.11	5.79
28年目	R 35	0.2636	103.0			21.09	5.56
29年目	R 36	0.2534	103.0			21.10	5.35
30年目	R 37	0.2437	103.0			21.03	5.12
31年目	R 38	0.2343	103.0			20.97	4.91
32年目	R 39	0.2253	103.0			20.93	4.72
33年目	R 40	0.2166	103.0			20.84	4.51
34年目	R 41	0.2083	103.0			20.83	4.34
35年目	R 42	0.2003	103.0			20.69	4.14
36年目	R 43	0.1926	103.0			20.59	3.96
37年目	R 44	0.1852	103.0			20.50	3.80
38年目	R 45	0.1780	103.0			20.41	3.63
39年目	R 46	0.1712	103.0			20.33	3.48
40年目	R 47	0.1646	103.0			20.19	3.32
41年目	R 48	0.1583	103.0			20.10	3.18
42年目	R 49	0.1522	103.0			20.00	3.04
43年目	R 50	0.1463	103.0			19.90	2.91
44年目	R 51	0.1407	103.0			19.85	2.79
45年目	R 52	0.1353	103.0			19.71	2.67
46年目	R 53	0.1301	103.0			19.60	2.55
47年目	R 54	0.1251	103.0			19.52	2.44
48年目	R 55	0.1203	103.0			19.43	2.34
49年目	R 56	0.1157	103.0	-436.76	-50.51	19.35	2.24
合計				5204.25	6107.94	971.04	324.07
単純事業費計				5641.01		971.04	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

				維持修繕費の単価単価の算出(消費税相当額含む)			
箇所名：一般国道475号 東海環状自動車道(関～養老)				単価(億円)	延長(km)	単価単価(億円)	
(残事業)				0.48	44.2	21.36	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単価単価	現在価値	単価単価	現在価値
-31年目	H 6	2.6658	117.8				
-30年目	H 7	2.5633	117.1				
-29年目	H 8	2.4647	116.6				
-28年目	H 9	2.3699	117.5				
-27年目	H 10	2.2788	116.9				
-26年目	H 11	2.1911	115.2				
-25年目	H 12	2.1068	113.8				
-24年目	H 13	2.0258	112.4				
-23年目	H 14	1.9479	110.5				
-22年目	H 15	1.8730	109.0				
-21年目	H 16	1.8009	107.9				
-20年目	H 17	1.7317	106.7				
-19年目	H 18	1.6651	105.9				
-18年目	H 19	1.6010	105.0				
-17年目	H 20	1.5395	104.4				
-16年目	H 21	1.4802	103.0				
-15年目	H 22	1.4233	101.3				
-14年目	H 23	1.3686	99.8				
-13年目	H 24	1.3159	99.0				
-12年目	H 25	1.2653	99.0				
-11年目	H 26	1.2167	101.5				
-10年目	H 27	1.1699	103.0				
-9年目	H 28	1.1249	102.8				
-8年目	H 29	1.0816	103.0				
-7年目	H 30	1.0400	103.0				
基準年	R 1	1.0000	103.0				
-5年目	R 2	0.9615	103.0	557.30	535.86		
-4年目	R 3	0.9246	103.0	424.55	392.52		
-3年目	R 4	0.8890	103.0	266.17	236.63		
-2年目	R 5	0.8548	103.0	22.36	19.12		
-1年目	R 6	0.8219	103.0	31.95	26.26		
暫定供用開始年次	R 7	0.7903	103.0	51.18	40.45	12.27	9.69
1年目	R 8	0.7599	103.0	70.40	53.50	12.47	9.47
2年目	R 9	0.7307	103.0	89.64	65.50	12.64	9.23
3年目	R 10	0.7026	103.0	128.09	89.99	12.80	9.00
4年目	R 11	0.6756	103.0	89.64	60.56	13.02	8.80
5年目	R 12	0.6496	103.0	64.14	41.66	13.08	8.50
6年目	R 13	0.6246	103.0	53.40	33.35	13.30	8.31
供用開始年次	R 14	0.6006	103.0			19.36	11.63
8年目	R 15	0.5775	103.0			19.59	11.31
9年目	R 16	0.5553	103.0			19.80	10.99
10年目	R 17	0.5339	103.0			19.90	10.63
11年目	R 18	0.5134	103.0			20.05	10.29
12年目	R 19	0.4936	103.0			20.18	9.96
13年目	R 20	0.4746	103.0			20.33	9.65
14年目	R 21	0.4564	103.0			20.54	9.37
15年目	R 22	0.4388	103.0			20.65	9.06
16年目	R 23	0.4220	103.0			20.83	8.79
17年目	R 24	0.4057	103.0			20.90	8.48
18年目	R 25	0.3901	103.0			21.01	8.20
19年目	R 26	0.3751	103.0			21.16	7.94
20年目	R 27	0.3607	103.0			21.25	7.67
21年目	R 28	0.3468	103.0			21.34	7.40
22年目	R 29	0.3335	103.0			21.36	7.12
23年目	R 30	0.3207	103.0			21.39	6.86
24年目	R 31	0.3083	103.0			21.31	6.57
25年目	R 32	0.2965	103.0			21.23	6.29
26年目	R 33	0.2851	103.0			21.19	6.04
27年目	R 34	0.2741	103.0			21.11	5.79
28年目	R 35	0.2636	103.0			21.09	5.56
29年目	R 36	0.2534	103.0			21.10	5.35
30年目	R 37	0.2437	103.0			21.03	5.12
31年目	R 38	0.2343	103.0			20.97	4.91
32年目	R 39	0.2253	103.0			20.93	4.72
33年目	R 40	0.2166	103.0			20.84	4.51
34年目	R 41	0.2083	103.0			20.83	4.34
35年目	R 42	0.2003	103.0			20.69	4.14
36年目	R 43	0.1926	103.0			20.59	3.96
37年目	R 44	0.1852	103.0			20.50	3.80
38年目	R 45	0.1780	103.0			20.41	3.63
39年目	R 46	0.1712	103.0			20.33	3.48
40年目	R 47	0.1646	103.0			20.19	3.32
41年目	R 48	0.1583	103.0			20.10	3.18
42年目	R 49	0.1522	103.0			20.00	3.04
43年目	R 50	0.1463	103.0			19.90	2.91
44年目	R 51	0.1407	103.0			19.85	2.79
45年目	R 52	0.1353	103.0			19.71	2.67
46年目	R 53	0.1301	103.0			19.60	2.55
47年目	R 54	0.1251	103.0			19.52	2.44
48年目	R 55	0.1203	103.0			19.43	2.34
49年目	R 56	0.1157	103.0	-11.44	-1.32	19.35	2.24
合計				1837.38	1594.08	971.04	324.07
単純事業費計				1848.82		971.04	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道475号 東海環状自動車道（関～養老）（事業全体・残事業）

年次	年度 (基準年) R1	総走行台数の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレ率	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計(億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車	小型貨物	普通貨物	①計	①×(A)	乗用車	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 (A)×③	便益合計 (①～③)	割引率4%
暫定供用開始年次	R 7	0.99967	0.98581	1.00826	0.99910	0.7903	103.0	233.85	51.42	115.96	401.24	317.10	20.89	2.16	9.96	33.00	26.08	9.14	7.22	443.38	350.41
1年目	R 8	0.99967	0.98561	1.00820	0.99910	0.7599	103.0	233.78	50.69	116.92	401.39	305.02	20.88	2.13	10.04	33.05	25.11	9.13	6.94	443.57	337.08
2年目	R 9	0.99967	0.98540	1.00813	0.99910	0.7307	103.0	233.70	49.96	117.87	401.54	293.40	20.87	2.10	10.12	33.09	24.18	9.12	6.67	443.76	324.25
3年目	R 10	0.99967	0.98518	1.00806	0.99910	0.7026	103.0	233.63	49.23	118.83	401.69	282.22	20.87	2.07	10.21	33.14	23.28	9.12	6.41	443.95	311.91
4年目	R 11	0.99967	0.98496	1.00800	0.99910	0.6756	103.0	233.55	48.50	119.79	401.84	271.47	20.86	2.04	10.29	33.18	22.42	9.11	6.15	444.14	300.04
5年目	R 12	0.99264	0.99035	0.99843	0.99329	0.6496	103.0	233.47	47.77	120.75	402.00	261.13	20.85	2.00	10.37	33.23	21.58	9.10	5.91	444.33	288.63
6年目	R 13	0.99259	0.99026	0.99843	0.99325	0.6246	103.0	231.76	47.31	120.56	399.63	249.61	20.70	1.99	10.35	33.04	20.64	9.04	5.65	441.71	275.89
供用開始年次	R 14	0.99253	0.99016	0.99843	0.99320	0.6006	103.0	316.86	64.59	161.85	543.30	326.29	23.49	2.00	4.70	30.18	18.13	11.20	6.73	584.68	351.14
8年目	R 15	0.99248	0.99007	0.99842	0.99316	0.5775	103.0	314.50	63.95	161.60	540.05	311.86	23.32	1.98	4.69	29.98	17.31	11.12	6.42	581.15	335.60
9年目	R 16	0.99242	0.98997	0.99842	0.99311	0.5553	103.0	312.13	63.31	161.34	536.79	298.06	23.14	1.96	4.68	29.78	16.53	11.05	6.13	577.61	320.73
10年目	R 17	0.99236	0.98986	0.99842	0.99306	0.5339	103.0	309.76	62.68	161.09	533.53	284.86	22.96	1.94	4.67	29.57	15.79	10.97	5.86	574.08	306.50
11年目	R 18	0.99230	0.98976	0.99842	0.99301	0.5134	103.0	307.40	62.04	160.84	530.28	272.23	22.79	1.92	4.67	29.37	15.08	10.89	5.59	570.54	292.90
12年目	R 19	0.99224	0.98966	0.99841	0.99296	0.4936	103.0	305.03	61.41	160.58	527.02	260.15	22.61	1.90	4.66	29.17	14.40	10.82	5.34	567.01	279.89
13年目	R 20	0.99218	0.98955	0.99841	0.99291	0.4746	103.0	302.66	60.77	160.33	523.76	248.60	22.44	1.88	4.65	28.97	13.75	10.74	5.10	563.47	267.45
14年目	R 21	0.99212	0.98944	0.99841	0.99286	0.4564	103.0	300.30	60.14	160.07	520.51	237.55	22.26	1.86	4.64	28.76	13.13	10.66	4.87	559.94	255.55
15年目	R 22	0.99206	0.98932	0.99841	0.99281	0.4388	103.0	297.93	59.50	159.82	517.25	226.99	22.09	1.84	4.64	28.56	12.53	10.59	4.65	556.40	244.17
16年目	R 23	0.99199	0.98921	0.99840	0.99276	0.4220	103.0	295.57	58.87	159.56	514.00	216.88	21.91	1.82	4.63	28.36	11.97	10.51	4.44	552.87	233.29
17年目	R 24	0.99193	0.98909	0.99840	0.99271	0.4057	103.0	293.20	58.23	159.31	510.74	207.22	21.74	1.80	4.62	28.16	11.42	10.44	4.23	549.33	222.88
18年目	R 25	0.99186	0.98897	0.99840	0.99265	0.3901	103.0	290.83	57.60	159.05	507.48	197.98	21.56	1.78	4.61	27.95	10.91	10.36	4.04	545.80	212.93
19年目	R 26	0.99180	0.98885	0.99840	0.99260	0.3751	103.0	288.47	56.96	158.80	504.23	189.14	21.39	1.76	4.61	27.75	10.41	10.28	3.86	542.27	203.41
20年目	R 27	0.99173	0.98872	0.99839	0.99254	0.3607	103.0	286.10	56.33	158.54	500.97	180.70	21.21	1.74	4.60	27.55	9.94	10.21	3.68	538.73	194.31
21年目	R 28	0.99166	0.98859	0.99839	0.99249	0.3468	103.0	283.73	55.69	158.29	497.72	172.62	21.04	1.72	4.59	27.35	9.48	10.13	3.51	535.20	185.61
22年目	R 29	0.99159	0.98846	0.99839	0.99243	0.3335	103.0	281.37	55.06	158.04	494.46	164.89	20.86	1.70	4.58	27.15	9.05	10.06	3.35	531.66	177.30
23年目	R 30	0.99152	0.98833	0.99839	0.99237	0.3207	103.0	279.00	54.42	157.78	491.20	157.51	20.68	1.68	4.58	26.94	8.64	9.98	3.20	528.13	169.34
24年目	R 31	0.99145	0.98819	0.99838	0.99231	0.3083	103.0	276.64	53.79	157.53	487.95	150.44	20.51	1.66	4.57	26.74	8.24	9.90	3.05	524.59	161.74
25年目	R 32	0.99139	0.98808	0.99838	0.99226	0.2965	103.0	274.27	53.15	157.27	484.69	143.69	20.33	1.64	4.56	26.54	7.87	9.83	2.91	521.06	154.47
26年目	R 33	0.99132	0.98796	0.99838	0.99221	0.2851	103.0	271.91	52.52	157.02	481.44	137.24	20.16	1.62	4.55	26.34	7.51	9.75	2.78	517.53	147.53
27年目	R 34	0.99126	0.98785	0.99838	0.99216	0.2741	103.0	269.55	51.88	156.76	478.20	131.07	19.98	1.60	4.55	26.13	7.16	9.68	2.65	514.00	140.89
28年目	R 35	0.99120	0.98773	0.99837	0.99211	0.2636	103.0	267.19	51.25	156.51	474.96	125.18	19.81	1.58	4.54	25.93	6.83	9.60	2.53	510.49	134.54
29年目	R 36	0.99114	0.98762	0.99837	0.99207	0.2534	103.0	264.84	50.63	156.25	471.72	119.54	19.63	1.56	4.53	25.73	6.52	9.52	2.41	506.98	128.48
30年目	R 37	0.99108	0.98751	0.99837	0.99202	0.2437	103.0	262.50	50.00	156.00	468.49	114.16	19.46	1.54	4.53	25.53	6.22	9.45	2.30	503.47	122.68
31年目	R 38	0.99102	0.98739	0.99837	0.99197	0.2343	103.0	260.15	49.37	155.75	465.27	109.01	19.29	1.53	4.52	25.33	5.93	9.37	2.20	499.98	117.14
32年目	R 39	0.99096	0.98728	0.99837	0.99192	0.2253	103.0	257.82	48.75	155.49	462.06	104.10	19.11	1.51	4.51	25.13	5.66	9.30	2.09	496.49	111.85
33年目	R 40	0.99090	0.98717	0.99836	0.99187	0.2166	103.0	255.49	48.13	155.24	458.85	99.40	18.94	1.49	4.50	24.93	5.40	9.22	2.00	493.01	106.80
34年目	R 41	0.99083	0.98705	0.99836	0.99182	0.2083	103.0	253.16	47.51	154.98	455.66	94.91	18.77	1.47	4.50	24.73	5.15	9.15	1.91	489.54	101.97
35年目	R 42	0.99077	0.98694	0.99836	0.99177	0.2003	103.0	250.84	46.90	154.73	452.47	90.62	18.60	1.45	4.49	24.53	4.91	9.07	1.82	486.07	97.35
36年目	R 43	0.99071	0.98683	0.99836	0.99172	0.1926	103.0	248.53	46.29	154.48	449.29	86.52	18.42	1.43	4.48	24.34	4.69	9.00	1.73	482.62	92.94
37年目	R 44	0.99065	0.98671	0.99835	0.99167	0.1852	103.0	246.22	45.68	154.22	446.12	82.61	18.25	1.41	4.47	24.14	4.47	8.92	1.65	479.18	88.73
38年目	R 45	0.99059	0.98660	0.99835	0.99162	0.1780	103.0	243.92	45.07	153.97	442.95	78.87	18.08	1.39	4.47	23.94	4.26	8.85	1.58	475.74	84.70
39年目	R 46	0.99053	0.98649	0.99835	0.99157	0.1712	103.0	241.62	44.47	153.71	439.80	75.29	17.91	1.37	4.46	23.75	4.07	8.77	1.50	472.32	80.86
40年目	R 47	0.99047	0.98637	0.99835	0.99152	0.1646	103.0	239.33	43.86	153.46	436.66	71.88	17.74	1.36	4.45	23.55	3.88	8.70	1.43	468.91	77.19
41年目	R 48	0.99041	0.98626	0.99834	0.99147	0.1583	103.0	237.05	43.27	153.21	433.52	68.62	17.57	1.34	4.44	23.36	3.70	8.63	1.37	465.51	73.68
42年目	R 49	0.99035	0.98615	0.99834	0.99142	0.1522	103.0	234.78	42.67	152.95	430.40	65.50	17.41	1.32	4.44	23.16	3.52	8.55	1.30	462.12	70.33
43年目	R 50	0.99028	0.98603	0.99834	0.99137	0.1463	103.0	232.51	42.08	152.70	427.29	62.53	17.24	1.30	4.43	22.97	3.36	8.48	1.24	458.74	67.13
44年目	R 51	0.99022	0.98592	0.99834	0.99132	0.1407	103.0	230.25	41.49	152.45	424.19	59.69	17.07	1.28	4.42	22.77	3.20	8.41	1.18	455.37	64.08
45年目	R 52	0.99016	0.98581	0.99834	0.99127	0.1353	103.0	228.00	40.91	152.19	421.10	56.98	16.90	1.26	4.41	22.58	3.06	8.33	1.13	452.02	61.16
46年目	R 53	0.99010	0.98569	0.99833	0.99122	0.1301	103.0	225.76	40.33	151.94	418.02	54.38	16.74	1.25	4.41	22.39	2.91	8.26	1.07	448.68	58.37
47年目	R 54	0.99004	0.98558	0.99833	0.99117	0.1251	103.0	223.52	39.75	151.69	414.96	51.91	16.57	1.23	4.40	22.20	2.78	8.19	1.02	445.35	55.71
48年目	R 55	0.98998	0.98546	0.99833	0.99112	0.1203	103.0	221.30	39.18	151.43	411.91	49.54	16.41	1.21	4.39	22.01	2.65	8.12	0.98	442.03	53.17
49年目	R 56	0.98992	0.98535	0.99833	0.99107	0.1157	103.0	219.08	38.61	151.18	408.87	47.29	16.24	1.19	4.39	21.82	2.52	8.04	0.93	438.73	50.74
合計								13,134.8	2,554.0	7,560.7	23,249.5	8,264.5	998.58	82.72	266.57	1,347.87					

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道475号	東海環状自動車道(関～養老)	4	44.2km

■事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				511,761	
	改良費				41,573	
		土工	m ³	1,094,766	8,328	
		軟弱地盤改良工	m ³	14,584	55	
		法面工	m ²	64,184	79	
		擁壁工	式	1	435	
		管渠工	m	276	43	
		函渠工	m	212	270	
		埋蔵文化財調査	式	1	5,369	
		排水工	m	5,566	629	
		中央分離帯工	m	2,170	146	
		雑工	式	1	26,219	
	橋梁費				289,205	
		100m以上	m	24,922	288,068	
		100m未満	m	107	1,137	
	トンネル費				86,143	
		NATM	m	10,183	86,143	
		シールド	m			
	IC・JCT費				83,528	
		IC	箇所	7	70,790	
		JCT	箇所	1	12,738	
	舗装費				10,446	
		車道舗装	m ²	845,376	10,446	
		歩道舗装	m ²			
	付帯施設費				868	
		交通管理施設工	式	1	868	
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				58,408	
	用地費		m ²	1,470,090	43,676	
		宅地	m ²	178,000	13,365	
		田畑	m ²	1,164,000	30,137	
		山林・原野	m ²	145,000	175	
		その他	m ²			
	補償費		式	1	14,732	
③	間接経費		式	1	37,330	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				607,500	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

(事業全体)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道475号	東海環状自動車道(関～養老)	4	44.2km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	44.2		清掃・植栽・雪氷・交通管理巡回
修繕費	式	1		
その他	式			
維持管理費合計			106,815	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出する
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道475号	東海環状自動車道(関～養老)	4	44.2km

■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				198,511	
	改良費				8,463	
		土工	m ³	1,094,766	3,834	
		軟弱地盤改良工	m ³	14,584	7	
		法面工	m ²	64,184	10	
		擁壁工	式	1	52	
		管渠工	m	276	5	
		函渠工	m	212	33	
		埋蔵文化財調査	式	1	869	
		排水工	m	5,566	76	
		中央分離帯工	m	2,170	18	
		雑工	式	1	3,560	
	橋梁費				119,730	
		100m以上	m	21,016	118,593	
		100m未満	m	107	1,137	
	トンネル費				40,312	
		NATM	m	10,183	40,312	
		シールド	m			
	IC・JCT費				26,427	
		IC	箇所	7	13,689	
		JCT	箇所	1	12,738	
	舗装費				3,305	
		車道舗装	m ²	840,582	3,305	
		歩道舗装	m ²			
	付帯施設費				275	
		交通管理施設工	式	1	275	
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				1,144	
	用地費		m ²	908,093	1,144	
		宅地	m ²	108,707	350.064	
		田畑	m ²	710,832	789.360	
		山林・原野	m ²	88,554	4.576	
		その他	m ²			
	補償費		式	1	0	
③	間接経費		式	1	3,600	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				203,255	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

(残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道475号	東海環状自動車道(関～養老)	4	44.2km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	44.2		清掃・植栽・雪氷・交通管理巡回
修繕費	式	1		
その他	式			
維持管理費合計			106,815	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出する
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

再評価結果（令和2年度事業継続箇所）（原案）

担当課：

担当課長名：

事業名	一般国道475号 東海環状自動車道（養老～北勢）	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中部地方整備局 中日本高速道路(株)
起終点	自：岐阜県養老郡養老町大跡 至：三重県いなべ市北勢町阿下喜	延長	18.0km		
事業概要					
<p>一般国道475号東海環状自動車道は、愛知県豊田市を起点とし、愛知県瀬戸市、岐阜県岐阜市及び大垣市等の主要都市を経て三重県四日市市に至る延長約153kmの高規格幹線道路（一般国道の自動車専用道路）である。</p> <p>本事業は、中京圏の放射状道路ネットワークを環状で結び、広域ネットワークを構築することによる、環状道路内の渋滞緩和、沿線地域の地域産業・観光産業の支援、災害に強い道路機能の確保を目的に計画された道路である。</p>					
H10年度事業化		H19年度都市計画決定		H25年度用地着手	
H26年度工事着手		H10年度事業化		H19年度都市計画決定	
全体事業費		1,500億円		事業進捗率	
				約9%	
				供用済延長	
				0.0km	
計画交通量		19,000台/日			
費用対効果分析結果		総費用		総便益	
B/C		(事業費)/(事業全体)		(事業費)/(事業全体)	
1.4		3,965/16,603億円		12,679/23,163億円	
(2.3)		(事業費：3,378/15,599億円)		(走行時間短縮便益：11,589/21,003億円)	
(3.2)		(維持管理費：587/1,004億円)		走行経費減少便益：852/1,680億円	
(2.9)				交通事故減少便益：238/480億円	
				基準年：令和元年	
感度分析の結果					
(事業全体) 交通量		B/C=1.3~1.5 (交通量 ±10%)		(事業全体) 交通量	
事業費		B/C=1.4~1.4 (事業費 ±10%)		(事業全体) 事業費	
事業期間		B/C=1.3~1.4 (事業期間 ±20%)		(事業全体) 事業期間	
				B/C=2.9~3.5 (交通量 ±10%)	
				B/C=2.9~3.5 (事業費 ±10%)	
				B/C=3.2~3.3 (事業期間 ±20%)	
事業の効果等					
①円滑なモビリティの確保					
<ul style="list-style-type: none"> ・現道等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる。 ・第一種空港（中部国際空港）へのアクセス向上が見込まれる。 					
②物流効率化の支援					
<ul style="list-style-type: none"> ・国際拠点港湾の（名古屋港、四日市港）へのアクセス向上が見込まれる 					
③都市の再生					
<ul style="list-style-type: none"> ・都市再生プロジェクトを支援する事業である（第二次決定、平成13年8月28日） ・三大都市圏環状道路（東海環状自動車道）を支援する事業である 					
④国土・地域ネットワークの構築					
<ul style="list-style-type: none"> ・地方生活圏中心都市（四日市市⇄大垣市）を高規格道路で連絡する。 ・二次生活圏中心都市（桑名市⇄大垣市）を最短時間で連絡する。 ・日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる。 					
⑤個性ある地域の形成					
<ul style="list-style-type: none"> ・拠点開発プロジェクト（アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区）を支援する。 ・主要な観光地（ナガシマリゾート、多度大社）へのアクセス向上が期待される。 					
⑥安心できるくらしの確保					
<ul style="list-style-type: none"> ・三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる。 					
⑦災害への備え					
<ul style="list-style-type: none"> ・第一次緊急輸送道路として位置付けられている。 ・緊急輸送路通行止めになった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する。 ・冬期交通障害区間（主要地方道南濃北勢線（岐阜県道・三重県道25号線））の代替路を形成する。 					
⑧地球環境の保全					
<ul style="list-style-type: none"> ・CO2排出量の削減が見込まれる。 					

⑨生活環境の改善・保全

- ・NO2排出量の削減が見込まれる。
- ・SPM排出量の削減が見込まれる。

関係する地方公共団体等の意見

岐阜県知事の意見：

対応方針（原案）のとおり、事業の継続について異存ありません。
なお、今後の事業の実施にあたっては、以下の内容についてご配慮願います。

- ・東海環状自動車道は、首都圏と近畿圏、日本海側圏域と太平洋側圏域を結ぶロータリーとして機能し、東海地方のみならず日本の経済や産業を支える重要な社会基盤です。
- ・当該区間については、早期全線開通に向け、開通見通しを示したうえで整備の推進をお願いします。
- ・事業費については、中京圏の高速道路料金の見直しや、財政投融资の活用により整備財源を確保されるとともに、最新技術の活用も含めて徹底した縮減をお願いします。

三重県知事の意見：

対応方針（原案）のとおり、事業の継続について異存ありません。

東海環状自動車道は、我が国のものづくり産業の中心である中京圏のポテンシャルを飛躍的に高めるとともに、災害に強い道路として円滑かつ迅速な復旧・復興を可能にする極めて重要な道路です。
ものづくり中京圏の一翼を担う三重県産業の生産性向上に寄与するとともに、新たな企業立地による更なる地域経済の活性化等様々な効果が期待されます。

今後も引き続き、本県と十分な調整をしていただき、全線開通に向け早期整備を進めていただくとともに、将来を見据えた地域づくりを後押しできるよう開通見通しの早期公表をお願いいたします。

事業評価監視委員会の意見

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・東海環状自動車道東回り全線着工後、沿線市町の製造業従業者数が約2.6万人増加した。
- ・南海トラフによる巨大地震等の大規模災害に備え、中部版「くしの歯作戦」が策定された。

事業の進捗状況、残事業の内容等

- ・平成10年度に事業化、用地取得率約90%、事業進捗率約9%（平成31年3月末時点）

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・早期整備効果発現のためネットワークの接続状況を踏まえつつ、全線開通に向けて順次事業を進めていく。

施設の構造や工法の変更等

- ・技術の進展に伴う新工法の採用等によるコスト縮減に努めながら事業を推進していく。

対応方針 事業継続

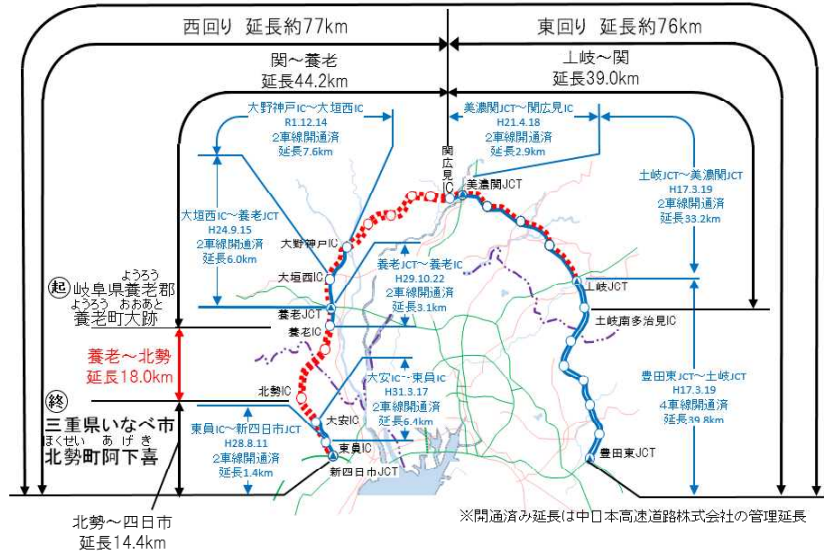
対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられる。

事業概要図



東海環状自動車道 延長約153km



- ※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。
- ※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道475号 東海環状自動車道（養老～北勢）
事業主体	中部地方整備局 中日本高速道路（株）

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全 体：費用便益比(B/C) = 2.3 経済的純現在価値(B-C) = 1,657億円 経済的内部収益率(EIRR) = 9.4% 残事業：費用便益比(B/C) = 2.9 経済的純現在価値(B-C) = 1,900億円 経済的内部収益率(EIRR) = 12.8%

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 （対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更）	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	■ 並行区間等の年間渋滞損失時間（人・時間）及び削減率	区間a（費用便益分析対象区間）について 渋滞損失時間（現況）：75,398万人・時間/年 渋滞損失削減時間：1,247万人・時間/年（75,398万人・時間/年⇒74,151人・時間/年） 区間b（並行区間）について：（国道258号岐阜県大垣市桑田町～三重県桑名市大字小貝須字柳原） 並行区間の渋滞損失時間：461万人・時間/年（国道258号岐阜県大垣市桑田町～三重県桑名市大字小貝須字柳原） 並行区間の渋滞損失削減率：1割削減（国道258号岐阜県大垣市桑田町～三重県桑名市大字小貝須字柳原）
		□ 並行区間等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
		□ 並行区間等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する又は新たなバス路線が期待できる	
		□ 新幹線駅へのアクセス向上が見込まれる	
		■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	第一種空港：中部国際空港、改善見込み（大垣市～中部国際空港：8分→8分1分、3分短縮）
	物流効率化の支援	■ 特定重要港湾もしくは国際コンテナ航路の発着港湾へのアクセス向上が見込まれる	名古屋港、改善見込み（大垣市～名古屋港：8分3分→5分5分、2分8分短縮） 四日市港、改善見込み（大垣市～四日市港：7分2分→5分3分、1分9分短縮）
		□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる	
	都市の再生	■ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	都市再生プロジェクト（第2次決定、平成13年8月28日）
		■ 三大都市圏環状道路を形成する事業である	三大都市圏環状道路名：東海環状自動車道（名古屋圏環状道路）
		□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
国土・地域ネットワークの構築	□ 地域高規格道路の位置づけあり		
	■ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	日常生活圏中心都市を連絡（四日市市⇔大垣市：8分6分→6分7分 1分9分短縮）	
	■ 当該路線が隣接した日常生活圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	二次生活圏中心都市を最短時間で連絡（桑名市⇔大垣市：6分3分→4分8分 1分5分短縮）	
	■ 日常生活圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	日常生活圏中心都市（桑名市、大垣市） 改善見込み（桑名市～大垣市、63分⇒48分 等）	

1. 活力	個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区
		<input checked="" type="checkbox"/> IC等からのアクセスが向上する主要な観光地が存在する	ナガシマリゾート（H30年入込客数：1,550万人）、多度大社（H30年入込客数：150万人）
		<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
2. 暮らし	安全で安心できるくらしの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	三次救急医療施設（四日市市立四日市病院）→いなべ市藤原地区間の所要時間 改善見込み（33分→24分9分短縮） 三次救急医療施設（大垣市民病院）→いなべ市藤原地区間の所要時間 改善見込み（42分→25分17分短縮）
3. 安全	安全な生活環境の確保 災害への備え	<input type="checkbox"/> 並行区間等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		<input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	第一次緊急輸送道路として位置づけられている
		<input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	緊急輸送道路：東名阪自動車道、国道258号（大垣市～桑名市）
		<input checked="" type="checkbox"/> 並行区間等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間の代替路線を形成する	冬期交通障害区間（主要地方道南濃北勢線（岐阜県道・三重県道25号線））の代替路を形成
4. 環境	地球環境の保全 生活環境の改善・保全	<input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：15千t/年（18,545千t/年 ⇒ 18,531千t/年）
		<input checked="" type="checkbox"/> 並行区間等における自動車からのNO2排出削減率	（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象地域外 （推計結果） 評価対象区間（並行区間）：（国道258号） 排出削減量：58.7t/年、排出削減率：2割削減
		<input checked="" type="checkbox"/> 並行区間等における自動車からのSPM排出削減率	（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象地域外 （推計結果） 評価対象区間（並行区間）：（国道258号） 排出削減量：3.4t/年、排出削減率：2割削減
		<input type="checkbox"/> 並行区間等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道475号	東海環状自動車道 (養老～北勢)	L = 18.0 km	高規格B	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
19,000	4	中部地方整備局 中日本高速道路(株)

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	令和元年度		
単純合計	1,370億円	225億円	1,595億円
うち残事業分	1,152億円	225億円	1,377億円
基準年における 現在価値(C)	1,189億円	70億円	1,259億円
うち残事業分	946億円	70億円	1,017億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和元年度			
供用年	令和7年度、令和17年度			
単年便益 (初年便益)	135億円	14億円	3.4億円	153億円
基準年における 現在価値(B)	2,592億円	264億円	60億円	2,917億円
うち残事業分	2,592億円	264億円	60億円	2,917億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	2.3
経済的純現在価値（事業全体）	1,657億円
経済的内部収益率（事業全体）	9.4%
費用便益比（残事業）	2.9
経済的純現在価値（残事業）	1,900億円
経済的内部収益率（残事業）	12.8%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析（事業全体を対象）

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	19,000台/日	±10%	2.1~2.5
事業費	1,370億円	±10%	2.1~2.5
事業期間	36年	±20%	2.2~2.4

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	19,000台/日	±10%	2.6~3.2
事業費	1,149億円	±10%	2.6~3.2
事業期間	15年	±20%	2.7~3.0

交通状況の変化

様式-3①

事業名一般国道475号東海環状自動車道（養老～北勢）（事業全体）

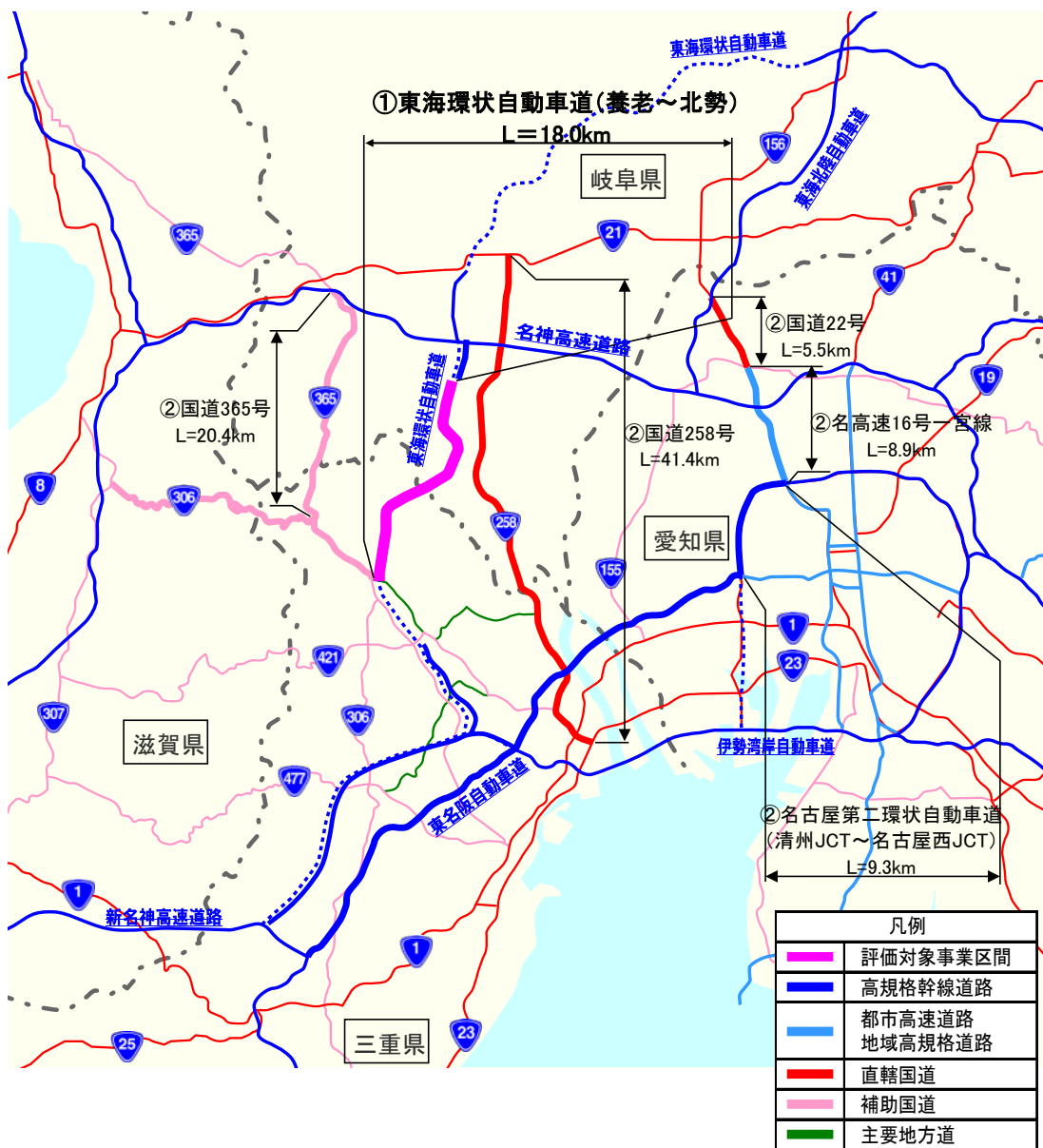
（推計時点 R12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [東海環状自動車道 (養老～北勢)] : 18.0km	交通量 ^{※1}	[台/日]	-	19,000	
	走行時間 ^{※2}	[分]	-	11	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	-	43.15	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道258号 : 41.4km	交通量	[台/日]	30,200	27,900
		走行時間	[分]	73	71
		走行時間費用	[億円/年]	420.65	379.72
	国道365号 : 20.4km	交通量	[台/日]	5,100	4,300
		走行時間	[分]	44	43
		走行時間費用	[億円/年]	44.81	37.37
	国道22号 : 5.5km	交通量	[台/日]	62,900	62,500
		走行時間	[分]	12	12
		走行時間費用	[億円/年]	144.26	142.80
	名高速 16号一宮線 : 8.9km	交通量	[台/日]	36,000	33,000
		走行時間	[分]	9	9
		走行時間費用	[億円/年]	63.44	57.16
	名古屋 第二環状 自動車道 : 9.3km	交通量	[台/日]	47,500	44,800
		走行時間	[分]	10	10
		走行時間費用	[億円/年]	93.47	87.88
③その他道路合計 12,436.5km	走行時間費用	[億円/年]	55,677.31	55,527.94	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 12,540.0km	走行時間短縮便益	[億円/年]	56,443.94	56,276.00	167.94

- ※1 : 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2 : 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3 : 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4 : 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5 : ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



交通状況の変化

様式-3①

事業名一般国道475号東海環状自動車道(養老～北勢) (残事業)

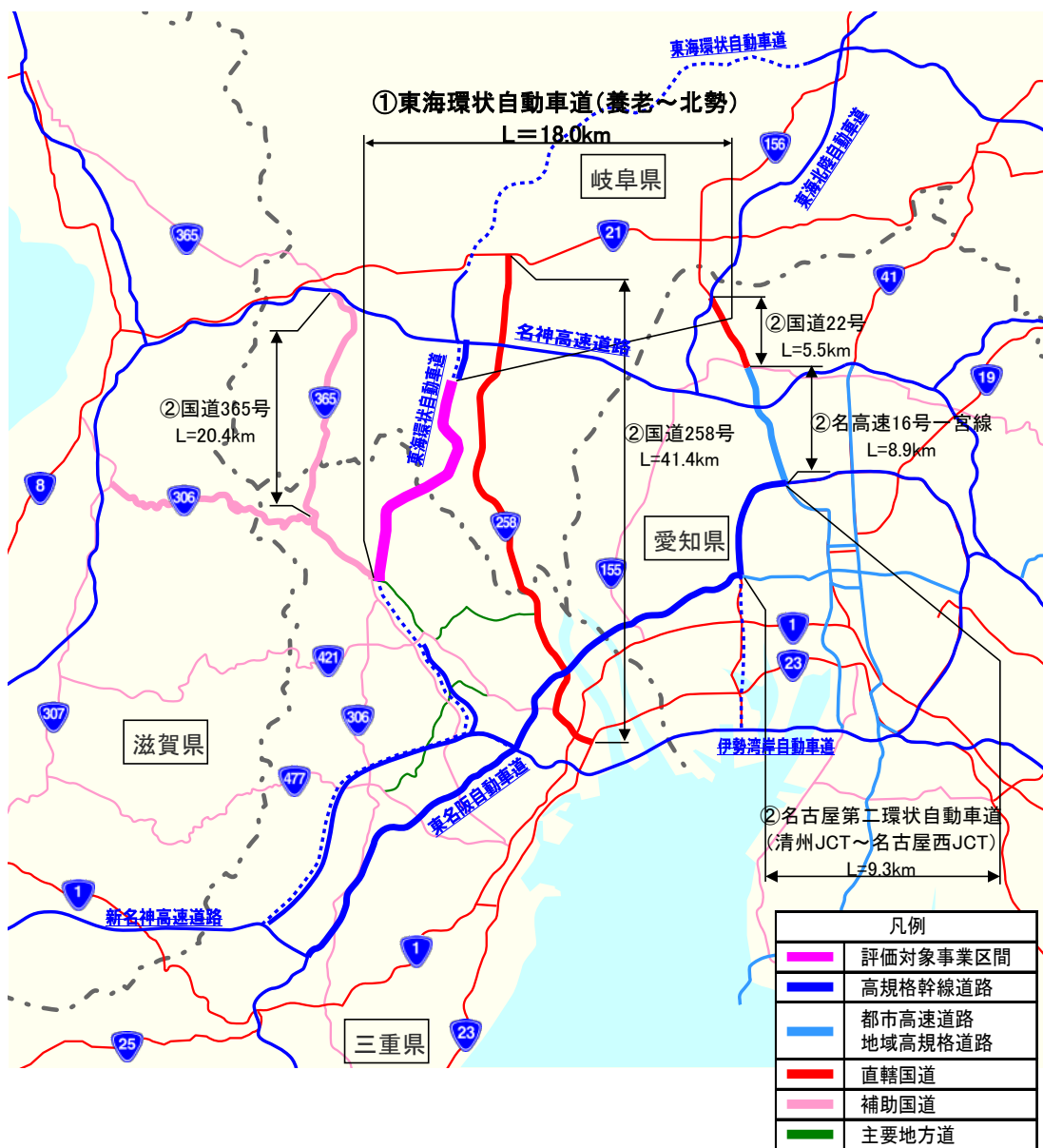
(推計時点 R12年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [東海環状自動車道 (養老～北勢)] : 18.0km	交通量 ^{※1}	[台/日]	-	19,000	
	走行時間 ^{※2}	[分]	-	11	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	-	43.15	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道258号 : 41.4km	交通量	[台/日]	30,200	27,900
		走行時間	[分]	73	71
		走行時間費用	[億円/年]	420.65	379.72
	国道365号 : 20.4km	交通量	[台/日]	5,100	4,300
		走行時間	[分]	44	43
		走行時間費用	[億円/年]	44.81	37.37
	国道22号 : 5.5km	交通量	[台/日]	62,900	62,500
		走行時間	[分]	12	12
		走行時間費用	[億円/年]	144.26	142.80
	名高速 16号一宮線 : 8.9km	交通量	[台/日]	36,000	33,000
		走行時間	[分]	9	9
		走行時間費用	[億円/年]	63.44	57.16
	名古屋 第二環状 自動車道 : 9.3km	交通量	[台/日]	47,500	44,800
		走行時間	[分]	10	10
		走行時間費用	[億円/年]	93.47	87.88
③その他道路合計 12,436.5km	走行時間費用	[億円/年]	55,677.31	55,527.94	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 12,540.0km	走行時間短縮便益	[億円/年]	56,443.94	56,276.00	167.94

- ※1 : 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2 : 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3 : 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4 : 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5 : ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：一般国道475号 東海環状自動車道（養老～北勢）

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	令和元年	
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (R12)
		複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
		整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
		いずれかのみ推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H22センサス)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
		その他()	<input type="checkbox"/>
	開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
		有	<input type="checkbox"/>
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載
	配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
転換率式を用いた配分		<input type="checkbox"/>	
Q-V式と転換率式の併用による配分		<input checked="" type="checkbox"/>	
均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)		<input type="checkbox"/>	
簡易手法		<input type="checkbox"/>	
簡易手法の採択理由		小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
		その他()	
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
その他()	<input type="checkbox"/>		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載	交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。	
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
その他()	<input type="checkbox"/>		

事業名:一般国道475号 東海環状自動車道(養老～北勢)

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 () % 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載			
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 () 日 採用した通行止め日数の考え方を記載	
			とり止め交通を考慮する <input type="checkbox"/> とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 () 日 採用した冬期日数の考え方を記載		
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

事業名:一般国道475号 東海環状自動車道(養老～北勢)

(4)

		項目	チェック欄	
費用 の 算 定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他 (概略事業計画による値を採用)	<input type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 中日本高速道路(株)の維持管理計画を踏まえた単価を使用		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	当該道路整備が 行われない場合 の費用	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
	その他			
4. その他				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				

費用の現在価値算定表

				維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
箇所名：一般国道475号 東海環状自動車道(養老～北勢)				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
(事業全体)				0.27	18.0	4.95	
年次	年度	割引率	GDPデフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-27年目	H 10	2.2788	116.9	0.95	1.91		
-26年目	H 11	2.1911	115.2	0.95	1.87		
-25年目	H 12	2.1068	113.8	1.43	2.72		
-24年目	H 13	2.0258	112.4	0.95	1.77		
-23年目	H 14	1.9479	110.5	0.95	1.73		
-22年目	H 15	1.8730	109.0	0.95	1.69		
-21年目	H 16	1.8009	107.9	0.95	1.64		
-20年目	H 17	1.7317	106.7	0.95	1.59		
-19年目	H 18	1.6651	105.9	0.92	1.50		
-18年目	H 19	1.6010	105.0	2.14	3.37		
-17年目	H 20	1.5395	104.4	3.23	4.90		
-16年目	H 21	1.4802	103.0	4.64	6.86		
-15年目	H 22	1.4233	101.3	1.43	2.07		
-14年目	H 23	1.3686	99.8	1.43	2.02		
-13年目	H 24	1.3159	99.0	2.86	3.91		
-12年目	H 25	1.2653	99.0	17.30	22.78		
-11年目	H 26	1.2167	101.5	16.88	20.85		
-10年目	H 27	1.1699	103.0	17.71	20.71		
-9年目	H 28	1.1249	102.8	7.13	8.03		
-8年目	H 29	1.0816	103.0	9.55	10.33		
-7年目	H 30	1.0400	103.0	16.75	17.42		
基準年	R 1	1.0000	103.0	107.89	107.89		
-5年目	R 2	0.9615	103.0	163.57	157.28		
-4年目	R 3	0.9246	103.0	191.24	176.81		
-3年目	R 4	0.8890	103.0	168.34	149.65		
-2年目	R 5	0.8548	103.0	139.10	118.90		
-1年目	R 6	0.8219	103.0	113.04	92.91		
暫定供用開始年次	R 7	0.7903	103.0	37.77	29.85	2.11	1.67
1年目	R 8	0.7599	103.0	37.68	28.64	2.20	1.67
2年目	R 9	0.7307	103.0	37.68	27.53	2.27	1.66
3年目	R 10	0.7026	103.0	37.68	26.48	2.35	1.65
4年目	R 11	0.6756	103.0	37.68	25.46	2.43	1.64
5年目	R 12	0.6496	103.0	37.68	24.48	2.49	1.62
6年目	R 13	0.6246	103.0	37.68	23.54	2.58	1.61
7年目	R 14	0.6006	103.0	37.68	22.63	2.66	1.60
8年目	R 15	0.5775	103.0	37.68	21.76	2.75	1.59
9年目	R 16	0.5553	103.0	37.68	20.92	2.83	1.57
供用開始年次	R 17	0.5339	103.0			4.25	2.27
11年目	R 18	0.5134	103.0			4.32	2.22
12年目	R 19	0.4936	103.0			4.38	2.16
13年目	R 20	0.4746	103.0			4.45	2.11
14年目	R 21	0.4564	103.0			4.54	2.07
15年目	R 22	0.4388	103.0			4.62	2.03
16年目	R 23	0.4220	103.0			4.70	1.98
17年目	R 24	0.4057	103.0			4.77	1.93
18年目	R 25	0.3901	103.0			4.83	1.89
19年目	R 26	0.3751	103.0			4.91	1.84
20年目	R 27	0.3607	103.0			4.98	1.80
21年目	R 28	0.3468	103.0			5.07	1.76
22年目	R 29	0.3335	103.0			5.14	1.71
23年目	R 30	0.3207	103.0			5.20	1.67
24年目	R 31	0.3083	103.0			5.27	1.63
25年目	R 32	0.2965	103.0			5.34	1.58
26年目	R 33	0.2851	103.0			5.34	1.52
27年目	R 34	0.2741	103.0			5.31	1.46
28年目	R 35	0.2636	103.0			5.31	1.40
29年目	R 36	0.2534	103.0			5.31	1.35
30年目	R 37	0.2437	103.0			5.31	1.29
31年目	R 38	0.2343	103.0			5.29	1.24
32年目	R 39	0.2253	103.0			5.28	1.19
33年目	R 40	0.2166	103.0			5.26	1.14
34年目	R 41	0.2083	103.0			5.25	1.09
35年目	R 42	0.2003	103.0			5.22	1.05
36年目	R 43	0.1926	103.0			5.20	1.00
37年目	R 44	0.1852	103.0			5.17	0.96
38年目	R 45	0.1780	103.0			5.15	0.92
39年目	R 46	0.1712	103.0			5.13	0.88
40年目	R 47	0.1646	103.0			5.10	0.84
41年目	R 48	0.1583	103.0			5.08	0.80
42年目	R 49	0.1522	103.0			5.06	0.77
43年目	R 50	0.1463	103.0			5.03	0.74
44年目	R 51	0.1407	103.0			5.01	0.70
45年目	R 52	0.1353	103.0			4.98	0.67
46年目	R 53	0.1301	103.0			4.95	0.64
47年目	R 54	0.1251	103.0			4.93	0.62
48年目	R 55	0.1203	103.0			4.91	0.59
49年目	R 56	0.1157	103.0	-48.88	-5.65	4.88	0.56
合計				1321.28	1188.74	224.91	70.35
単純事業費計				1370.16		224.91	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

維持修繕費の単価単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名：一般国道475号 東海環状自動車道（養老～北勢）

単価（億円）	延長（km）	単価単価（億円）
0.27	18.0	4.95

(残事業)

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費（億円）		維持管理費（億円）	
				単価単価	現在価値	単価単価	現在価値
-27年目	H 10	2.2788	116.9				
-26年目	H 11	2.1911	115.2				
-25年目	H 12	2.1068	113.8				
-24年目	H 13	2.0258	112.4				
-23年目	H 14	1.9479	110.5				
-22年目	H 15	1.8730	109.0				
-21年目	H 16	1.8009	107.9				
-20年目	H 17	1.7317	106.7				
-19年目	H 18	1.6651	105.9				
-18年目	H 19	1.6010	105.0				
-17年目	H 20	1.5395	104.4				
-16年目	H 21	1.4802	103.0				
-15年目	H 22	1.4233	101.3				
-14年目	H 23	1.3686	99.8				
-13年目	H 24	1.3159	99.0				
-12年目	H 25	1.2653	99.0				
-11年目	H 26	1.2167	101.5				
-10年目	H 27	1.1699	103.0				
-9年目	H 28	1.1249	102.8				
-8年目	H 29	1.0816	103.0				
-7年目	H 30	1.0400	103.0				
基準年	R 1	1.0000	103.0				
-5年目	R 2	0.9615	103.0	163.57	157.28		
-4年目	R 3	0.9246	103.0	191.24	176.81		
-3年目	R 4	0.8890	103.0	168.34	149.65		
-2年目	R 5	0.8548	103.0	139.10	118.90		
-1年目	R 6	0.8219	103.0	113.04	92.91		
暫定供用開始年次	R 7	0.7903	103.0	37.77	29.85	2.11	1.67
1年目	R 8	0.7599	103.0	37.68	28.64	2.20	1.67
2年目	R 9	0.7307	103.0	37.68	27.53	2.27	1.66
3年目	R 10	0.7026	103.0	37.68	26.48	2.35	1.65
4年目	R 11	0.6756	103.0	37.68	25.46	2.43	1.64
5年目	R 12	0.6496	103.0	37.68	24.48	2.49	1.62
6年目	R 13	0.6246	103.0	37.68	23.54	2.58	1.61
7年目	R 14	0.6006	103.0	37.68	22.63	2.66	1.60
8年目	R 15	0.5775	103.0	37.68	21.76	2.75	1.59
9年目	R 16	0.5553	103.0	37.68	20.92	2.83	1.57
供用開始年次	R 17	0.5339	103.0			4.25	2.27
11年目	R 18	0.5134	103.0			4.32	2.22
12年目	R 19	0.4936	103.0			4.38	2.16
13年目	R 20	0.4746	103.0			4.45	2.11
14年目	R 21	0.4564	103.0			4.54	2.07
15年目	R 22	0.4388	103.0			4.62	2.03
16年目	R 23	0.4220	103.0			4.70	1.98
17年目	R 24	0.4057	103.0			4.77	1.93
18年目	R 25	0.3901	103.0			4.83	1.89
19年目	R 26	0.3751	103.0			4.91	1.84
20年目	R 27	0.3607	103.0			4.98	1.80
21年目	R 28	0.3468	103.0			5.07	1.76
22年目	R 29	0.3335	103.0			5.14	1.71
23年目	R 30	0.3207	103.0			5.20	1.67
24年目	R 31	0.3083	103.0			5.27	1.63
25年目	R 32	0.2965	103.0			5.34	1.58
26年目	R 33	0.2851	103.0			5.34	1.52
27年目	R 34	0.2741	103.0			5.31	1.46
28年目	R 35	0.2636	103.0			5.31	1.40
29年目	R 36	0.2534	103.0			5.31	1.35
30年目	R 37	0.2437	103.0			5.31	1.29
31年目	R 38	0.2343	103.0			5.29	1.24
32年目	R 39	0.2253	103.0			5.28	1.19
33年目	R 40	0.2166	103.0			5.26	1.14
34年目	R 41	0.2083	103.0			5.25	1.09
35年目	R 42	0.2003	103.0			5.22	1.05
36年目	R 43	0.1926	103.0			5.20	1.00
37年目	R 44	0.1852	103.0			5.17	0.96
38年目	R 45	0.1780	103.0			5.15	0.92
39年目	R 46	0.1712	103.0			5.13	0.88
40年目	R 47	0.1646	103.0			5.10	0.84
41年目	R 48	0.1583	103.0			5.08	0.80
42年目	R 49	0.1522	103.0			5.06	0.77
43年目	R 50	0.1463	103.0			5.03	0.74
44年目	R 51	0.1407	103.0			5.01	0.70
45年目	R 52	0.1353	103.0			4.98	0.67
46年目	R 53	0.1301	103.0			4.95	0.64
47年目	R 54	0.1251	103.0			4.93	0.62
48年目	R 55	0.1203	103.0			4.91	0.59
49年目	R 56	0.1157	103.0	-3.57	-0.41	4.88	0.56
合計				1148.64	946.43	224.91	70.35
単純事業費計				1152.21		224.91	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道475号 東海環状自動車道（養老～北勢）（事業全体・残事業）

年次	年度 (基準年) R1	総走行台数の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
暫定供用開始年次	R 7	0.99967	0.98581	1.00826	0.99910	0.7903	103.0	51.93	12.69	70.11	134.72	106.47	5.10	0.54	8.83	14.47	11.44	3.42	2.70	152.62	120.62
1年目	R 8	0.99967	0.98561	1.00820	0.99910	0.7599	103.0	51.91	12.51	70.69	135.11	102.67	5.10	0.53	8.91	14.54	11.05	3.42	2.60	153.06	116.31
2年目	R 9	0.99967	0.98540	1.00813	0.99910	0.7307	103.0	51.89	12.33	71.27	135.49	99.00	5.10	0.52	8.98	14.60	10.67	3.42	2.50	153.51	112.16
3年目	R 10	0.99967	0.98518	1.00806	0.99910	0.7026	103.0	51.88	12.15	71.85	135.87	95.46	5.10	0.51	9.05	14.66	10.30	3.41	2.40	153.95	108.16
4年目	R 11	0.99967	0.98496	1.00800	0.99910	0.6756	103.0	51.86	11.97	72.43	136.25	92.05	5.10	0.51	9.12	14.73	9.95	3.41	2.30	154.39	104.30
5年目	R 12	0.99264	0.99035	0.99843	0.99329	0.6496	103.0	51.84	11.79	73.01	136.64	88.76	5.10	0.50	9.20	14.79	9.61	3.41	2.21	154.83	100.58
6年目	R 13	0.99259	0.99026	0.99843	0.99325	0.6246	103.0	51.46	11.67	72.89	136.03	84.96	5.06	0.49	9.18	14.74	9.20	3.38	2.11	154.15	96.28
7年目	R 14	0.99253	0.99016	0.99843	0.99320	0.6006	103.0	51.08	11.56	72.78	135.42	81.33	5.02	0.49	9.17	14.68	8.82	3.36	2.02	153.46	92.16
8年目	R 15	0.99248	0.99007	0.99842	0.99316	0.5775	103.0	50.70	11.45	72.66	134.81	77.85	4.98	0.48	9.15	14.62	8.44	3.34	1.93	152.77	88.22
9年目	R 16	0.99242	0.98997	0.99842	0.99311	0.5553	103.0	50.32	11.33	72.55	134.20	74.52	4.95	0.48	9.14	14.56	8.09	3.31	1.84	152.08	84.44
供用開始年次	R 17	0.99236	0.98986	0.99842	0.99306	0.5339	103.0	58.20	14.07	92.01	164.28	87.71	5.93	0.51	9.67	16.10	8.60	3.77	2.01	184.15	98.32
11年目	R 18	0.99230	0.98976	0.99842	0.99301	0.5134	103.0	57.75	13.93	91.86	163.54	83.96	5.88	0.50	9.65	16.04	8.23	3.75	1.92	183.33	94.11
12年目	R 19	0.99224	0.98966	0.99841	0.99296	0.4936	103.0	57.31	13.78	91.72	162.81	80.37	5.84	0.50	9.64	15.97	7.88	3.72	1.84	182.50	90.09
13年目	R 20	0.99218	0.98955	0.99841	0.99291	0.4746	103.0	56.86	13.64	91.57	162.08	76.93	5.79	0.49	9.62	15.91	7.55	3.69	1.75	181.68	86.23
14年目	R 21	0.99212	0.98944	0.99841	0.99286	0.4564	103.0	56.42	13.50	91.43	161.34	73.64	5.75	0.49	9.61	15.84	7.23	3.67	1.67	180.85	82.54
15年目	R 22	0.99206	0.98932	0.99841	0.99281	0.4388	103.0	55.98	13.36	91.28	160.61	70.48	5.70	0.48	9.59	15.77	6.92	3.64	1.60	180.03	79.00
16年目	R 23	0.99199	0.98921	0.99840	0.99276	0.4220	103.0	55.53	13.21	91.14	159.88	67.46	5.66	0.48	9.58	15.71	6.63	3.62	1.53	179.20	75.62
17年目	R 24	0.99193	0.98909	0.99840	0.99271	0.4057	103.0	55.09	13.07	90.99	159.15	64.57	5.61	0.47	9.56	15.64	6.35	3.59	1.46	178.38	72.37
18年目	R 25	0.99186	0.98897	0.99840	0.99265	0.3901	103.0	54.64	12.93	90.85	158.41	61.80	5.57	0.46	9.55	15.58	6.08	3.56	1.39	177.56	69.27
19年目	R 26	0.99180	0.98885	0.99840	0.99260	0.3751	103.0	54.20	12.78	90.70	157.68	59.15	5.52	0.46	9.53	15.51	5.82	3.54	1.33	176.73	66.29
20年目	R 27	0.99173	0.98872	0.99839	0.99254	0.3607	103.0	53.75	12.64	90.55	156.95	56.61	5.47	0.45	9.52	15.45	5.57	3.51	1.27	175.91	63.45
21年目	R 28	0.99166	0.98859	0.99839	0.99249	0.3468	103.0	53.31	12.50	90.41	156.22	54.18	5.43	0.45	9.50	15.38	5.33	3.49	1.21	175.08	60.72
22年目	R 29	0.99159	0.98846	0.99839	0.99243	0.3335	103.0	52.86	12.36	90.26	155.48	51.85	5.38	0.44	9.49	15.31	5.11	3.46	1.15	174.26	58.11
23年目	R 30	0.99152	0.98833	0.99839	0.99237	0.3207	103.0	52.42	12.21	90.12	154.75	49.62	5.34	0.44	9.47	15.25	4.89	3.43	1.10	173.43	55.61
24年目	R 31	0.99145	0.98819	0.99838	0.99231	0.3083	103.0	51.97	12.07	89.97	154.02	47.49	5.29	0.43	9.45	15.18	4.68	3.41	1.05	172.61	53.22
25年目	R 32	0.99139	0.98808	0.99838	0.99226	0.2965	103.0	51.53	11.93	89.83	153.29	45.44	5.25	0.43	9.44	15.12	4.48	3.38	1.00	171.78	50.93
26年目	R 33	0.99132	0.98796	0.99838	0.99221	0.2851	103.0	51.09	11.79	89.68	152.56	43.49	5.20	0.42	9.42	15.05	4.29	3.35	0.96	170.96	48.73
27年目	R 34	0.99126	0.98785	0.99838	0.99216	0.2741	103.0	50.64	11.65	89.54	151.83	41.61	5.16	0.42	9.41	14.99	4.11	3.33	0.91	170.14	46.63
28年目	R 35	0.99120	0.98773	0.99837	0.99211	0.2636	103.0	50.20	11.50	89.39	151.10	39.82	5.11	0.41	9.39	14.92	3.93	3.30	0.87	169.32	44.62
29年目	R 36	0.99114	0.98762	0.99837	0.99207	0.2534	103.0	49.76	11.36	89.25	150.37	38.11	5.07	0.41	9.38	14.86	3.76	3.28	0.83	168.50	42.70
30年目	R 37	0.99108	0.98751	0.99837	0.99202	0.2437	103.0	49.32	11.22	89.10	149.64	36.46	5.02	0.40	9.36	14.79	3.60	3.25	0.79	167.68	40.86
31年目	R 38	0.99102	0.98739	0.99837	0.99197	0.2343	103.0	48.88	11.08	88.96	148.92	34.89	4.98	0.40	9.35	14.72	3.45	3.22	0.76	166.86	39.10
32年目	R 39	0.99096	0.98728	0.99837	0.99192	0.2253	103.0	48.44	10.94	88.81	148.19	33.39	4.93	0.39	9.33	14.66	3.30	3.20	0.72	166.05	37.41
33年目	R 40	0.99090	0.98717	0.99836	0.99187	0.2166	103.0	48.00	10.80	88.67	147.47	31.94	4.89	0.39	9.32	14.59	3.16	3.17	0.69	165.24	35.79
34年目	R 41	0.99083	0.98705	0.99836	0.99182	0.2083	103.0	47.56	10.66	88.52	146.75	30.57	4.84	0.38	9.30	14.53	3.03	3.15	0.66	164.43	34.25
35年目	R 42	0.99077	0.98694	0.99836	0.99177	0.2003	103.0	47.13	10.53	88.38	146.03	29.25	4.80	0.38	9.29	14.47	2.90	3.12	0.63	163.62	32.77
36年目	R 43	0.99071	0.98683	0.99836	0.99172	0.1926	103.0	46.69	10.39	88.23	145.31	27.98	4.76	0.37	9.27	14.40	2.77	3.10	0.60	162.81	31.35
37年目	R 44	0.99065	0.98671	0.99835	0.99167	0.1852	103.0	46.26	10.25	88.09	144.60	26.77	4.71	0.37	9.26	14.34	2.65	3.07	0.57	162.00	30.00
38年目	R 45	0.99059	0.98660	0.99835	0.99162	0.1780	103.0	45.83	10.12	87.94	143.88	25.62	4.67	0.36	9.24	14.27	2.54	3.04	0.54	161.20	28.70
39年目	R 46	0.99053	0.98649	0.99835	0.99157	0.1712	103.0	45.40	9.98	87.80	143.17	24.51	4.62	0.36	9.23	14.21	2.43	3.02	0.52	160.40	27.46
40年目	R 47	0.99047	0.98637	0.99835	0.99152	0.1646	103.0	44.97	9.85	87.65	142.46	23.45	4.58	0.35	9.21	14.14	2.33	2.99	0.49	159.60	26.27
41年目	R 48	0.99041	0.98626	0.99834	0.99147	0.1583	103.0	44.54	9.71	87.51	141.75	22.44	4.54	0.35	9.20	14.08	2.23	2.97	0.47	158.80	25.14
42年目	R 49	0.99035	0.98615	0.99834	0.99142	0.1522	103.0	44.11	9.58	87.36	141.05	21.47	4.49	0.34	9.18	14.02	2.13	2.94	0.45	158.01	24.05
43年目	R 50	0.99028	0.98603	0.99834	0.99137	0.1463	103.0	43.68	9.45	87.22	140.35	20.54	4.45	0.34	9.17	13.95	2.04	2.92	0.43	157.22	23.01
44年目	R 51	0.99022	0.98592	0.99834	0.99132	0.1407	103.0	43.26	9.31	87.07	139.64	19.65	4.41	0.33	9.15	13.89	1.95	2.89	0.41	156.43	22.01
45年目	R 52	0.99016	0.98581	0.99834	0.99127	0.1353	103.0	42.84	9.18	86.93	138.95	18.80	4.36	0.33	9.13	13.83	1.87	2.87	0.39	155.64	21.06
46年目	R 53	0.99010	0.98569	0.99833	0.99122	0.1301	103.0	42.42	9.05	86.78	138.25	17.99	4.32	0.33	9.12	13.77	1.79	2.84	0.37	154.86	20.15
47年目	R 54	0.99004	0.98558	0.99833	0.99117	0.1251	103.0	42.00	8.92	86.64	137.55	17.21	4.28	0.32	9.10	13.70	1.71	2.82	0.35	154.07	19.27
48年目	R 55	0.98998	0.98546	0.99833	0.99112	0.1203	103.0	41.58	8.79	86.49	136.86	16.46	4.23	0.32	9.09	13.64	1.64	2.79	0.34	153.29	18.44
49年目	R 56	0.98992	0.98535	0.99833	0.99107	0.1157	103.0	41.16	8.67	86.35	136.17	15.75	4.19	0.31	9.07	13.58	1.57	2.77	0.32	152.52	17.64
合 計								2,498.4	572.2	4,287.3	7,357.9	2,592.5	252.63	21.33	465.58	739.54	264.12	164.50	59.93	8,261.91	2,916.53

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道475号	東海環状自動車道 (養老～北勢)	4	18.0km

■事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				132,638	
	改良費				17,898	
		土工	m ³	972,665	5,133	
		軟弱地盤改良工	m ³	40,250	5,334	
		法面工	m ²	245,260	913	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	596	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m	312	39	
		函渠工	m	1,804	1,724	
		排水工	m	27,666	2,508	
		中央分離帯工	m	4,930	324	
		雑工	式	1	1,328	
	橋梁費				47,441	
		100m以上	m	2,513	46,682	
		100m未満	m	51	759	
	トンネル費				53,336	
		NATM	m	4,720	53,336	
		シールド	m			
	IC・JCT費				8,652	
		IC	箇所	1	8,652	トランペット型
		JCT	箇所			
	舗装費				4,045	
		車道舗装	m ²	309,252	4,045	
		歩道舗装	m ²			
	付帯施設費				1,266	
		交通管理施設工	式	1	1,266	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				6,722	
	用地費		m ²	639,625	4,888	
		宅地	m ²	28,250	394	
		田畑	m ²	368,665	3,931	
		山林・原野	m ²	270,960	563	
		その他	m ²		0	
	補償費		式	1	1,834	
③	間接経費		式	1	10,640	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				150,000	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

(事業全体)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道475号	東海環状自動車道 (養老～北勢)	4	18.0km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	18.0		清掃・植栽・雪氷・交通管理巡回
修繕費	式	1		
その他	式			
維持管理費合計			24,740	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出する
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道475号	東海環状自動車道 (養老～北勢)	4	18.0km

■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				121,238	
	改良費				20,557	
		土工	m ³	972,665	4,529	
		軟弱地盤改良工	m ³	40,250	10,491	
		法面工	m ²	245,260	709	
		擁壁工	式	1	462	
		管渠工	m	312	30	
		函渠工	m	1,804	1,338	
		排水工	m	27,666	1,946	
		中央分離帯工	m	4,930	251	
		雑工	式	1	800	
	橋梁費				42,989	
		100m以上	m	2,513	42,400	
		100m未満	m	51	589	
	トンネル費				41,405	
		NATM	m	4,720	41,405	
		シールド	m			
	IC・JCT費				6,715	
		IC	箇所	1	6,715	トランペット型
		JCT	箇所			
	舗装費				7,509	
		車道舗装	m ²	309,252	7,509	
		歩道舗装	m ²			
	付帯施設費				2,064	
		交通管理施設工	式	1	2,064	
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				357	
	用地費		m ²	292,875	357	
		宅地	m ²	28,250	29	
		田畑	m ²	152,524	287	
		山林・原野	m ²	112,101	41	
		その他	m ²			
	補償費		式	1	0	
③	間接経費		式	1	5,111	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				126,707	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

(残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道475号	東海環状自動車道 (養老～北勢)	4	18.0km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	18.0		清掃・植栽・雪氷・交通管理巡回
修繕費	式	1		
その他	式			
維持管理費合計			24,740	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出する
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

再評価結果（令和2年度事業継続箇所）（原案）

担 当 課：

担当課長名：

事業名 一般国道475号 <small>とうかいかんじょう</small> 東海環状自動車道 <small>ほくせい よっかいち</small> （北勢～四日市）	事業 区分 一般国道	事業 国土交通省 主体 中部地方整備局 中日本高速道路(株)		
起終点 自：三重県いなべ市北勢町阿下喜 <small>ほくせい あげき</small> 至：三重県四日市市北山町 <small>よっかいち きたやま</small>	延長 14.4 km			
事業概要 一般国道475号東海環状自動車道は、愛知県豊田市を起点とし、愛知県瀬戸市、岐阜県岐阜市及び大垣市等の主要都市を経て三重県四日市市に至る延長約153kmの高規格幹線道路（一般国道の自動車専用道路）である。 本事業は、中京圏の放射状道路ネットワークを環状で結び、広域ネットワークを構築することによる、環状道路内の渋滞緩和、沿線地域の地域産業・観光産業の支援、災害に強い道路機能の確保を目的に計画された道路である。				
H2年度事業化		H3年度都市計画決定	H5年度用地着手	H9年度工事着手
全体事業費	1,639億円	事業進捗率 （平成31年3月末時点）	約94%	供用済延長 7.8 km
計画交通量 29,600台/日				
費用対効果 分析結果	B/C （事業全体） 1.4 （1.8） （残事業） 3.2 （8.4）	総費用 （残事業）/（事業全体） 3,965/16,603億円 （事業費：3,378/15,599億円） （維持管理費：587/1,004億円）	総便益 （残事業）/（事業全体） 12,679/23,163億円 （走行時間短縮便益：11,589/21,003億円） （走行経費減少便益：852/1,680億円） （交通事故減少便益：238/480億円）	基準年 令和元年
感度分析の結果 （事業全体） 交通量：B/C=1.3～1.5（交通量±10%） （残事業） 交通量：B/C=2.9～3.5（交通量±10%） 事業費：B/C=1.4～1.4（事業費±10%） 事業費：B/C=2.9～3.5（事業費±10%） 事業期間：B/C=1.3～1.4（事業期間±20%） 事業期間：B/C=3.2～3.3（事業期間±20%）				
事業の効果等				
①円滑なモビリティの確保 ・現道等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる。 ・第一種空港（中部国際空港）へのアクセス向上が見込まれる。				
②物流効率化の支援 ・国際拠点港湾の（名古屋港、四日市港）へのアクセス向上が見込まれる。				
③都市の再生 ・都市再生プロジェクトを支援する事業である（第二次決定、平成13年8月28日） ・三大都市圏環状道路（東海環状自動車道）を支援する事業である。				
④国土・地域ネットワークの構築 ・地方生活圏中心都市（四日市市⇄大垣市）を高規格道路で連絡する。 ・二次生活圏中心都市（桑名市⇄大垣市）を最短時間で連絡する。 ・日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる。				
⑤個性ある地域の形成 ・拠点開発プロジェクト（アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区）を支援する。 ・主要な観光地（ナガシマリゾート、多度大社）へのアクセス向上が期待される。				
⑥安心できる暮らしの確保 ・三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる。				
⑦災害への備え ・第一次緊急輸送道路として位置付けられている。 ・緊急輸送路通行止めになった場合にが大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する。 ・冬期交通障害区間（主要地方道南濃北勢線（岐阜県道・三重県道25号線））の代替路を形成する。				
⑧地球環境の保全 ・CO2排出量の削減が見込まれる。				

⑨生活環境の改善・保全

- ・ NO2排出量の削減が見込まれる。
- ・ SPM排出量の削減が見込まれる。

関係する地方公共団体等の意見

三重県知事の意見：

対応方針（原案）のとおり、事業の継続について異存ありません。

東海環状自動車道は、我が国のものづくり産業の中心である中京圏のポテンシャルを飛躍的に高めるとともに、災害に強い道路として円滑かつ迅速な復旧・復興を可能にする極めて重要な道路です。ものづくり中京圏の一翼を担う三重県産業の生産性向上に寄与するとともに、新たな企業立地による更なる地域経済の活性化等様々な効果が期待されます。

今後も引き続き、本県と十分な調整をしていただき、公表されている大安IC～北勢IC間の2024年度供用を一日も早く実現されるよう、事業の確実な推進をお願いいたします。

なお、事業費については、最新の技術の活用も含め徹底したコスト縮減をお願いいたします。

事業評価監視委員会の意見

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・ 東海環状自動車道東回り全線着工後、沿線市町の製造業従業者数が約2.6万人増加した。
- ・ 南海トラフによる巨大地震等の大規模災害に備え、中部版「くしの歯作戦」が策定された。

事業の進捗状況、残事業の内容等

- ・ 平成2年度に事業化、用地取得率約99%、事業進捗率約94%（平成31年3月末時点）
- ・ 平成28年度まで：東員IC～新四日市JCT 延長1.4km（2/4）部分開通
- ・ 平成30年度：大安IC～東員IC 延長6.4km（2/4）部分開通

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・ 早期整備効果発現のためネットワークの接続状況を踏まえつつ、全線開通に向けて順次事業を進めていく。

施設の構造や工法の変更等

- ・ 技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進していく。

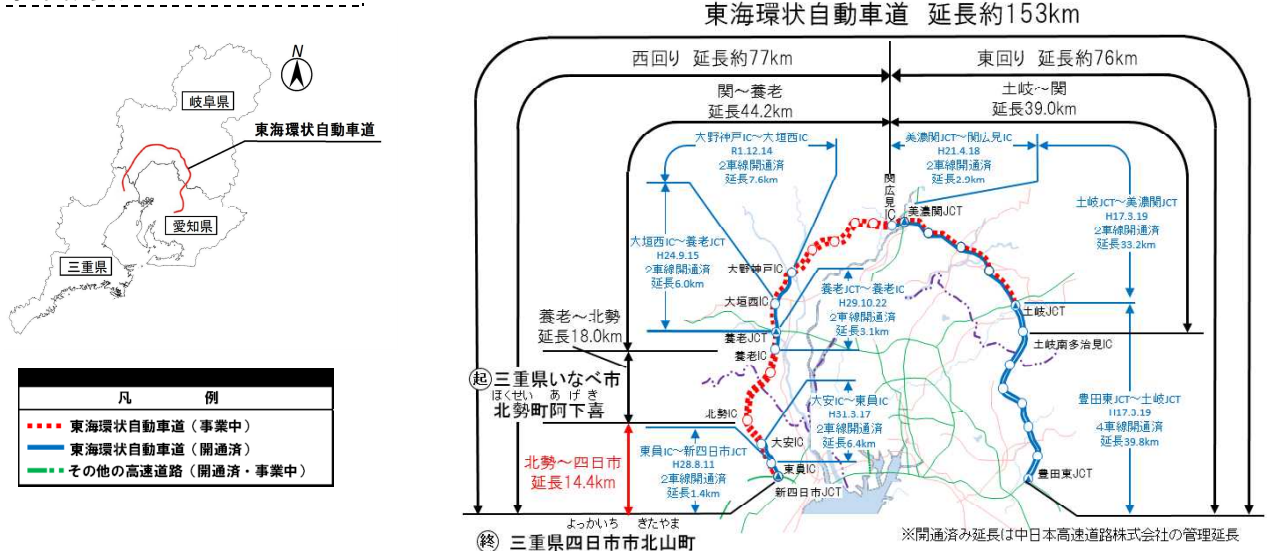
対応方針

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。

※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道475号 東海環状自動車道（北勢～四日市）
事業主体	中部地方整備局 中日本高速道路（株）

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全 体：費用便益比(B/C) = 1.8 経済的純現在価値(B-C) = 1,535億円 経済的内部収益率(EIRR) = 6.1% 残事業：費用便益比(B/C) = 8.4 経済的純現在価値(B-C) = 3,121億円 経済的内部収益率(EIRR) = 31.5%

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標 （対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更）	指標チェックの根拠	
1. 活力	円滑なモビリティの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 並行区間等の年間渋滞損失時間（人・時間）及び削減率 <input type="checkbox"/> 並行区間等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される <input type="checkbox"/> 並行区間等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する又は新たなバス路線が期待できる <input type="checkbox"/> 新幹線駅へのアクセス向上が見込まれる <input checked="" type="checkbox"/> 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	区間a（費用便益分析対象区間）について 渋滞損失時間（現況）：75,333万人・時間/年 渋滞損失削減時間：1,182万人・時間/年（75,333万人・時間/年⇒74,151万人・時間/年） 区間b（並行区間）について：（国道258号岐阜県大垣市桑田町～三重県桑名市大字小貝須字柳原） 並行区間の渋滞損失時間：469万人・時間/年（国道258号岐阜県大垣市桑田町～三重県桑名市大字小貝須字柳原） 並行区間の渋滞損失削減率：1割削減（国道258号岐阜県大垣市桑田町～三重県桑名市大字小貝須字柳原）
	物流効率化の支援	<input checked="" type="checkbox"/> 特定重要港湾もしくは国際コンテナ航路の発着港湾へのアクセス向上が見込まれる <input type="checkbox"/> 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる	名古屋港、改善見込み（大垣市～名古屋港：8分3分→5分5分、2分8分短縮） 四日市港、改善見込み（大垣市～四日市港：7分2分→5分3分、1分9分短縮）
	都市の再生	<input checked="" type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である <input checked="" type="checkbox"/> 三大都市圏環状道路を形成する事業である <input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	都市再生プロジェクト（第2次決定、平成13年8月28日） 三大都市圏環状道路名：東海環状自動車道（名古屋圏環状道路）
	国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり <input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する <input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する <input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	地方生活圏中心都市を連絡（四日市市⇔大垣市：8分6分→6分7分 1分9分短縮） 二次生活圏中心都市を最短時間で連絡（桑名市⇔大垣市：6分3分→4分8分 1分5分短縮） いなべ市⇔桑名市（二次生活圏：3分9分→2分1分 1分8分短縮） いなべ市⇔四日市市（地方生活圏：4分9分→4分0分 9分短縮）

1. 活力	個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区
		<input checked="" type="checkbox"/> IC等からのアクセスが向上する主要な観光地が存在する	ナガシマリゾート（H30年入込客数：1,550万人）、多度大社（H30年入込客数：150万人）
		<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
2. 暮らし	安全で安心できるくらしの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	三次救急医療施設（四日市市立四日市病院）→いなべ市藤原地区間の所要時間 改善見込み（33分→24分9分短縮） 三次救急医療施設（大垣市民病院）→いなべ市藤原地区間の所要時間 改善見込み（42分→25分17分短縮）
3. 安全	安全な生活環境の確保 災害への備え	<input type="checkbox"/> 並行区間等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		<input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	名古屋圏広域防災ネットワーク整備基本構想（平成16年7月7日）
		<input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	緊急輸送道路：東名阪自動車道、国道258号（大垣市～桑名市）
		<input checked="" type="checkbox"/> 並行区間等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間の代替路線を形成する	冬期交通障害区間（主要地方道南濃北勢線（岐阜県道・三重県道25号線））の代替路を形成
4. 環境	地球環境の保全 生活環境の改善・保全	<input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：11千t/年（18,542千t/年 ⇒ 18,531千t/年）
		<input checked="" type="checkbox"/> 並行区間等における自動車からのNO2排出削減率	（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象地域外 （推計結果） 評価対象区間（並行区間）：（国道258号） 排出削減量：30.5t/年、排出削減率：1割削減
		<input checked="" type="checkbox"/> 並行区間等における自動車からのSPM排出削減率	（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象地域外 （推計結果） 評価対象区間（並行区間）：（国道258号） 排出削減量：1.8t/年、排出削減率：1割削減
		<input type="checkbox"/> 並行区間等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道475号	東海環状自動車道 (北勢～四日市)	L = 14.4 km	高規格B	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
29,600	4	中部地方整備局 中日本高速道路(株)

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	令和元年度		
単純合計	1,528億円	352億円	1,881億円
うち残事業分	355億円	352億円	707億円
基準年における 現在価値 (C)	1,891億円	118億円	2,009億円
うち残事業分	305億円	118億円	424億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和元年度			
供用年	令和7年度、令和17年度			
単年便益 (初年便益)	170億円	13億円	3.0億円	187億円
基準年における 現在価値 (B)	3,199億円	285億円	61億円	3,544億円
うち残事業分	3,199億円	285億円	61億円	3,544億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.8
経済的純現在価値（事業全体）	1,535億円
経済的内部収益率（事業全体）	6.1%
費用便益比（残事業）	8.4
経済的純現在価値（残事業）	3,121億円
経済的内部収益率（残事業）	31.5%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析（事業全体を対象）

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	29,600台/日	±10%	1.6~1.9
事業費	1,528億円	±10%	1.7~1.8
事業期間	45年	±20%	1.7~1.9

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	29,600台/日	±10%	7.5~9.2
事業費	355億円	±10%	7.8~9.0
事業期間	15年	±20%	8.0~8.7

交通状況の変化

様式-3①

事業名一般国道475号東海環状自動車道（北勢～四日市）（事業全体）

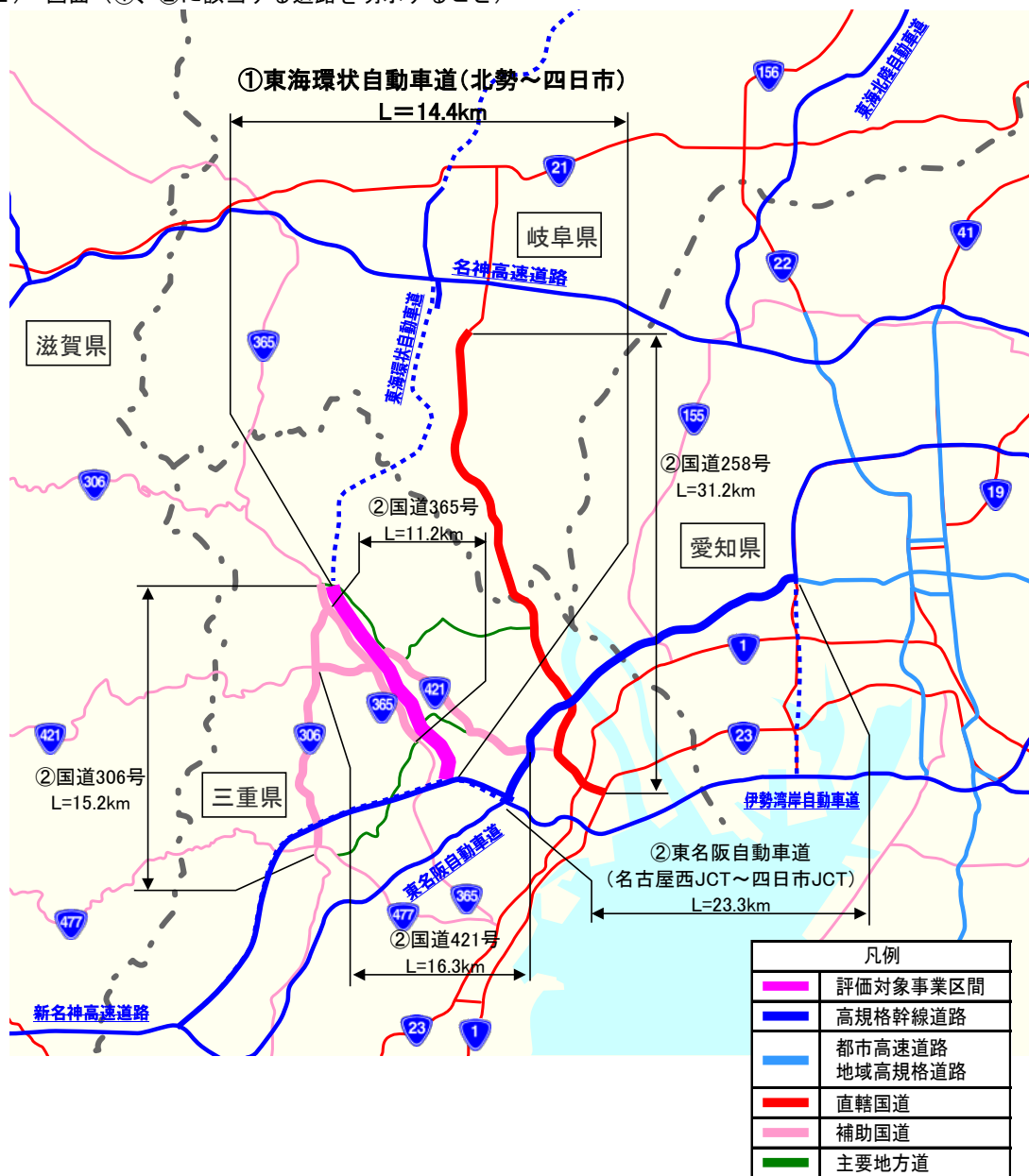
（推計時点 R12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [東海環状自動車道 (北勢～四日市)] : 14.4km	交通量 ^{※1}	[台/日]	-	29,600	
	走行時間 ^{※2}	[分]	-	9	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	-	51.91	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道258号 : 31.2km	交通量	[台/日]	29,200	26,800
		走行時間	[分]	53	52
		走行時間費用	[億円/年]	300.21	268.95
	国道421号 : 16.3km	交通量	[台/日]	12,900	12,100
		走行時間	[分]	45	44
		走行時間費用	[億円/年]	109.54	97.99
	国道365号 : 11.2km	交通量	[台/日]	11,000	7,200
		走行時間	[分]	27	24
		走行時間費用	[億円/年]	55.14	32.25
	国道306号 : 15.2km	交通量	[台/日]	10,000	6,700
		走行時間	[分]	36	33
		走行時間費用	[億円/年]	71.45	43.33
	東名阪自動車道 : 23.3km	交通量	[台/日]	65,600	62,500
		走行時間	[分]	20	20
		走行時間費用	[億円/年]	257.07	240.84
③その他道路合計 12,428.4km	走行時間費用	[億円/年]	55,651.45	55,504.30	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 12,540.0km	走行時間短縮便益	[億円/年]	56,444.86	56,239.57	205.29

- ※1 : 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2 : 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3 : 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4 : 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5 : ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



交通状況の変化

様式-3①

事業名一般国道475号東海環状自動車道（北勢～四日市）（残事業）

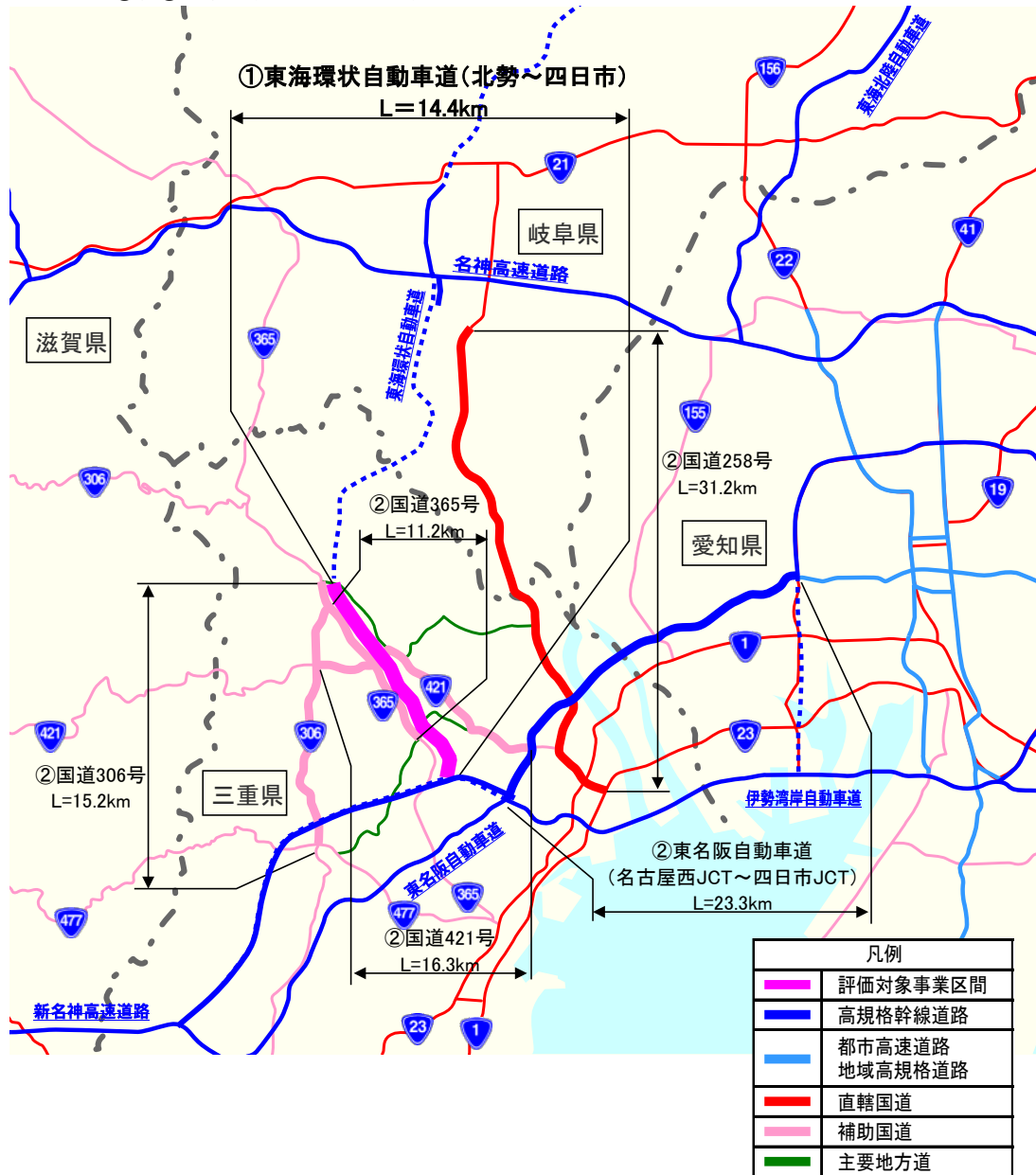
（推計時点 R12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [東海環状自動車道 (北勢～四日市)] : 14.4km	交通量 ^{※1}	[台/日]	-	29,600	
	走行時間 ^{※2}	[分]	-	9	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	-	51.91	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道258号 : 31.2km	交通量	[台/日]	29,200	26,800
		走行時間	[分]	53	52
		走行時間費用	[億円/年]	300.21	268.95
	国道421号 : 16.3km	交通量	[台/日]	12,900	12,100
		走行時間	[分]	45	44
		走行時間費用	[億円/年]	109.54	97.99
	国道365号 : 11.2km	交通量	[台/日]	11,000	7,200
		走行時間	[分]	27	24
		走行時間費用	[億円/年]	55.14	32.25
	国道306号 : 15.2km	交通量	[台/日]	10,000	6,700
		走行時間	[分]	36	33
		走行時間費用	[億円/年]	71.45	43.33
	東名阪自動車道 : 23.3km	交通量	[台/日]	65,600	62,500
		走行時間	[分]	20	20
		走行時間費用	[億円/年]	257.07	240.84
③その他道路合計 12,428.4km	走行時間費用	[億円/年]	55,651.45	55,504.30	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 12,540.0km	走行時間短縮便益	[億円/年]	56,444.86	56,239.57	205.29

- ※1 : 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2 : 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3 : 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4 : 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5 : ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名：一般国道475号 東海環状自動車道（北勢～四日市）

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	令和元年	
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (R12)
		複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
		整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
		いずれかのみ推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H22センサス)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
		その他()	<input type="checkbox"/>
	開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
		有	<input type="checkbox"/>
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載
	配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
転換率式を用いた配分		<input type="checkbox"/>	
Q-V式と転換率式の併用による配分		<input checked="" type="checkbox"/>	
均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)		<input type="checkbox"/>	
簡易手法		<input type="checkbox"/>	
簡易手法の採択理由		小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
		その他()	
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
その他()	<input type="checkbox"/>		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載	交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。	
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
その他()	<input type="checkbox"/>		

事業名:一般国道475号 東海環状自動車道(北勢~四日市)

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

事業名:一般国道475号 東海環状自動車道(北勢～四日市)

(4)

		項目	チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他(概略事業計画による値を採用)	<input type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 中日本高速道路(株)の維持管理計画を踏まえた単価を使用		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>
			考慮する	<input type="checkbox"/>
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
	その他			
4. その他				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道475号 東海環状自動車道（北勢～四日市）				維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
(事業全体)				0.54		14.4	7.75
年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-35年目	H 2	3.1187	113.3	0.19	0.55		
-34年目	H 3	2.9987	116.0	0.39	1.03		
-33年目	H 4	2.8834	117.6	4.66	11.77		
-32年目	H 5	2.7725	117.9	11.86	28.73		
-31年目	H 6	2.6658	117.8	21.16	49.33		
-30年目	H 7	2.5633	117.1	26.42	59.57		
-29年目	H 8	2.4647	116.6	28.25	61.50		
-28年目	H 9	2.3699	117.5	34.97	72.65		
-27年目	H 10	2.2788	116.9	35.52	71.32		
-26年目	H 11	2.1911	115.2	47.89	93.82		
-25年目	H 12	2.1068	113.8	30.90	58.92		
-24年目	H 13	2.0258	112.4	13.40	24.87		
-23年目	H 14	1.9479	110.5	10.04	18.23		
-22年目	H 15	1.8730	109.0	7.36	13.03		
-21年目	H 16	1.8009	107.9	4.58	7.88		
-20年目	H 17	1.7317	106.7	4.63	7.73		
-19年目	H 18	1.6651	105.9	7.35	11.91		
-18年目	H 19	1.6010	105.0	5.52	8.68		
-17年目	H 20	1.5395	104.4	6.78	10.30		
-16年目	H 21	1.4802	103.0	6.14	9.08		
-15年目	H 22	1.4233	101.3	5.97	8.64		
-14年目	H 23	1.3686	99.8	9.13	12.89		
-13年目	H 24	1.3159	99.0	27.22	37.27		
-12年目	H 25	1.2653	99.0	79.90	105.19		
-11年目	H 26	1.2167	101.5	71.40	88.16		
-10年目	H 27	1.1699	103.0	112.60	131.73		
-9年目	H 28	1.1249	102.8	132.72	149.59		
-8年目	H 29	1.0816	103.0	140.28	151.73		
-7年目	H 30	1.0400	103.0	201.58	209.65		
基準年	R 1	1.0000	103.0	84.32	84.32		
-5年目	R 2	0.9615	103.0	58.32	56.08		
-4年目	R 3	0.9246	103.0	61.82	57.15		
-3年目	R 4	0.8890	103.0	66.64	59.24		
-2年目	R 5	0.8548	103.0	61.82	52.84		
-1年目	R 6	0.8219	103.0	58.01	47.68		
暫定供用開始年次	R 7	0.7903	103.0	5.19	4.10	5.10	4.03
1年目	R 8	0.7599	103.0	5.10	3.88	5.17	3.93
2年目	R 9	0.7307	103.0	5.10	3.73	5.22	3.82
3年目	R 10	0.7026	103.0	5.10	3.58	5.28	3.71
4年目	R 11	0.6756	103.0	5.09	3.44	5.35	3.62
5年目	R 12	0.6496	103.0	5.08	3.30	5.37	3.49
6年目	R 13	0.6246	103.0	4.64	2.90	5.45	3.40
7年目	R 14	0.6006	103.0	4.45	2.68	5.50	3.31
8年目	R 15	0.5775	103.0	4.45	2.57	5.56	3.21
9年目	R 16	0.5553	103.0	4.30	2.39	5.63	3.13
供用開始年次	R 17	0.5339	103.0			7.35	3.93
11年目	R 18	0.5134	103.0			7.39	3.80
12年目	R 19	0.4936	103.0			7.42	3.66
13年目	R 20	0.4746	103.0			7.47	3.55
14年目	R 21	0.4564	103.0			7.54	3.44
15年目	R 22	0.4388	103.0			7.58	3.33
16年目	R 23	0.4220	103.0			7.64	3.22
17年目	R 24	0.4057	103.0			7.67	3.11
18年目	R 25	0.3901	103.0			7.70	3.00
19年目	R 26	0.3751	103.0			7.73	2.90
20年目	R 27	0.3607	103.0			7.71	2.78
21年目	R 28	0.3468	103.0			7.73	2.68
22年目	R 29	0.3335	103.0			7.75	2.58
23年目	R 30	0.3207	103.0			7.74	2.48
24年目	R 31	0.3083	103.0			7.72	2.38
25年目	R 32	0.2965	103.0			7.68	2.28
26年目	R 33	0.2851	103.0			7.66	2.18
27年目	R 34	0.2741	103.0			7.64	2.09
28年目	R 35	0.2636	103.0			7.63	2.01
29年目	R 36	0.2534	103.0			7.64	1.93
30年目	R 37	0.2437	103.0			7.60	1.85
31年目	R 38	0.2343	103.0			7.58	1.78
32年目	R 39	0.2253	103.0			7.56	1.70
33年目	R 40	0.2166	103.0			7.54	1.63
34年目	R 41	0.2083	103.0			7.52	1.57
35年目	R 42	0.2003	103.0			7.48	1.50
36年目	R 43	0.1926	103.0			7.45	1.43
37年目	R 44	0.1852	103.0			7.40	1.37
38年目	R 45	0.1780	103.0			7.36	1.31
39年目	R 46	0.1712	103.0			7.35	1.26
40年目	R 47	0.1646	103.0			7.29	1.20
41年目	R 48	0.1583	103.0			7.27	1.15
42年目	R 49	0.1522	103.0			7.24	1.10
43年目	R 50	0.1463	103.0			7.17	1.05
44年目	R 51	0.1407	103.0			7.17	1.01
45年目	R 52	0.1353	103.0			7.12	0.96
46年目	R 53	0.1301	103.0			7.09	0.92
47年目	R 54	0.1251	103.0			7.05	0.88
48年目	R 55	0.1203	103.0			7.02	0.84
49年目	R 56	0.1157	103.0	-126.63	-14.65	7.00	0.81
合計				1401.62	1890.95	352.28	118.32
単純事業費計				1528.26		352.28	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道475号 東海環状自動車道（北勢～四日市）				維持修繕費の単価単価の算出(消費税相当額含む)			
(残事業)				単価(億円)			
				0.54	14.4	7.75	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単価	現在価値	単価	現在価値
-35年目	H 2	3.1187	113.3				
-34年目	H 3	2.9987	116.0				
-33年目	H 4	2.8834	117.6				
-32年目	H 5	2.7725	117.9				
-31年目	H 6	2.6658	117.8				
-30年目	H 7	2.5633	117.1				
-29年目	H 8	2.4647	116.6				
-28年目	H 9	2.3699	117.5				
-27年目	H 10	2.2788	116.9				
-26年目	H 11	2.1911	115.2				
-25年目	H 12	2.1068	113.8				
-24年目	H 13	2.0258	112.4				
-23年目	H 14	1.9479	110.5				
-22年目	H 15	1.8730	109.0				
-21年目	H 16	1.8009	107.9				
-20年目	H 17	1.7317	106.7				
-19年目	H 18	1.6651	105.9				
-18年目	H 19	1.6010	105.0				
-17年目	H 20	1.5395	104.4				
-16年目	H 21	1.4802	103.0				
-15年目	H 22	1.4233	101.3				
-14年目	H 23	1.3686	99.8				
-13年目	H 24	1.3159	99.0				
-12年目	H 25	1.2653	99.0				
-11年目	H 26	1.2167	101.5				
-10年目	H 27	1.1699	103.0				
-9年目	H 28	1.1249	102.8				
-8年目	H 29	1.0816	103.0				
-7年目	H 30	1.0400	103.0				
基準年	R 1	1.0000	103.0				
-5年目	R 2	0.9615	103.0	58.32	56.08		
-4年目	R 3	0.9246	103.0	61.82	57.15		
-3年目	R 4	0.8890	103.0	66.64	59.24		
-2年目	R 5	0.8548	103.0	61.82	52.84		
-1年目	R 6	0.8219	103.0	58.01	47.68		
暫定供用開始年次	R 7	0.7903	103.0	5.19	4.10	5.10	4.03
1年目	R 8	0.7599	103.0	5.10	3.88	5.17	3.93
2年目	R 9	0.7307	103.0	5.10	3.73	5.22	3.82
3年目	R 10	0.7026	103.0	5.10	3.58	5.28	3.71
4年目	R 11	0.6756	103.0	5.09	3.44	5.35	3.62
5年目	R 12	0.6496	103.0	5.08	3.30	5.37	3.49
6年目	R 13	0.6246	103.0	4.64	2.90	5.45	3.40
7年目	R 14	0.6006	103.0	4.45	2.68	5.50	3.31
8年目	R 15	0.5775	103.0	4.45	2.57	5.56	3.21
9年目	R 16	0.5553	103.0	4.30	2.39	5.63	3.13
供用開始年次	R 17	0.5339	103.0			7.35	3.93
11年目	R 18	0.5134	103.0			7.39	3.80
12年目	R 19	0.4936	103.0			7.42	3.66
13年目	R 20	0.4746	103.0			7.47	3.55
14年目	R 21	0.4564	103.0			7.54	3.44
15年目	R 22	0.4388	103.0			7.58	3.33
16年目	R 23	0.4220	103.0			7.64	3.22
17年目	R 24	0.4057	103.0			7.67	3.11
18年目	R 25	0.3901	103.0			7.70	3.00
19年目	R 26	0.3751	103.0			7.73	2.90
20年目	R 27	0.3607	103.0			7.71	2.78
21年目	R 28	0.3468	103.0			7.73	2.68
22年目	R 29	0.3335	103.0			7.75	2.58
23年目	R 30	0.3207	103.0			7.74	2.48
24年目	R 31	0.3083	103.0			7.72	2.38
25年目	R 32	0.2965	103.0			7.68	2.28
26年目	R 33	0.2851	103.0			7.66	2.18
27年目	R 34	0.2741	103.0			7.64	2.09
28年目	R 35	0.2636	103.0			7.63	2.01
29年目	R 36	0.2534	103.0			7.64	1.93
30年目	R 37	0.2437	103.0			7.60	1.85
31年目	R 38	0.2343	103.0			7.58	1.78
32年目	R 39	0.2253	103.0			7.56	1.70
33年目	R 40	0.2166	103.0			7.54	1.63
34年目	R 41	0.2083	103.0			7.52	1.57
35年目	R 42	0.2003	103.0			7.48	1.50
36年目	R 43	0.1926	103.0			7.45	1.43
37年目	R 44	0.1852	103.0			7.40	1.37
38年目	R 45	0.1780	103.0			7.36	1.31
39年目	R 46	0.1712	103.0			7.35	1.26
40年目	R 47	0.1646	103.0			7.29	1.20
41年目	R 48	0.1583	103.0			7.27	1.15
42年目	R 49	0.1522	103.0			7.24	1.10
43年目	R 50	0.1463	103.0			7.17	1.05
44年目	R 51	0.1407	103.0			7.17	1.01
45年目	R 52	0.1353	103.0			7.12	0.96
46年目	R 53	0.1301	103.0			7.09	0.92
47年目	R 54	0.1251	103.0			7.05	0.88
48年目	R 55	0.1203	103.0			7.02	0.84
49年目	R 56	0.1157	103.0	-0.50	-0.06	7.00	0.81
合計				354.61	305.49	352.28	118.32
単純事業費計				355.11		352.28	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道475号 東海環状自動車道（北勢～四日市）（事業全体・残事業）

年次	年度 (基準年) R1	総走行台数の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
暫定供用開始年次	R 7	0.99967	0.98581	1.00826	0.99910	0.7903	103.0	64.93	16.07	89.27	170.27	134.56	5.85	0.65	6.81	13.31	10.52	2.99	2.36	186.56	147.44
1年目	R 8	0.99967	0.98561	1.00820	0.99910	0.7599	103.0	64.91	15.84	90.01	170.76	129.76	5.85	0.64	6.86	13.35	10.15	2.98	2.27	187.09	142.17
2年目	R 9	0.99967	0.98540	1.00813	0.99910	0.7307	103.0	64.88	15.61	90.75	171.24	125.13	5.85	0.63	6.92	13.40	9.79	2.98	2.18	187.62	137.09
3年目	R 10	0.99967	0.98518	1.00806	0.99910	0.7026	103.0	64.86	15.38	91.49	171.73	120.66	5.84	0.62	6.98	13.44	9.44	2.98	2.09	188.15	132.19
4年目	R 11	0.99967	0.98496	1.00800	0.99910	0.6756	103.0	64.84	15.15	92.23	172.22	116.35	5.84	0.61	7.03	13.49	9.11	2.98	2.01	188.69	127.47
5年目	R 12	0.99264	0.99035	0.99843	0.99329	0.6496	103.0	64.82	14.93	92.96	172.71	112.19	5.84	0.60	7.09	13.53	8.79	2.97	1.93	189.22	122.91
6年目	R 13	0.99259	0.99026	0.99843	0.99325	0.6246	103.0	64.34	14.78	92.82	171.94	107.40	5.80	0.60	7.08	13.47	8.42	2.95	1.84	188.37	117.66
7年目	R 14	0.99253	0.99016	0.99843	0.99320	0.6006	103.0	63.87	14.64	92.67	171.18	102.80	5.75	0.59	7.07	13.41	8.06	2.93	1.76	187.52	112.62
8年目	R 15	0.99248	0.99007	0.99842	0.99316	0.5775	103.0	63.39	14.49	92.53	170.41	98.41	5.71	0.59	7.06	13.35	7.71	2.91	1.68	186.68	107.80
9年目	R 16	0.99242	0.98997	0.99842	0.99311	0.5553	103.0	62.91	14.35	92.38	169.64	94.20	5.67	0.58	7.05	13.29	7.38	2.89	1.61	185.83	103.19
供用開始年次	R 17	0.99236	0.98986	0.99842	0.99306	0.5339	103.0	78.44	16.28	105.90	200.63	107.12	6.93	0.77	11.22	18.92	10.10	4.13	2.21	223.68	119.42
11年目	R 18	0.99230	0.98976	0.99842	0.99301	0.5134	103.0	77.84	16.12	105.74	199.70	102.52	6.87	0.76	11.20	18.84	9.67	4.11	2.11	222.64	114.30
12年目	R 19	0.99224	0.98966	0.99841	0.99296	0.4936	103.0	77.25	15.95	105.57	198.76	98.12	6.82	0.76	11.18	18.76	9.26	4.08	2.01	221.60	109.39
13年目	R 20	0.99218	0.98955	0.99841	0.99291	0.4746	103.0	76.65	15.79	105.40	197.83	93.90	6.77	0.75	11.16	18.68	8.87	4.05	1.92	220.56	104.69
14年目	R 21	0.99212	0.98944	0.99841	0.99286	0.4564	103.0	76.05	15.62	105.23	196.90	89.86	6.72	0.74	11.15	18.60	8.49	4.02	1.83	219.52	100.19
15年目	R 22	0.99206	0.98932	0.99841	0.99281	0.4388	103.0	75.45	15.46	105.07	195.97	86.00	6.66	0.73	11.13	18.52	8.13	3.99	1.75	218.48	95.88
16年目	R 23	0.99199	0.98921	0.99840	0.99276	0.4220	103.0	74.85	15.29	104.90	195.04	82.30	6.61	0.72	11.11	18.45	7.78	3.96	1.67	217.45	91.75
17年目	R 24	0.99193	0.98909	0.99840	0.99271	0.4057	103.0	74.25	15.13	104.73	194.11	78.75	6.56	0.72	11.09	18.37	7.45	3.93	1.60	216.41	87.80
18年目	R 25	0.99186	0.98897	0.99840	0.99265	0.3901	103.0	73.65	14.96	104.56	193.17	75.36	6.50	0.71	11.08	18.29	7.13	3.91	1.52	215.37	84.02
19年目	R 26	0.99180	0.98885	0.99840	0.99260	0.3751	103.0	73.05	14.80	104.40	192.24	72.11	6.45	0.70	11.06	18.21	6.83	3.88	1.45	214.33	80.40
20年目	R 27	0.99173	0.98872	0.99839	0.99254	0.3607	103.0	72.45	14.63	104.23	191.31	69.00	6.40	0.69	11.04	18.13	6.54	3.85	1.39	213.29	76.93
21年目	R 28	0.99166	0.98859	0.99839	0.99249	0.3468	103.0	71.85	14.47	104.06	190.38	66.03	6.35	0.69	11.02	18.05	6.26	3.82	1.32	212.25	73.61
22年目	R 29	0.99159	0.98846	0.99839	0.99243	0.3335	103.0	71.25	14.30	103.89	189.45	63.18	6.29	0.68	11.00	17.97	5.99	3.79	1.26	211.21	70.43
23年目	R 30	0.99152	0.98833	0.99839	0.99237	0.3207	103.0	70.65	14.14	103.73	188.52	60.45	6.24	0.67	10.99	17.90	5.74	3.76	1.21	210.17	67.39
24年目	R 31	0.99145	0.98819	0.99838	0.99231	0.3083	103.0	70.05	13.97	103.56	187.59	57.84	6.19	0.66	10.97	17.82	5.49	3.73	1.15	209.14	64.48
25年目	R 32	0.99139	0.98808	0.99838	0.99226	0.2965	103.0	69.46	13.81	103.39	186.65	55.34	6.13	0.65	10.95	17.74	5.26	3.70	1.10	208.10	61.69
26年目	R 33	0.99132	0.98796	0.99838	0.99221	0.2851	103.0	68.86	13.64	103.23	185.72	52.94	6.08	0.65	10.93	17.66	5.03	3.68	1.05	207.06	59.02
27年目	R 34	0.99126	0.98785	0.99838	0.99216	0.2741	103.0	68.26	13.48	103.06	184.79	50.65	6.03	0.64	10.92	17.58	4.82	3.65	1.00	206.02	56.47
28年目	R 35	0.99120	0.98773	0.99837	0.99211	0.2636	103.0	67.66	13.31	102.89	183.87	48.46	5.98	0.63	10.90	17.50	4.61	3.62	0.95	204.99	54.03
29年目	R 36	0.99114	0.98762	0.99837	0.99207	0.2534	103.0	67.07	13.15	102.72	182.94	46.36	5.92	0.62	10.88	17.43	4.42	3.59	0.91	203.96	51.69
30年目	R 37	0.99108	0.98751	0.99837	0.99202	0.2437	103.0	66.47	12.99	102.56	182.02	44.35	5.87	0.62	10.86	17.35	4.23	3.56	0.87	202.93	49.45
31年目	R 38	0.99102	0.98739	0.99837	0.99197	0.2343	103.0	65.88	12.83	102.39	181.09	42.43	5.82	0.61	10.85	17.27	4.05	3.53	0.83	201.90	47.30
32年目	R 39	0.99096	0.98728	0.99837	0.99192	0.2253	103.0	65.29	12.66	102.22	180.17	40.59	5.77	0.60	10.83	17.19	3.87	3.50	0.79	200.87	45.25
33年目	R 40	0.99090	0.98717	0.99836	0.99187	0.2166	103.0	64.70	12.50	102.05	179.26	38.83	5.71	0.59	10.81	17.12	3.71	3.48	0.75	199.85	43.29
34年目	R 41	0.99083	0.98705	0.99836	0.99182	0.2083	103.0	64.11	12.34	101.89	178.34	37.15	5.66	0.58	10.79	17.04	3.55	3.45	0.72	198.83	41.41
35年目	R 42	0.99077	0.98694	0.99836	0.99177	0.2003	103.0	63.52	12.18	101.72	177.43	35.53	5.61	0.58	10.77	16.96	3.40	3.42	0.68	197.81	39.62
36年目	R 43	0.99071	0.98683	0.99836	0.99172	0.1926	103.0	62.94	12.02	101.55	176.51	33.99	5.56	0.57	10.76	16.88	3.25	3.39	0.65	196.79	37.90
37年目	R 44	0.99065	0.98671	0.99835	0.99167	0.1852	103.0	62.35	11.86	101.39	175.60	32.52	5.51	0.56	10.74	16.81	3.11	3.36	0.62	195.77	36.25
38年目	R 45	0.99059	0.98660	0.99835	0.99162	0.1780	103.0	61.77	11.71	101.22	174.70	31.10	5.46	0.55	10.72	16.73	2.98	3.34	0.59	194.76	34.68
39年目	R 46	0.99053	0.98649	0.99835	0.99157	0.1712	103.0	61.19	11.55	101.05	173.79	29.75	5.40	0.55	10.70	16.65	2.85	3.31	0.57	193.75	33.17
40年目	R 47	0.99047	0.98637	0.99835	0.99152	0.1646	103.0	60.61	11.39	100.89	172.89	28.46	5.35	0.54	10.69	16.58	2.73	3.28	0.54	192.75	31.73
41年目	R 48	0.99041	0.98626	0.99834	0.99147	0.1583	103.0	60.03	11.24	100.72	171.99	27.22	5.30	0.53	10.67	16.50	2.61	3.25	0.51	191.74	30.35
42年目	R 49	0.99035	0.98615	0.99834	0.99142	0.1522	103.0	59.45	11.08	100.55	171.09	26.04	5.25	0.52	10.65	16.43	2.50	3.22	0.49	190.74	29.03
43年目	R 50	0.99028	0.98603	0.99834	0.99137	0.1463	103.0	58.88	10.93	100.39	170.20	24.91	5.20	0.52	10.63	16.35	2.39	3.20	0.47	189.74	27.77
44年目	R 51	0.99022	0.98592	0.99834	0.99132	0.1407	103.0	58.31	10.78	100.22	169.31	23.82	5.15	0.51	10.62	16.28	2.29	3.17	0.45	188.75	26.56
45年目	R 52	0.99016	0.98581	0.99834	0.99127	0.1353	103.0	57.74	10.63	100.05	168.42	22.79	5.10	0.50	10.60	16.20	2.19	3.14	0.43	187.76	25.40
46年目	R 53	0.99010	0.98569	0.99833	0.99122	0.1301	103.0	57.17	10.48	99.89	167.53	21.80	5.05	0.50	10.58	16.13	2.10	3.11	0.41	186.77	24.30
47年目	R 54	0.99004	0.98558	0.99833	0.99117	0.1251	103.0	56.60	10.33	99.72	166.65	20.85	5.00	0.49	10.56	16.05	2.01	3.09	0.39	185.79	23.24
48年目	R 55	0.98998	0.98546	0.99833	0.99112	0.1203	103.0	56.04	10.18	99.55	165.77	19.94	4.95	0.48	10.54	15.98	1.92	3.06	0.37	184.81	22.23
49年目	R 56	0.98992	0.98535	0.99833	0.99107	0.1157	103.0	55.48	10.03	99.39	164.89	19.07	4.90	0.48	10.53	15.90	1.84	3.03	0.35	183.83	21.26
合 計								3,317.3	675.2	5,022.8	9,015.3	3,198.9	294.11	30.93	504.81	829.86	284.83	172.70			

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道475号	東海環状自動車道 (北勢～四日市)	4	14.4km

■事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				121,428	
	改良費				13,129	
		土工	m ³	418,000	7,470	切土、盛土、捨土
		軟弱地盤改良工	m ³			
		法面工	m ²	96,500	38	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	2,698	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m			
		函渠工	m	1,150	2,043	ボックスラーメン
		排水工	m	273,000	499	
		中央分離帯工	m	1,830	62	
		雑工	式	1	318	側道、跨道橋
	橋梁費				97,872	
		100m以上	m	18,610	90,938	
		100m未満	m	1,420	6,934	
	トンネル費				0	
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費				9,232	
		IC	箇所	3	9,232	トランペット型
		JCT	箇所			
	舗装費				237	
		車道舗装	m ²	20,150	237	
		歩道舗装	m ²			
	付帯施設費				958	
		交通管理施設工	式	1	958	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				15,899	
	用地費		m ²	514,000	12,663	
		宅地	m ²	98,000	4,959	
		田畑	m ²	375,000	7,500	
		山林・原野	m ²	41,000	204	
		その他	m ²			
	補償費		式	1	3,236	
③	間接経費		式		26,573	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				163,900	

【単価等について】

- 工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用する
- 用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

(事業全体)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道475号	東海環状自動車道 (北勢～四日市)	4	14.4km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	14.4		清掃・植栽・雪氷・交通管理巡回
修繕費	式	1		
その他	式			
維持管理費合計			38,751	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出する
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道475号	東海環状自動車道 (北勢～四日市)	4	14.4km

■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				30,386	
	改良費				3,285	
		土工	m ³	262,600	1,869	切土、盛土、捨土
		軟弱地盤改良工	m ³			
		法面工	m ²	60,624	10	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	675	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m			
		函渠工	m	1,150	511	ボックスラーメン
		排水工	m	273,000	125	
		中央分離帯工	m	1,830	16	
		雑工	式	1	80	側道、跨道橋
	橋梁費				24,491	
		100m以上	m	13,854	22,756	
		100m未満	m	116	1,735	
	トンネル費				0	
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費				2,310	
		IC	箇所	2	2,310	トランペット型
		JCT	箇所			
	舗装費				59	
		車道舗装	m ²	13,713	59	
		歩道舗装	m ²			
	付帯施設費				240	
		交通管理施設工	式	1	240	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				353	
	用地費		m ²	2,990	50	
		宅地	m ²	2,990	50	
		田畑	m ²	0	0	
		山林・原野	m ²	0	0	
		その他	m ²			
	補償費		式	1	303	
③	間接経費		式		8318	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				39,057	

【単価等について】

- 工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用する
- 用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

(残事業—完成)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道475号	東海環状自動車道 (北勢～四日市)	4	14.4km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	14.4		清掃・植栽・雪氷・交通管理巡回
修繕費	式	1		
その他	式			
維持管理費合計			38,751	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出する
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

再評価結果（令和2年度事業継続箇所）（原案）

担 当 課：

担当課長名：

事業名 一般国道23号 <small>がまごおり</small> 蒲郡バイパス	事業区分 一般国道	事業主体 国土交通省 中部地方整備局
起終点 自：愛知県豊川市為当町 至：愛知県額田郡幸田町芦谷		延長 15.0 km
事業概要 一般国道23号名豊道路は、愛知県豊橋市と豊明市を結び、沿線の8市1町を通過する延長72.7kmの大規模バイパス事業で、地域高規格道路として整備している。 一般国道23号蒲郡バイパスは、地域高規格道路名豊道路の一部を構成し、交通渋滞の緩和、物流効率化、災害に強い道路機能の確保等を目的とした延長15.0kmのバイパス事業である。		
H9・H19年度 事業化	H3年度 都市計画決定	H15年度 用地着手
全体事業費 1,307億円	事業進捗率 (平成31年3月末時点) 約60%	供用済延長 5.9 km
計画交通量 62,100台/日		
費用対効果分析結果	B/C (事業全体) 3.1 (残事業) 8.8	総費用 (残事業)/(事業全体) 507/1,428億円 (事業費：416/1,336億円) 維持管理費：91/91億円
総便益 (残事業)/(事業全体) 4,450/4,450億円 (走行時間短縮便益：4,134/4,134億円) (走行経費減少便益：273/273億円) (交通事故減少便益：43/43億円)		基準年 令和元年
感度分析の結果 (事業全体) 交通量：B/C=2.8~3.4 (交通量±10%) 事業費：B/C=3.0~3.2 (事業費±10%) 事業期間：B/C=2.9~3.3 (事業期間±20%) (残事業) 交通量：B/C=7.9~9.7 (交通量±10%) 事業費：B/C=8.1~9.6 (事業費±10%) 事業期間：B/C=8.4~9.2 (事業期間±20%)		
事業の効果等		
①円滑なモビリティの確保 ・現道等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる。 ・現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線（名鉄バス）が存在する。 ・空港（中部国際空港）へのアクセス向上が見込まれる。		
②物流効率化の支援 ・重要港湾もしくは特定重要港湾（三河港）へのアクセス向上が見込まれる。		
③都市の再生 ・区画整理（蒲郡蒲南地区、蒲郡中部地区、蒲郡駅南地区）等の沿道まちづくりとの連携がある。		
④国土・地域ネットワークの構築 ・地域高規格道路「名豊道路」の一部として、全区間が指定されている。		
⑤個性ある地域の形成 ・拠点開発プロジェクト（東三河地方拠点都市地域基本計画）、地域連携プロジェクト（国際自動車産業交流都市計画）を支援する。 ・主要な観光地（ラグーナテンボス）へのアクセス向上が期待される。		
⑥安全で安心できるくらしの確保 ・三次医療施設（豊橋市民病院）へのアクセス向上が見込まれる。		
⑦災害への備え ・第一次緊急輸送道路（愛知県地域防災計画より）として位置づけられている。 ・緊急輸送道路（国道1号）が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する		
⑧地球環境の保全 ・CO2排出量の削減が見込まれる。		
⑨生活環境の改善・保全 ・NO2排出量の削減が見込まれる。 ・SPM排出量の削減が見込まれる。		

関係する地方公共団体等の意見 地域から頂いた主な意見等： 10市1町から構成される名豊道路建設推進協議会が早期整備を要望。 国道23号蒲郡バイパス建設推進協議会が早期整備を要望。 愛知県知事の意見： ○「対応方針（原案）」に対して異議はありません。 一般国道23号 蒲郡バイパスは、完成自動車の国際海上輸送のハブ港である三河港と輸送機器等の生産拠点を結ぶ本県の重要な東西軸である名豊道路の一部を構成している。本道路が整備されることで、蒲郡市街地など周辺地域の渋滞が緩和し、物流の効率化が期待される。また、発生が危惧される南海トラフ地震等の大規模災害時には、緊急輸送道路としての機能も有し、地域の安全・安心、国土強靱化の観点からも重要な道路である。そのため、未開通区間である豊川為当IC～蒲郡IC間の工事を推進し、早期に開通見通しを公表するとともに、一日も早い開通をお願いしたい。 なお、事業実施にあたりましては、一層のコスト縮減を図るなど、より効率的な事業推進に努められるようお願いしたい。	
事業評価監視委員会の意見	
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 ・蒲郡市街地を通過する国道23号や、蒲郡バイパスに並行する国道1号では、渋滞損失時間が愛知県平均を大きく超える区間が存在し、交通渋滞が著しい状況である。 ・三河地域は、東海・東南海地震等の大規模地震の発生が予測される地域である。 ・三河地域は、愛知県の輸送機械出荷額の約3割を占める、自動車産業の一大集積地である。	
事業の進捗状況、残事業の内容等 ・事業進捗率は約60%（平成31年3月末）。用地取得率は約98%（平成31年3月末）。 ・蒲郡IC～幸田芦谷IC間（延長5.9km）は、平成25年度に暫定2車線供用済み。 ・豊川為当IC～蒲郡IC間（延長9.1km）について、設計協議、用地買収を推進し、工事を推進する。	
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 ・豊川為当IC～蒲郡市IC間（延長9.1km）について、早期暫定2車線供用を目指し、調査設計、用地買収、工事を推進する。	
施設の構造や工法の変更等 ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進していく。	
対応方針	事業継続
対応方針決定の理由 ・以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられる。	

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道23号 蒲郡バイパス
事業主体	中部地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 便益が費用を上回っている	全 体:費用便益比(B/C)=3.1(経済的純現在価値(B-C)=3.022億円、経済的内部収益率(EIRR)=9.3%) 残事業:費用便益比(B/C)=8.8(経済的純現在価値(B-C)=3.943億円、経済的内部収益率(EIRR)=34.9%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠
1.活力	円滑なモビリティの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a(費用便益分析対象区間)について 渋滞損失時間(未整備):32,157万人・時間/年 渋滞損失削減時間:930万人・時間/年(32,157万人・時間/年 ⇒ 31,227万人・時間/年) 区間b(当該区間/並行区間)について: 並行区間の渋滞損失時間(未整備):358万人・時間/年(国道23号) 並行区間の渋滞損失削減時間:233万人・時間/年(358万人・時間/年 ⇒ 125万人・時間/年) 並行区間の渋滞損失削減率:7割削減(国道23号)
		<input type="checkbox"/> 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
		<input type="checkbox"/> 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	名鉄バス:ラグーナ線(一般国道23号線利用) 名鉄バス:西浦病院循環線(一般国道23号線利用) 名鉄バス:丸山病院循環線(一般国道23号線利用)
		<input type="checkbox"/> 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
		<input checked="" type="checkbox"/> 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	中部国際空港へのアクセス性向上(小坂井町~中部国際空港:約153分⇒約136分)
	物流効率化の支援	<input checked="" type="checkbox"/> 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	三河港へのアクセス性向上(西尾市~三河港:約64分⇒約52分)
	<input type="checkbox"/> 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上		
	<input type="checkbox"/> 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する		

1.活カ

都市の再生	<input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である		
	<input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する		
	<input checked="" type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	(土地区画整理事業施工中地区) ・蒲郡市(令和元年5月31日時点):蒲郡蒲南地区、蒲郡中部地区、蒲郡駅南地区	
	<input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である		
	<input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である		
	<input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する		
	<input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる		
国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道(A路線)としての位置づけ有り		
	<input checked="" type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり	「名豊道路」の一部として全区間指定	
	<input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する		
	<input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する		
	<input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する		
	<input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する		
	<input type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる		
個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する		
	<input checked="" type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	・「東三河地方拠点都市地域」基本計画(東三河地方拠点都市地域整備推進協議会)を支援 ・総合保養地域整備法に基づいた基本構想「三河湾地域リゾート整備構想」を支援。 (同意年月日:H3.3.29、特定地域面積:82,000ha、重点整備地区面積:8,000ha、地区数:6地区) ・国際自動車産業交流都市計画(愛知県、豊橋市、蒲郡市、田原市、豊川市)を支援。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	ラグーナテンボスへのアクセス性向上(西尾市～ラグーナテンボス:約50分⇒約42分、H31年間入れ込み客数:約265万人)	
	<input type="checkbox"/> 特別立法に基づく事業である		
	<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である		
	<input type="checkbox"/> 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である		
2.暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> バリアフリー新法に基づく特定道路が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
<input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する			
安全で安心できる暮らしの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	豊橋市民病院へのアクセス性向上(蒲郡市～豊橋市民病院:約36分⇒約31分)	

3.安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交通量100人/日以上(当該区間が通学路である場合は児童、園児が40人/日以上)の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1~2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり	愛知県地域防災計画(H30.12):第一次緊急輸送路の位置付け
		<input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	第一次緊急輸送路である国道1号が通行止めになった場合の代替路線を形成
		<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する(A路線としての位置づけがある場合)	
		<input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		<input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		<input type="checkbox"/> 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
<input type="checkbox"/> 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす			
4.環境	地球環境の保全	<input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量: 56.8千t/年(5,156.3千t/年⇒5,099.6千t/年)
	生活環境の改善・保全	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのNO2排出削減率	(現況) 自動車NOx・PM法対策地域指定の別:対象地域指定 (推計結果) 評価対象区間(並行区間):(国道23号) 排出削減量:約153.41t/年、排出削減率:7割削減
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのSPM排出削減率	(現況) 自動車NOx・PM法対策地域指定の別:対象地域指定 (推計結果) 評価対象区間(並行区間):(国道23号) 排出削減量:約8.88t/年、排出削減率:7割削減
		<input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
5.その他	他のプロジェクトとの関係	<input type="checkbox"/> 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	
		<input type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		<input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道23号	蒲郡バイパス	L=15.0km	地域高規格	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
62,100	4	中部地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	令和元年度		
単純合計	1,219億円	260億円	1,479億円
うち残事業分	512億円	260億円	772億円
基準年における 現在価値 (C)	1,336億円	91億円	1,428億円
うち残事業分	416億円	91億円	507億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和元年度			
供用年	令和6年度、令和15年度			
単年便益 (初年便益)	177億円	12億円	1.2億円	190億円
基準年における 現在価値 (B)	4,134億円	273億円	43億円	4,450億円
うち残事業分	4,134億円	273億円	43億円	4,450億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	3.1
経済的純現在価値（事業全体）	3,022億円
経済的内部収益率（事業全体）	9.3%
費用便益比（残事業）	8.8
経済的純現在価値（残事業）	3,943億円
経済的内部収益率（残事業）	34.9%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	62,100台/日	±10%	2.8~3.4
事業費	1,219億円	±10%	3.0~3.2
事業期間	36年	±20%	2.9~3.3

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	62,100台/日	±10%	7.9~9.7
事業費	512億円	±10%	8.1~9.6
事業期間	13年	±20%	8.4~9.2

交通状況の変化

様式-3①

事業名：一般国道23号 蒲郡バイパス（事業全体）

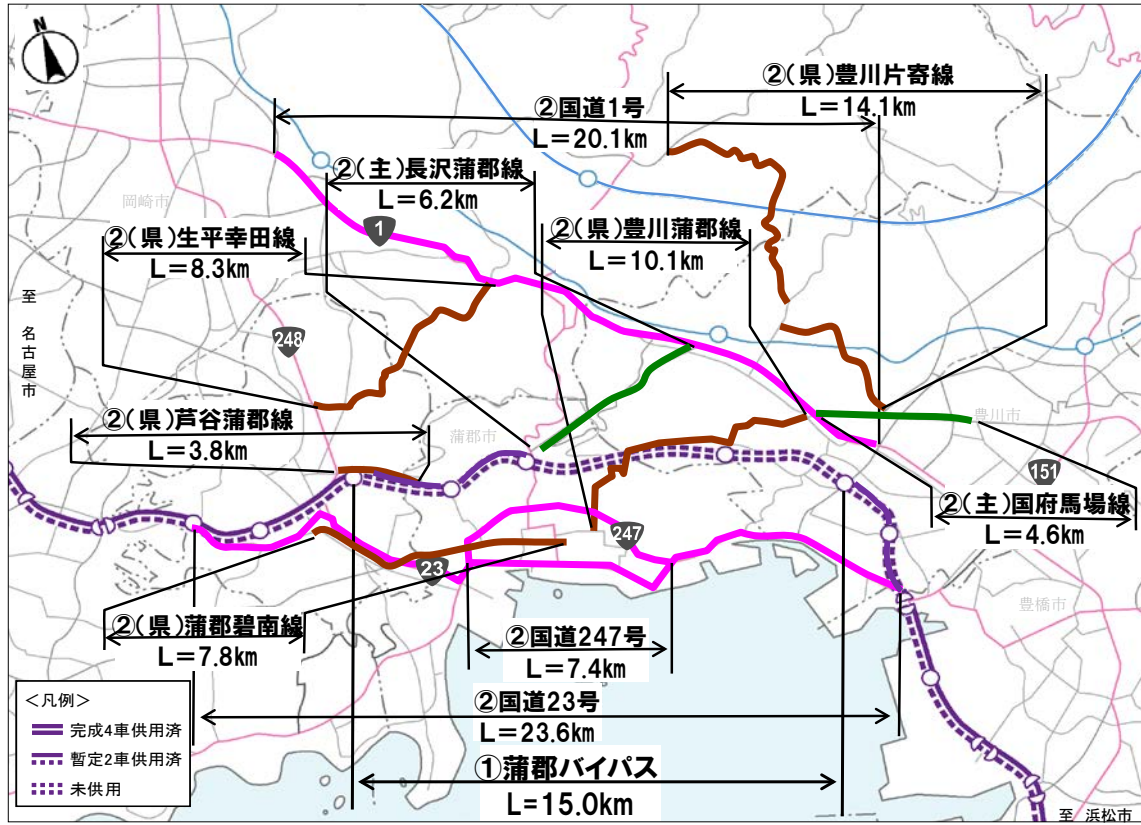
（推計時点 R12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 改築区間:15.0km	交通量 ^{※1}	[台/日]	0	62,100	
	走行時間 ^{※2}	[分]	0	16.6	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	0.00	222.69	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道23号: 23.6km	交通量	[台/日]	21,600	10,100
		走行時間	[分]	49.0	48.1
		走行時間費用	[億円/年]	234.96	89.15
	国道1号: 20.1km	交通量	[台/日]	40,600	34,500
		走行時間	[分]	42.6	40.3
		走行時間費用	[億円/年]	346.53	267.01
	国道247号: 7.4km	交通量	[台/日]	32,800	14,000
		走行時間	[分]	16.1	13.5
		走行時間費用	[億円/年]	111.36	33.40
	(県)豊川蒲 郡線: 10.1km	交通量	[台/日]	7,700	1,300
		走行時間	[分]	24.9	23.7
		走行時間費用	[億円/年]	35.95	5.22
	(県)生平幸 田線:8.3km	交通量	[台/日]	9,600	6,700
		走行時間	[分]	23.3	21.4
		走行時間費用	[億円/年]	40.69	26.29
	(県)豊川片 寄線: 14.1km	交通量	[台/日]	3,100	200
		走行時間	[分]	35.6	35.3
		走行時間費用	[億円/年]	22.92	1.05
	(県)蒲郡碧 南線:7.8km	交通量	[台/日]	21,300	10,100
		走行時間	[分]	16.9	16.7
		走行時間費用	[億円/年]	70.63	31.81
(県)芦谷蒲 郡線:3.8km	交通量	[台/日]	10,500	1,300	
	走行時間	[分]	11.1	9.1	
	走行時間費用	[億円/年]	22.62	2.08	
(主)長沢蒲 郡線:6.2km	交通量	[台/日]	9,400	6,700	
	走行時間	[分]	12.3	11.5	
	走行時間費用	[億円/年]	22.81	14.95	
(主)国府馬 場線:4.6km	交通量	[台/日]	24,000	22,800	
	走行時間	[分]	12.4	11.7	
	走行時間費用	[億円/年]	54.51	47.79	
③その他道路合計 :2968.4km	走行時間費用	[億円/年]	14,942.68	14,897.22	

		走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)	
合計:3089.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	15,905.66	15,638.66	267.00

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



交通状況の変化

様式-3①

事業名：一般国道23号 蒲郡バイパス（残事業）

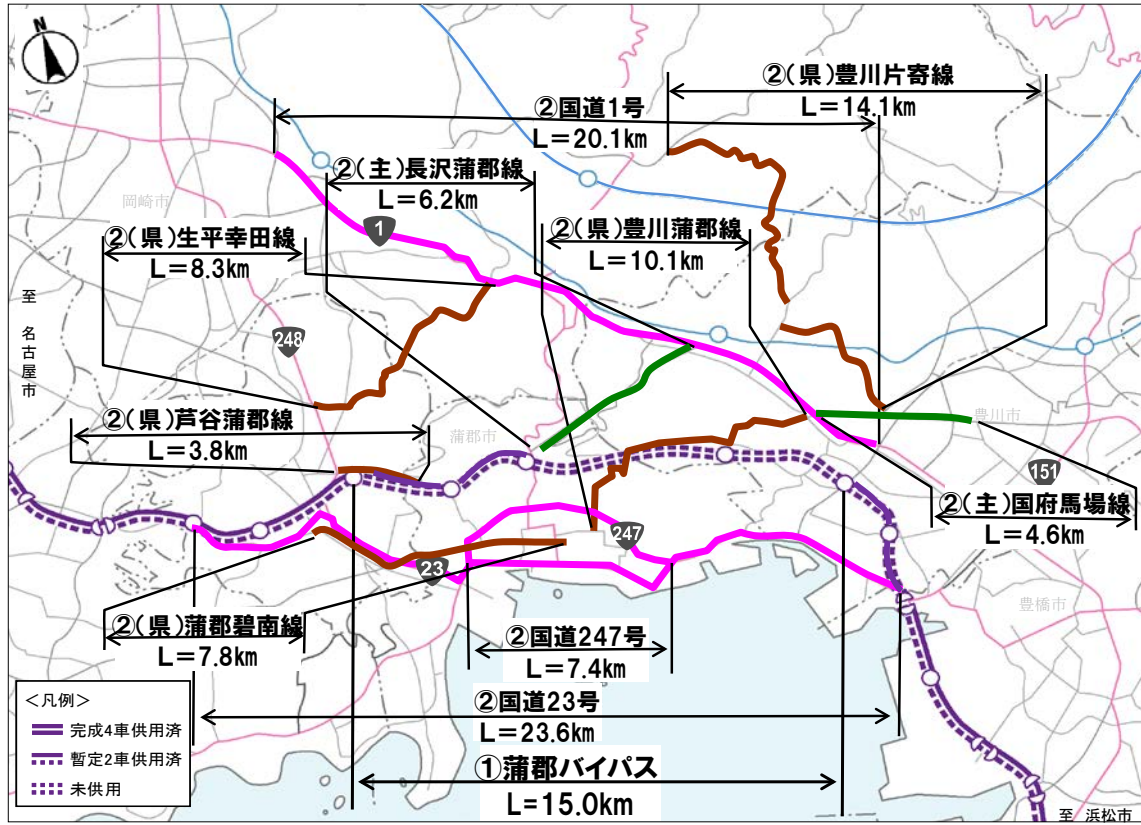
（推計時点 R12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 改築区間:15.0km	交通量 ^{※1}	[台/日]	0	62,100	
	走行時間 ^{※2}	[分]	0	16.6	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	0.00	222.69	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道23号: 23.6km	交通量	[台/日]	21,600	10,100
		走行時間	[分]	49.0	48.1
		走行時間費用	[億円/年]	234.96	89.15
	国道1号: 20.1km	交通量	[台/日]	40,600	34,500
		走行時間	[分]	42.6	40.3
		走行時間費用	[億円/年]	346.53	267.01
	国道247号: 7.4km	交通量	[台/日]	32,800	14,000
		走行時間	[分]	16.1	13.5
		走行時間費用	[億円/年]	111.36	33.40
	(県)豊川蒲 郡線: 10.1km	交通量	[台/日]	7,700	1,300
		走行時間	[分]	24.9	23.7
		走行時間費用	[億円/年]	35.95	5.22
	(県)生平幸 田線:8.3km	交通量	[台/日]	9,600	6,700
		走行時間	[分]	23.3	21.4
		走行時間費用	[億円/年]	40.69	26.29
	(県)豊川片 寄線: 14.1km	交通量	[台/日]	3,100	200
		走行時間	[分]	35.6	35.3
		走行時間費用	[億円/年]	22.92	1.05
	(県)蒲郡碧 南線:7.8km	交通量	[台/日]	21,300	10,100
		走行時間	[分]	16.9	16.7
		走行時間費用	[億円/年]	70.63	31.81
(県)芦谷蒲 郡線:3.8km	交通量	[台/日]	10,500	1,300	
	走行時間	[分]	11.1	9.1	
	走行時間費用	[億円/年]	22.62	2.08	
(主)長沢蒲 郡線:6.2km	交通量	[台/日]	9,400	6,700	
	走行時間	[分]	12.3	11.5	
	走行時間費用	[億円/年]	22.81	14.95	
(主)国府馬 場線:4.6km	交通量	[台/日]	24,000	22,800	
	走行時間	[分]	12.4	11.7	
	走行時間費用	[億円/年]	54.51	47.79	
③その他道路合計 :2968.4km	走行時間費用	[億円/年]	14,942.68	14,897.22	

		走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)	
合計:3089.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	15,905.66	15,638.66	267.00

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名: 一般国道23号 蒲郡バイパス

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	令和元年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (R12)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H22センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	()台トリップ/日
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
その他()			
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
その他()		<input type="checkbox"/>	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。		
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>	
採用理由を記載			
その他()		<input type="checkbox"/>	

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				

(4)

項目		チェック欄		
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他(概算事業計画による値を採用)	<input type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載		
		事務所管内直轄路線の1km当たり平均単価(実績値)を使用		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない		<input checked="" type="checkbox"/>
		考慮する		<input type="checkbox"/>
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)				
その他				
4. その他				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道23号 蒲郡バイパス
(事業全体)

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

単価 (億円)	延長 (km)	単純単価 (億円)
0.40	15.0	5.98

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費 (億円)		維持管理費 (億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-27年目	H 9	2.3699	117.5	0.19	0.40		
-26年目	H 10	2.2788	116.9	0.57	1.15		
-25年目	H 11	2.1911	115.2	0.95	1.87		
-24年目	H 12	2.1068	113.8	0.90	1.73		
-23年目	H 13	2.0258	112.4	0.95	1.77		
-22年目	H 14	1.9479	110.5	2.38	4.32		
-21年目	H 15	1.8730	109.0	5.08	8.99		
-20年目	H 16	1.8009	107.9	2.24	3.85		
-19年目	H 17	1.7317	106.7	10.37	17.34		
-18年目	H 18	1.6651	105.9	17.10	27.69		
-17年目	H 19	1.6010	105.0	38.62	60.66		
-16年目	H 20	1.5395	104.4	38.72	58.81		
-15年目	H 21	1.4802	103.0	50.11	74.18		
-14年目	H 22	1.4233	101.3	34.13	49.39		
-13年目	H 23	1.3686	99.8	39.72	56.10		
-12年目	H 24	1.3159	99.0	148.88	203.83		
-11年目	H 25	1.2653	99.0	58.40	76.89		
-10年目	H 26	1.2167	101.5	27.10	33.46		
-9年目	H 27	1.1699	103.0	33.82	39.56		
-8年目	H 28	1.1249	102.8	41.38	46.63		
-7年目	H 29	1.0816	103.0	72.42	78.33		
-6年目	H 30	1.0400	103.0	32.44	33.74		
基準年	R 1	1.0000	103.0	51.09	51.09		
-4年目	R 2	0.9615	103.0	81.27	78.15		
-3年目	R 3	0.9246	103.0	81.34	75.20		
-2年目	R 4	0.8890	103.0	83.35	74.10		
-1年目	R 5	0.8548	103.0	40.78	34.86		
暫定供用開始年次	R 6	0.8219	103.0	9.93	8.16	4.11	3.38
1年目	R 7	0.7903	103.0	15.80	12.49	4.11	3.25
2年目	R 8	0.7599	103.0	22.64	17.20	4.11	3.12
3年目	R 9	0.7307	103.0	27.47	20.07	4.11	3.00
4年目	R 10	0.7026	103.0	31.20	21.92	4.11	2.89
5年目	R 11	0.6756	103.0	31.68	21.40	4.11	2.78
6年目	R 12	0.6496	103.0	30.84	20.03	4.11	2.67
7年目	R 13	0.6246	103.0	28.11	17.56	4.11	2.57
8年目	R 14	0.6006	103.0	27.27	16.38	4.11	2.47
供用開始年次	R 15	0.5775	103.0			5.44	3.14
10年目	R 16	0.5553	103.0			5.44	3.02
11年目	R 17	0.5339	103.0			5.44	2.90
12年目	R 18	0.5134	103.0			5.44	2.79
13年目	R 19	0.4936	103.0			5.44	2.68
14年目	R 20	0.4746	103.0			5.44	2.58
15年目	R 21	0.4564	103.0			5.44	2.48
16年目	R 22	0.4388	103.0			5.44	2.39
17年目	R 23	0.4220	103.0			5.44	2.29
18年目	R 24	0.4057	103.0			5.44	2.21
19年目	R 25	0.3901	103.0			5.44	2.12
20年目	R 26	0.3751	103.0			5.44	2.04
21年目	R 27	0.3607	103.0			5.44	1.96
22年目	R 28	0.3468	103.0			5.44	1.89
23年目	R 29	0.3335	103.0			5.44	1.81
24年目	R 30	0.3207	103.0			5.44	1.74
25年目	R 31	0.3083	103.0			5.44	1.68
26年目	R 32	0.2965	103.0			5.44	1.61
27年目	R 33	0.2851	103.0			5.44	1.55
28年目	R 34	0.2741	103.0			5.44	1.49
29年目	R 35	0.2636	103.0			5.44	1.43
30年目	R 36	0.2534	103.0			5.44	1.38
31年目	R 37	0.2437	103.0			5.44	1.32
32年目	R 38	0.2343	103.0			5.44	1.27
33年目	R 39	0.2253	103.0			5.44	1.22
34年目	R 40	0.2166	103.0			5.44	1.18
35年目	R 41	0.2083	103.0			5.44	1.13
36年目	R 42	0.2003	103.0			5.44	1.09
37年目	R 43	0.1926	103.0			5.44	1.05
38年目	R 44	0.1852	103.0			5.44	1.01
39年目	R 45	0.1780	103.0			5.44	0.97
40年目	R 46	0.1712	103.0			5.44	0.93
41年目	R 47	0.1646	103.0			5.44	0.89
42年目	R 48	0.1583	103.0			5.44	0.86
43年目	R 49	0.1522	103.0			5.44	0.83
44年目	R 50	0.1463	103.0			5.44	0.80
45年目	R 51	0.1407	103.0			5.44	0.76
46年目	R 52	0.1353	103.0			5.44	0.74
47年目	R 53	0.1301	103.0			5.44	0.71
48年目	R 54	0.1251	103.0			5.44	0.68
49年目	R 55	0.1203	103.0	-108.50	-13.05	5.44	0.65
合計				1110.77	1336.24	259.87	91.40
単純事業費計				1219.27		259.87	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3) 事業費、維持管理費の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道23号 蒲郡バイパス
(残事業)

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

単価 (億円)	延長 (km)	単純単価 (億円)
0.40	15.0	5.98

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費 (億円)		維持管理費 (億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-27年目	H 9	2.3699	117.5				
-26年目	H 10	2.2788	116.9				
-25年目	H 11	2.1911	115.2				
-24年目	H 12	2.1068	113.8				
-23年目	H 13	2.0258	112.4				
-22年目	H 14	1.9479	110.5				
-21年目	H 15	1.8730	109.0				
-20年目	H 16	1.8009	107.9				
-19年目	H 17	1.7317	106.7				
-18年目	H 18	1.6651	105.9				
-17年目	H 19	1.6010	105.0				
-16年目	H 20	1.5395	104.4				
-15年目	H 21	1.4802	103.0				
-14年目	H 22	1.4233	101.3				
-13年目	H 23	1.3686	99.8				
-12年目	H 24	1.3159	99.0				
-11年目	H 25	1.2653	99.0				
-10年目	H 26	1.2167	101.5				
-9年目	H 27	1.1699	103.0				
-8年目	H 28	1.1249	102.8				
-7年目	H 29	1.0816	103.0				
-6年目	H 30	1.0400	103.0				
基準年	R 1	1.0000	103.0				
-4年目	R 2	0.9615	103.0	81.27	78.15		
-3年目	R 3	0.9246	103.0	81.34	75.20		
-2年目	R 4	0.8890	103.0	83.35	74.10		
-1年目	R 5	0.8548	103.0	40.78	34.86		
暫定供用開始年次	R 6	0.8219	103.0	9.93	8.16	4.11	3.38
1年目	R 7	0.7903	103.0	15.80	12.49	4.11	3.25
2年目	R 8	0.7599	103.0	22.64	17.20	4.11	3.12
3年目	R 9	0.7307	103.0	27.47	20.07	4.11	3.00
4年目	R 10	0.7026	103.0	31.20	21.92	4.11	2.89
5年目	R 11	0.6756	103.0	31.68	21.40	4.11	2.78
6年目	R 12	0.6496	103.0	30.84	20.03	4.11	2.67
7年目	R 13	0.6246	103.0	28.11	17.56	4.11	2.57
8年目	R 14	0.6006	103.0	27.27	16.38	4.11	2.47
供用開始年次	R 15	0.5775	103.0			5.44	3.14
10年目	R 16	0.5553	103.0			5.44	3.02
11年目	R 17	0.5339	103.0			5.44	2.90
12年目	R 18	0.5134	103.0			5.44	2.79
13年目	R 19	0.4936	103.0			5.44	2.68
14年目	R 20	0.4746	103.0			5.44	2.58
15年目	R 21	0.4564	103.0			5.44	2.48
16年目	R 22	0.4388	103.0			5.44	2.39
17年目	R 23	0.4220	103.0			5.44	2.29
18年目	R 24	0.4057	103.0			5.44	2.21
19年目	R 25	0.3901	103.0			5.44	2.12
20年目	R 26	0.3751	103.0			5.44	2.04
21年目	R 27	0.3607	103.0			5.44	1.96
22年目	R 28	0.3468	103.0			5.44	1.89
23年目	R 29	0.3335	103.0			5.44	1.81
24年目	R 30	0.3207	103.0			5.44	1.74
25年目	R 31	0.3083	103.0			5.44	1.68
26年目	R 32	0.2965	103.0			5.44	1.61
27年目	R 33	0.2851	103.0			5.44	1.55
28年目	R 34	0.2741	103.0			5.44	1.49
29年目	R 35	0.2636	103.0			5.44	1.43
30年目	R 36	0.2534	103.0			5.44	1.38
31年目	R 37	0.2437	103.0			5.44	1.32
32年目	R 38	0.2343	103.0			5.44	1.27
33年目	R 39	0.2253	103.0			5.44	1.22
34年目	R 40	0.2166	103.0			5.44	1.18
35年目	R 41	0.2083	103.0			5.44	1.13
36年目	R 42	0.2003	103.0			5.44	1.09
37年目	R 43	0.1926	103.0			5.44	1.05
38年目	R 44	0.1852	103.0			5.44	1.01
39年目	R 45	0.1780	103.0			5.44	0.97
40年目	R 46	0.1712	103.0			5.44	0.93
41年目	R 47	0.1646	103.0			5.44	0.89
42年目	R 48	0.1583	103.0			5.44	0.86
43年目	R 49	0.1522	103.0			5.44	0.83
44年目	R 50	0.1463	103.0			5.44	0.80
45年目	R 51	0.1407	103.0			5.44	0.76
46年目	R 52	0.1353	103.0			5.44	0.74
47年目	R 53	0.1301	103.0			5.44	0.71
48年目	R 54	0.1251	103.0			5.44	0.68
49年目	R 55	0.1203	103.0	-16.25	-1.95	5.44	0.65
合計				495.44	415.57	259.87	91.40
単純事業費計				511.69		259.87	

注1)事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、

必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3)事業費、維持管理費の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道23号 蒲郡バイパス（事業全体・残事業）

年次	年度 (基準年) R 1	総走行台数の年次別伸び率 (東海7ロック)				割引率 (A)	GDP デフレ率	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)				事故減少便益(億円)		合 計 (億円)		
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
暫定供用開始年次	R 6	0.99967	0.98601	1.00833	0.99911	0.8219	103.0	48.60	14.50	113.88	176.98	145.46	1.25	0.20	10.48	11.93	9.81	1.19	0.98	190.11	156.25
1年目	R 7	0.99967	0.98581	1.00826	0.99910	0.7903	103.0	48.58	14.30	114.83	177.71	140.45	1.24	0.20	10.57	12.01	9.49	1.19	0.94	190.92	150.88
2年目	R 8	0.99967	0.98561	1.00820	0.99910	0.7599	103.0	48.56	14.10	115.78	178.44	135.60	1.24	0.20	10.66	12.10	9.19	1.19	0.90	191.73	145.70
3年目	R 9	0.99967	0.98540	1.00813	0.99910	0.7307	103.0	48.55	13.90	116.73	179.17	130.92	1.24	0.19	10.74	12.18	8.90	1.19	0.87	192.55	140.69
4年目	R 10	0.99967	0.98518	1.00806	0.99910	0.7026	103.0	48.53	13.69	117.68	179.90	126.40	1.24	0.19	10.83	12.27	8.62	1.19	0.83	193.36	135.85
5年目	R 11	0.99967	0.98496	1.00800	0.99910	0.6756	103.0	48.52	13.49	118.63	180.63	122.04	1.24	0.19	10.92	12.35	8.34	1.19	0.80	194.17	131.18
6年目	R 12	0.99264	0.99035	0.99843	0.99329	0.6496	103.0	48.50	13.29	119.58	181.36	117.81	1.24	0.19	11.01	12.43	8.08	1.19	0.77	194.98	126.66
7年目	R 13	0.99259	0.99026	0.99843	0.99325	0.6246	103.0	48.48	13.16	119.39	180.69	112.86	1.23	0.18	10.99	12.41	7.75	1.18	0.74	194.28	121.34
8年目	R 14	0.99253	0.99016	0.99843	0.99320	0.6006	103.0	47.79	13.03	119.20	180.02	108.12	1.22	0.18	10.97	12.38	7.43	1.17	0.70	193.57	116.26
供用開始年次	R 15	0.99248	0.99007	0.99842	0.99316	0.5775	103.0	70.82	18.90	174.29	264.01	152.47	2.60	0.43	13.87	16.91	9.76	3.27	1.89	284.19	164.12
10年目	R 16	0.99242	0.98997	0.99842	0.99311	0.5553	103.0	70.29	18.71	174.02	263.02	146.05	2.59	0.43	13.85	16.86	9.36	3.25	1.81	283.13	157.22
11年目	R 17	0.99236	0.98986	0.99842	0.99306	0.5339	103.0	69.76	18.52	173.74	262.02	139.89	2.57	0.42	13.82	16.81	8.98	3.23	1.72	282.07	150.60
12年目	R 18	0.99230	0.98976	0.99842	0.99301	0.5134	103.0	69.22	18.34	173.47	261.03	134.01	2.55	0.42	13.80	16.77	8.61	3.21	1.65	281.00	144.27
13年目	R 19	0.99224	0.98966	0.99841	0.99296	0.4936	103.0	68.69	18.15	173.19	260.03	128.35	2.53	0.42	13.78	16.72	8.25	3.18	1.57	279.94	138.18
14年目	R 20	0.99218	0.98955	0.99841	0.99291	0.4746	103.0	68.16	17.96	172.92	259.04	122.94	2.51	0.41	13.76	16.68	7.91	3.16	1.50	278.88	132.36
15年目	R 21	0.99212	0.98944	0.99841	0.99286	0.4564	103.0	67.63	17.77	172.65	258.04	117.77	2.49	0.41	13.74	16.63	7.59	3.14	1.43	277.81	126.79
16年目	R 22	0.99206	0.98932	0.99841	0.99281	0.4388	103.0	67.09	17.59	172.37	257.05	112.79	2.47	0.40	13.72	16.59	7.28	3.12	1.37	276.75	121.44
17年目	R 23	0.99199	0.98921	0.99840	0.99276	0.4220	103.0	66.56	17.40	172.10	256.05	108.05	2.45	0.40	13.69	16.54	6.98	3.10	1.31	275.69	116.34
18年目	R 24	0.99193	0.98909	0.99840	0.99271	0.4057	103.0	66.03	17.21	171.82	255.06	103.48	2.43	0.39	13.67	16.49	6.69	3.07	1.25	274.62	111.42
19年目	R 25	0.99186	0.98897	0.99840	0.99265	0.3901	103.0	65.49	17.02	171.55	254.06	99.11	2.41	0.39	13.65	16.45	6.42	3.05	1.19	273.56	106.72
20年目	R 26	0.99180	0.98885	0.99840	0.99260	0.3751	103.0	64.96	16.83	171.27	253.07	94.93	2.39	0.39	13.63	16.40	6.15	3.03	1.14	272.50	102.21
21年目	R 27	0.99173	0.98872	0.99839	0.99254	0.3607	103.0	64.43	16.65	171.00	252.07	90.92	2.37	0.38	13.61	16.36	5.90	3.01	1.08	271.43	97.91
22年目	R 28	0.99166	0.98859	0.99839	0.99249	0.3468	103.0	63.89	16.46	170.72	251.08	87.07	2.35	0.38	13.58	16.31	5.66	2.98	1.03	270.37	93.76
23年目	R 29	0.99159	0.98846	0.99839	0.99243	0.3335	103.0	63.36	16.27	170.45	250.08	83.40	2.33	0.37	13.56	16.26	5.42	2.96	0.99	269.31	89.81
24年目	R 30	0.99152	0.98833	0.99839	0.99237	0.3207	103.0	62.83	16.08	170.17	249.09	79.88	2.31	0.37	13.54	16.22	5.20	2.94	0.94	268.24	86.03
25年目	R 31	0.99145	0.98819	0.99838	0.99231	0.3083	103.0	62.30	15.90	169.90	248.09	76.49	2.29	0.36	13.52	16.17	4.99	2.92	0.90	267.18	82.37
26年目	R 32	0.99138	0.98806	0.99838	0.99226	0.2965	103.0	61.76	15.71	169.63	247.10	73.26	2.27	0.36	13.50	16.13	4.78	2.89	0.86	266.12	78.90
27年目	R 33	0.99131	0.98794	0.99838	0.99220	0.2851	103.0	61.23	15.52	169.35	246.10	70.16	2.25	0.36	13.48	16.08	4.58	2.87	0.82	265.06	75.57
28年目	R 34	0.99124	0.98781	0.99838	0.99215	0.2741	103.0	60.70	15.33	169.08	245.11	67.18	2.23	0.35	13.45	16.04	4.40	2.85	0.78	263.99	72.36
29年目	R 35	0.99117	0.98768	0.99837	0.99209	0.2636	103.0	60.17	15.15	168.80	244.12	64.35	2.21	0.35	13.43	15.99	4.22	2.83	0.74	262.93	69.31
30年目	R 36	0.99111	0.98756	0.99837	0.99204	0.2534	103.0	59.64	14.96	168.53	243.12	61.61	2.19	0.34	13.41	15.95	4.04	2.80	0.71	261.87	66.36
31年目	R 37	0.99104	0.98743	0.99837	0.99198	0.2437	103.0	59.11	14.77	168.25	242.13	59.01	2.17	0.34	13.39	15.90	3.87	2.78	0.68	260.81	63.56
32年目	R 38	0.99097	0.98731	0.99837	0.99193	0.2343	103.0	58.58	14.59	167.98	241.14	56.50	2.15	0.33	13.37	15.85	3.71	2.76	0.65	259.76	60.86
33年目	R 39	0.99090	0.98718	0.99836	0.99187	0.2253	103.0	58.05	14.40	167.70	240.15	54.11	2.13	0.33	13.34	15.81	3.56	2.74	0.62	258.70	58.28
34年目	R 40	0.99083	0.98705	0.99836	0.99182	0.2166	103.0	57.52	14.22	167.43	239.17	51.80	2.12	0.33	13.32	15.76	3.41	2.71	0.59	257.64	55.81
35年目	R 41	0.99077	0.98693	0.99836	0.99176	0.2083	103.0	56.99	14.03	167.15	238.18	49.61	2.10	0.32	13.30	15.72	3.27	2.69	0.56	256.59	53.45
36年目	R 42	0.99070	0.98680	0.99836	0.99171	0.2003	103.0	56.47	13.85	166.88	237.20	47.51	2.08	0.32	13.28	15.67	3.14	2.67	0.53	255.54	51.18
37年目	R 43	0.99063	0.98668	0.99835	0.99165	0.1926	103.0	55.94	13.67	166.61	236.21	45.49	2.06	0.31	13.26	15.63	3.01	2.65	0.51	254.49	49.01
38年目	R 44	0.99056	0.98655	0.99835	0.99160	0.1852	103.0	55.42	13.49	166.33	235.23	43.57	2.04	0.31	13.23	15.58	2.89	2.63	0.49	253.44	46.94
39年目	R 45	0.99050	0.98642	0.99835	0.99154	0.1780	103.0	54.89	13.30	166.06	234.26	41.70	2.02	0.30	13.21	15.54	2.77	2.60	0.46	252.40	44.93
40年目	R 46	0.99043	0.98630	0.99835	0.99148	0.1712	103.0	54.37	13.12	165.78	233.28	39.94	2.00	0.30	13.19	15.49	2.65	2.58	0.44	251.35	43.03
41年目	R 47	0.99036	0.98617	0.99834	0.99143	0.1646	103.0	53.85	12.94	165.51	232.30	38.24	1.98	0.30	13.17	15.45	2.54	2.56	0.42	250.31	41.20
42年目	R 48	0.99029	0.98605	0.99834	0.99137	0.1583	103.0	53.33	12.76	165.23	231.33	36.62	1.96	0.29	13.15	15.40	2.44	2.54	0.40	249.27	39.46
43年目	R 49	0.99022	0.98592	0.99834	0.99132	0.1522	103.0	52.81	12.59	164.96	230.36	35.06	1.94	0.29	13.13	15.36	2.34	2.52	0.38	248.23	37.78
44年目	R 50	0.99016	0.98579	0.99834	0.99126	0.1463	103.0	52.30	12.41	164.69	229.39	33.56	1.92	0.28	13.10	15.31	2.24	2.49	0.36	247.20	36.17
45年目	R 51	0.99009	0.98567	0.99833	0.99121	0.1407	103.0	51.78	12.23	164.41	228.43	32.14	1.90	0.28	13.08	15.27	2.				

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道23号	蒲郡バイパス	4	15.0km

■事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				99,400	
	改良費				37,227	
		土工	m ³	4,233,061	17,911	切土(2,571,710m ³)、盛土(1,661,351m ³)
		軟弱地盤改良工	m ³	43,000	430	
		法面工	m ²	308,854	3,692	切土法面、盛土法面、法面对策工
		擁壁工	式	1	8,062	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁、もたれ擁壁等
		管渠工	m	4,111	286	
		函渠工	m	1,169	1,917	
		排水工	m	61,036	1,289	
		中央分離帯工	m	6,930	323	
		雑工	式	1	3,317	封じ込め工
	橋梁費				35,900	
		100m以上	m	4,621	32,297	18橋
		100m未満	m	782	3,603	17橋
	トンネル費				17,411	
		NATM	m	4,834	17,411	五井・国坂・坂本・神ノ郷・坂野トンネル、豊沢トンネル
		シールド	m			
	IC・JCT費				4,563	
		IC	箇所	4	4,563	ダイヤモンド型(4箇所)
		JCT	箇所			
	舗装費				1,846	
		車道舗装	m ²	227,949	1,842	
		歩道舗装	m ²	1,704	4	
	付帯施設費				2,453	
		交通管理施設工	式	1	2,453	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				16,000	
	用地費		m ²	935,810	10,850	
		宅地	m ²	7,487	338	
		田畑	m ²	463,226	5,391	
		山林・原野	m ²	431,408	4,738	
		その他	m ²	33,689	383	
	補償費		式	1	5,150	
③	間接経費		式	1	15,300	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				130,700	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道23号	蒲郡バイパス	4	15.0km

■維持管理費内訳(事業全体)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	Km	15.0	3,741	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	24,845	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式	1		
維持管理費合計			28,586	

【単価等について】

○維持管理費は実績に基づき算出

○その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道23号	蒲郡バイパス	4	15.0km

■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				47,436	
	改良費				18,383	
		土工	m ³	2,399,001	9,558	切土(2,571,710m ³)、盛土(1,661,351m ³)
		軟弱地盤改良工	m ³	43,000	160	
		法面工	m ²	185,944	1,375	切土法面、盛土法面、法面对策工
		擁壁工	式	1	4,571	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁、もたれ擁壁等
		管渠工	m	2,330	107	
		函渠工	m	771	714	
		排水工	m	34,591	480	
		中央分離帯工	m	3,927	120	
		雑工	式	1	1,298	封じ込め工
	橋梁費				14,625	
		100m以上	m	3,048	13,283	18橋
		100m未満	m	515	1,342	17橋
	トンネル費				10,752	
		NATM	m	3,188	10,752	五井・国坂・坂本・神ノ郷・坂野トンネル、豊沢トンネル
		シールド	m			
	IC・JCT費				1,699	
		IC	箇所	4	1,699	ダイヤモンド型(4箇所)
		JCT	箇所			
	舗装費				687	
		車道舗装	m ²	129,185	686	
		歩道舗装	m ²	966	1	
	付帯施設費				1,290	
		交通管理施設工	式	1	1,290	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				2,839	
	用地費		m ²	144,362	1,625	
		宅地	m ²	1,155	51	
		田畑	m ²	71,459	807	
		山林・原野	m ²	66,551	710	
		その他	m ²	5,197	57	
	補償費		式		1,214	
③	間接経費		式		5,848	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				56,123	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道23号	蒲郡バイパス	4	15.0km

■維持管理費内訳(残事業)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	Km	15.0	3,741	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	24,845	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式	1		
維持管理費合計			28,586	

【単価等について】

○維持管理費は実績に基づき算出

○その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上